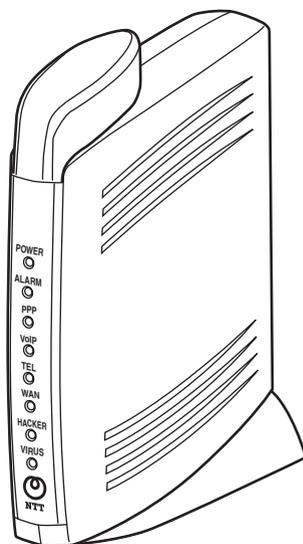


Web Caster X400V

取扱説明書

このたびは、Web Caster X400Vをお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。
ごぞいます。

- ご使用前に、この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、内容を理解してからお使いください。
- お読みになったあとも、本商品のそばなどいつも手もとに置いてお使いください。



安全にお使いいただくために必ずお読みください

この取扱説明書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

本書を紛失または損傷したときは、当社の本書最終ページのお問い合わせ先窓口またはお買い求めになった販売店でお求めください。

本書中のマーク説明

 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
 お願い	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止を招く内容を示しています。
 お知らせ	この表示は、本商品を取り扱ううえでの注意事項を示しています。
 ワンポイント	この表示は、本商品を取り扱ううえで知っておくと便利な内容を示しています。

厳守事項

■ ユーザ名とパスワードの取り扱いについて

本商品に設定する各種のユーザ名 (ID)、パスワードはお客様の大切な個人情報です。入力には必ずお客様自身で行ってください。

■ 取扱説明書の内容について

機能追加などにより本書の内容は予告なく変更されることがあります。機能追加や変更などに関するサポート情報につきましては、以下のホームページの更新情報を定期的に関覧していただくことをお勧めします。

当社ホームページ【NTT 東日本】 <http://www.east-plus.com/>

【NTT 西日本】 <http://www.ntt-west.co.jp/kiki/>

ご使用にあたってのお願い

本商品のご利用にあたって、当社のレンタル電話機がご不要となった場合は、局番なしの116番または当社の営業所等にご連絡いただければ、「機器使用料」は、不要となります。

本商品は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。本商品は家庭環境で使用することを目的としていますが、本商品がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書にしたがって正しい取り扱いをしてください。

- ご使用の際は取扱説明書にしたがって正しい取り扱いをしてください。
- 本商品の仕様は国内向けとなっておりますので、海外ではご利用できません。
This equipment is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.
- 本商品のTELポートは、加入電話の仕様と完全には一致していないため、接続される通信機器によっては、正常に動作しないことがあります。
- 本商品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電等の外部要因によって、通信などの機会を逸したために生じた損害や万が一、本商品に登録された情報内容が消失してしまうこと等の純粋経済損失につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。本商品に登録された情報内容は、別にメモをとるなどして保管くださるようお願いいたします。
- 本商品を設置するための配線工事および修理には、工事担任者資格を必要とします。無資格者の工事は、違法となりまた事故のもととなりますので絶対におやめください。
- 本商品を分解したり改造したりすることは絶対に行わないでください。
- 本書に、他社商品の記載がある場合、これは参考を目的としたものであり、記載商品の使用を強制するものではありません。
- 本書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、当社のお問い合わせ先窓口へお申しつけください。
- この取扱説明書、ハードウェア、ソフトウェアおよび外観の内容について将来予告なしに変更することがあります。

記載しているWebブラウザ、Telnet、FTPなどの画面はイメージを説明したものです。実際の画面と相違している場合がありますので詳細は本商品にてご確認ください。

また、機能向上のためWebブラウザ、Telnet、FTPなどの画面は予告なく変更される場合があります。Windows® 98は、Microsoft® Windows® 98 operating systemの略です。

Windows® Meは、Microsoft® Windows® Millennium Edition operating systemの略です。

Windows® 2000は、Microsoft® Windows® 2000 operating systemの略です。

Windows® XPは、Microsoft® Windows® XP Home Edition operating systemおよびMicrosoft® Windows® XP Professional operating systemの略です。

Internet Explorerは、Microsoft® Internet Explorerの略です。

Microsoft、Windowsは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

Adobe、Adobeロゴ、Readerは、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。

Mac OSは米国Apple Computer Inc.の登録商標です。

Microsoft Corporationのガイドラインに従って画面写真を使用しています。

その他、各会社名、各製品名は各社の商標または登録商標です。

安全にお使いいただくために必ずお読みください

警告

- 万一、煙が出ている、変なにおいがする、異常音がするなど異常状態のまま使用すると、火災、感電、故障の原因となることがあります。すぐに電源プラグを電源コンセントから抜いて、煙が出なくなるのを確認して、当社のお問い合わせ先窓口にて修理をご依頼ください。お客さまによる修理は危険ですから絶対におやめください。
- 万一、落としたり、キャビネットを破損した場合は、すぐに電源プラグを電源コンセントから抜いて、当社のお問い合わせ先窓口にご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となることがあります。
- 万一、内部に水・異物などが入ったり、本商品やケーブル、モジュラジャックをぬらした場合は、すぐに電源プラグを電源コンセントから抜いて、当社のお問い合わせ先窓口にご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となることがあります。
- 通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどの、異物を差し込んだり、落としたりしないでください。万一、異物が入った場合は、すぐに電源プラグを電源コンセントから抜いて、当社のお問い合わせ先窓口にご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となることがあります。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。
- 分解、改造したりしないでください。火災、感電、故障の原因となることがあります。
- キャビネットは外さないでください。感電の原因となることがあります。指定以外の内部の点検、調整、清掃、修理は、当社のお問い合わせ先窓口にご連絡ください。
- そばに花びん、コップ、化粧品、薬用品など液体の入った容器や植木鉢、または小さな金属類を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災、感電、故障の原因となることがあります。
- ふろ場や加湿器のそばなど、湿度の高いところ、調理台のそばなど油飛びや湯気があたるような場所、ちりやほこりの多い場所、鉄粉、腐食性ガス、有毒ガスが発生する場所、化学反応を起こすような場所（実験室など）に本商品やケーブル、モジュラジャックを置かないでください。火災、感電、誤動作、故障の原因となることがあります。
- 本商品や電源アダプタを熱器具に近づけないでください。キャビネットやコードの被覆が溶けて、火災、感電の原因となることがあります。
- 近くに、紙などの燃えやすいものを置かないでください。発熱により火災、感電の原因となることがあります。
- 通風孔をふさがらないでください。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災、感電、故障の原因となることがあります。次のような使いかたはしないでください。
 - じゅうたんや布団の上に置く。
 - テーブルクロスなどを掛ける。
 - 本棚、タンスの中、押入の中など風通しの悪い場所に置く。
 - 紙、本などを載せたり立て掛けたりする。

警告

- 直射日光のあたる所や、ストーブ、ヒーターなどの発熱器のそばなど、温度の高い所に置かないでください。内部の温度が上がり、火災、故障の原因となることがあります。
- AC100 Vの商用電源以外では、絶対に使用しないでください。火災、感電、故障の原因となることがあります。
- 差込口が2つ以上ある壁の電源コンセントに他の電気製品の電源プラグ等を差し込む場合は、合計の電流値が電源コンセントの最大値を超えないように注意してください。火災、感電、故障の原因となります。
- 近くに雷が発生したときは、電源プラグを電源コンセントから抜いてご使用をお控えください。火災、感電、故障の原因となることがあります。
- 電源アダプタコードに傷を付けたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしないでください。また、重い物を乗せたり、加熱したりすると電源アダプタコードが破損し、火災、感電の原因となることがあります。電源アダプタコードが傷んだら（芯線の露出、断線など）、電源プラグを電源コンセントから抜いて、当社のお問い合わせ先窓口へ修理をご依頼ください。
- めくれた手で本商品の操作や電源プラグの抜き差しをしないでください。感電の原因となることがあります。
- 電源アダプタは、必ず付属のものを使用し、それ以外のは絶対にご使用にならないでください。また、付属の電源アダプタおよび電源アダプタコードを他の接続機器に使用しないでください。火災、感電、故障の原因となることがあります。
- 移動させる場合は、電源プラグを電源コンセントから抜き、電話機コードなどを差込口から抜いて、外部の接続線を全て外したことを確認のうえ、行ってください。コードを引っ張るとコードが傷つき、火災、感電、故障の原因となることがあります。
- 万一、漏電した場合の感電事故防止や、誘雷による感電防止、火災防止、機器保護のため、必ずアース線を取り付けてください。また、アース線をガス管に接続しないでください。爆発の原因となることがあります。
- 電源アダプタの接続は、必ず本商品側のコネクタを接続してから電源コンセントに差し込んでください。場合によっては、火災、感電、故障の原因となります。
- 電源プラグを電源コンセントに差し込むときは、確実に差し込んでください。電源プラグの刃に金属などが触れると、火災、感電の原因となることがあります。
- 電源プラグを電源コンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源アダプタコードを引っ張るとコードが傷付き、火災、感電の原因となることがあります。

安全にお使いいただくために必ずお読みください

警告

- 電源プラグは、ほこりが付着していないことを確認してから電源コンセントに差し込んでください。ほこりにより火災、感電の原因となることがあります。
- 半年に1回程度、電源プラグと電源コンセント間のほこりを、取り除いてください。ショートして、火災、感電、故障の原因となることがあります。ほこりを取り除くときは、安全のため必ず電源プラグを電源コンセントから抜いて行ってください。
- 医療機器や高い安全性が要求される用途では使用しないでください。人が死亡または重傷を負う可能性があり、社会的に大きな混乱が発生するおそれがあります。
- LAN側接続ポート、WAN側接続ポートに接続したネットワークケーブルを商用電源、電話回線などには接続しないでください。火災、感電、故障の原因となります。
- 電源プラグをショートしないでください。火災、感電、故障の原因となることがあります。
- 長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグを電源コンセントから抜いてください。電源プラグを長期間電源コンセントに差したままにしておくと、ほこりが付着し、ショートして、火災、感電、故障の原因になることがあります。
- 医療用電気機器の近くに設置したり、近づけないでください。電波が医療用電気機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因となります。
- 自動ドア、火災報知器等の自動制御機器の近くで使用しないでください。電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因となります。
- 心臓ペースメーカーの装着部位から30 cm以上離してください。電波によりペースメーカーの動作に影響を与える場合があります。

お使いになる前に（設置環境）

注意

- ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。また、上に物を置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。また、故障の原因となることがあります。
- 振動、衝撃の多い場所に置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。また、誤作動、故障の原因となることがあります。
- 横置きや逆さまの状態での設置、重ね置きはしないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけが、故障の原因となることがあります。また、内部に熱がこもり、火災、故障の原因となることがあります。

お使いのとき

注意

- テーブルタップや分岐コンセント、分岐ソケットを使用した、タコ足配線はしないでください。火災、過熱、感電の原因となることがあります。
- お客様がご用意された機器を接続してお使いになる場合は、あらかじめ当社のお問い合わせ先窓口を確認してください。確認できない場合は、絶対に接続して使用しないでください。火災、感電、故障の原因となることがあります。
- 電源コードには、延長コードは使わないでください。火災の原因となることがあります。
- お手入れをするときは、安全のため必ず電源プラグを電源コンセントから抜いてください。火災、感電、故障の原因となることがあります。
- お手入れのときは、水または中性洗剤以外は絶対に使用しないでください。火災、故障の原因となることがあります。
- 上に乗らないでください。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。壊れてけがの原因となることがあります。

安全にお使いいただくために必ずお読みください

取り扱いについて



- ベンジン、シンナー、アルコールなどでふかないでください。変色、変形の原因となることがあります。汚れがひどいときは、薄い中性洗剤を付けた布をよくしぼって汚れをふき取り、やわらかい布でからぶきしてください。そのとき、本商品やモジュラジャックに液体が入らないように注意してください。
- 底面にはゴム製のすべり止めを使用していますので、ゴムとの接触面が、まれに変色するおそれがあります。
- 落としたり、強い衝撃を与えないでください。誤動作、故障の原因となることがあります。
- 結露のないように注意してください。周囲温度の急激な変化によって内部が結露した場合、周囲の温度になじむまで1時間程度放置してから電源を入れてください。故障の原因となることがあります。

置き場所について



- 強い磁界やノイズ発生源から離して設置してください。誤動作、故障の原因となることがあります。
- 製氷倉庫など特に温度が下がるところに置かないでください。正常に動作しないことがあります。
- 電気製品、AV・OA機器などの磁気を帯びている所や電磁波が発生している所に置かないでください（コンピュータ、電子レンジ、スピーカ、テレビ、ラジオ、ファクス、蛍光灯、ワープロ、電気こたつ、インバータエアコン、電磁調理器など）。
 - 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音等が大きくなったり、通信ができなくなることがあります（特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります）。
 - テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
 - 放送局や無線局などが近く、雑音等が大きいつきは、設置場所を移動してみてください。
- 硫化水素が発生する場所（温泉地）などでは、本商品の寿命が短くなることがあります。
- 高級家具の上などの表面が熱に弱い場所には置かないでください。表面が変色、変形する場合があります。

お使いのとき



- 電源を再度入れる場合、電源を切った状態から5秒以上経った後に行ってください。故障の原因となることがあります。
- プラスチック部品の一部に、光の具合によってはキズに見える部分があります。プラスチック部品の製造過程で生じることがあるものですが、構造上および機能上は問題ありません。安心してご使用ください。
- 設定変更中やバージョンアップ中に電源を切らないでください。回復不能な故障の原因になることがあります。
- 高い信頼性を要求される、幹線通信機器や電算機システムでは使用しないでください。社会的に大きな混乱が発生するおそれがあります。
- 故障や回線品質の低下によって、データ消失が発生するおそれがあります。あらかじめ冗長性のあるシステム設計、バックアップなど構成してください。

安全にお使いいただくために必ずお読みください

CD-ROMの取扱上・保管上の注意

1. ディスクは両面共、指紋、汚れ、キズ等を付けないように取り扱ってください。
2. ディスクが汚れたときは、メガネ拭きのような柔らかい布で内周から外周に向かって放射状に軽くふき取ってください。レコード用クリーナーや溶剤等は使用しないでください。
3. ディスクは両面共、鉛筆、ボールペン、油性ペン等で文字や絵を書いたり、シールなどを貼付しないでください。
4. ひび割れや変形、また接着剤等で補修したディスクは危険ですから絶対に使用しないでください。
5. 直射日光のあたる場所や、高温・多湿の場所には放置しないでください。
6. ディスクは使用后、元のケースに入れて保管してください。

CD-ROMの著作権、免責事項について

1. 添付CD-ROMに収録されたソフトウェア、およびデータは、著作権法によって保護されています。それぞれの著作者および著作権は、各プログラムまたは付属のドキュメントに記載されている通りです。
2. 添付CD-ROMは、無償でご利用になれます。また、友人など営利を目的としない間柄での再配布は原則自由です。ただし、その場合でも著作権免責事項の規定は、配布の相手方に対しても効力を有するものとします。
3. 添付CD-ROMの内容を転載、雑誌などに添付して再配布する場合は、東日本電信電話株式会社、または西日本電信電話株式会社（以下、当社といいます）の許諾を必要とします。
4. 収録されたソフトウェアは、当社にて動作確認を行っていますが、全ての状況下においての動作を保証しているわけではありません。当社は、添付CD-ROMに関しては、一切動作保証は致しません。
5. 当社は、添付CD-ROMによりご利用者に直接または間接的損害が生じても、いかなる責任も負わないものとし、一切の賠償などは行わないものとします。
6. 当社は、添付CD-ROMに不備があっても、訂正する義務は負わないものとします。
7. 添付CD-ROMの記載事項は、ご利用者への事前連絡無く仕様を変更したり、サービスの提供を中止する場合があります。

目次

安全にお使いいただくために必ずお読みください	2
目次	11
マニュアル構成／マニュアルの見かた	14
マニュアル構成	14
マニュアルの見かた	14
電子マニュアルの見かた	15
詳細取扱説明書 概要	16
Web Caster X400Vでできること	17
Web Caster X400Vとは	17
特長	17
ご利用前の注意事項	18
電話機能に関するご注意	18
セキュリティに関するご注意	20
電波に関するご注意	
(Web Caster FT-STC-Oa/gもしくは	
Web Caster FT-STC-Va/g装着時にお読みください)	22
無線LAN製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意	
(Web Caster FT-STC-Oa/gもしくは	
Web Caster FT-STC-Va/g装着時にお読みください)	23
お客様情報に関するご注意	23

1 最初に確認しましょう

セットを確認してください	1-2
各部の名前	1-3
セットアップする	1-5

2 本商品の接続とパソコンの設定

回線を接続する	2-2
フレッツ・ADSLに接続する	2-2
Bフレッツ（マンションタイプVDSL方式）に接続する	2-4
Bフレッツ（マンションタイプVDSL方式以外）に接続する	2-6
電源を入れる（ランプの確認）	2-8
本商品の電源を入れる	2-8
パソコンの電源を入れる	2-8
設定の流れ	2-9
パソコンを設定する（Windows® XPの場合）	2-10
インターネットプロパティの設定	2-10
ネットワークの設定	2-12
ネットワークの設定を確認する	2-17
Webブラウザの設定	2-19

3 本商品の設定方法

かんたん設定	3-2
--------	-----

目次

インターネット接続の確認	3-20
OS共通	3-20
IP電話の設定	3-21
無線LANを使用する	3-22
オンラインウイルス検索	3-23
時刻の設定について	3-24
再起動	3-25

4 電話の使いかた

電話をかけるには（発信）	4-2
電話をかける（発信）	4-2
相手がお話し中のとき	4-2
電話を受けるには（着信）	4-3
電話を受ける（着信）	4-3
回線選択について／緊急通報	4-4
電話番号による回線選択	4-4
加入電話回線を選択して発信するには	4-4
緊急通報（110／118／119）発信時の留意事項	4-4
お話し中にかかってきた電話を受けるには	4-5
お話し中にかかってきた電話に出る	4-5
発信者番号の通知と表示	4-7
かけてきた相手の電話番号を表示するには（ナンバー・ディスプレイ）	4-8

5 フレッツ・セーフティ登録と廃止

NTT東日本エリアでご利用のお客様	5-2
オンライン登録	5-2
フレッツ・セーフティの新規申し込み	
（116等でNTT東日本にフレッツ・セーフティを 事前に申し込みされている場合）	5-3
フレッツ・セーフティの新規申し込み	
（116等でNTT東日本にフレッツ・セーフティを 事前に申し込みされていない場合）	5-5
フレッツ・セーフティの廃止	5-10
登録機器変更	5-13
NTT西日本エリアでご利用のお客様	5-16
オンライン登録	5-16
オンライン登録画面（新規）	5-17
フレッツ・セーフティの廃止	5-18
オンライン登録画面（登録機器変更）	5-19

6 バージョンアップ

本商品のバージョンアップ	6-2
バージョンアップ機能	6-2
自動バージョンアップ機能を利用してバージョンアップする	6-4
ファームウェアの自動バージョンアップ	6-4

セキュリティ対策ファイルの自動バージョンアップ	6-6
バージョンアップお知らせ機能を利用してバージョンアップする	6-8
バージョンアップお知らせ方法	6-8
バージョンアップ方法（「アップデート通知」画面）	6-12
バージョンアップ方法（「状態表示1」画面）	6-13
当社ホームページからプログラムをダウンロードして	
バージョンアップする	6-23
プログラムのダウンロード方法	6-23
バージョンアップ方法	6-24

7 お困りのときには

トラブルや疑問点がある場合	7-2
設定に関するトラブル	7-2
通話/ダイヤルに関するトラブル	7-2
パソコンに関するトラブル	7-3
ウイルス検出/不正アクセスに関するトラブル	7-5
無線LANに関するトラブル	7-8
バージョンアップに関するトラブル	7-9
その他のトラブル	7-10

8 付録

パソコンのネットワーク設定	8-2
インターネットプロパティの設定	
（Windows® 98/Me/2000共通の設定）	8-2
ネットワークの設定（Windows® 98/Meの場合）	8-4
ネットワークの設定を確認する（Windows® 98/Meの場合）	8-8
ネットワークの設定（Windows® 2000の場合）	8-10
ネットワークの設定を確認する（Windows® 2000の場合）	8-14
ネットワークの設定（Mac OS 9.04以降の場合）	8-16
ネットワークの設定を確認する（Mac OS 9.04以降の場合）	8-20
ネットワークの設定（Mac OS Xの場合）	8-22
ネットワークの設定を確認する（Mac OS Xの場合）	8-27
仕様	8-29
各種サービスについて	8-30
NTTネットワークサービスへの対応について	8-30
加入電話回線を選択する電話番号	8-32
本商品の初期化について	8-33
Webブラウザによる初期化	8-33
RESETスイッチによる初期化	8-33
ASCIIコード表	8-34
索引	8-35
お買い上げ商品の保証および保守サービスのご案内	8-37

マニュアル構成／マニュアルの見かた

本商品のマニュアル構成とマニュアルの見かたについて説明します。付属の「Web Caster X400V専用CD-ROM」に収録されている「まるごと設定ツール」の使用方法については、本商品と同梱されているマニュアル「まるごと設定ツールの使い方」をご覧ください。

マニュアル構成

本商品の取扱説明書は下記のように構成されています。ご利用の目的に合わせてお読みください。

取扱説明書（本書）

Web Caster X400Vの基本機能についての説明書です。

詳細取扱説明書（CD-ROMにPDFファイルで収録しています）

本書には記載されていない、Web Caster X400Vの、より詳細な機能について解説しています。

※CD-ROMの操作方法について（●本書P15「電子マニュアルの見かた」）

マニュアルの見かた

本書は下記のように構成されています。

1 最初に確認しましょう

最初にかかわらず確認していただきたいことについて説明しています。

2 本商品の接続とパソコンの設定

本商品とパソコンを接続して、インターネットに接続するまでを説明しています。

3 本商品の設定方法

本商品と接続したパソコンからのインターネットのご利用またはIP電話をご利用するためには、本商品に設定が必要です。ここでは設定手順について説明しています。

4 電話の使いかた

本商品と接続した電話機の使用方法について説明しています。

5 フレッツ・セーフティ登録と廃止

フレッツ・セーフティの新規申し込み、廃止、登録機器変更方法について説明しています。

6 バージョンアップ

本商品を最新の状態にバージョンアップする方法について説明しています。

7 お困りのときには

本商品がうまく動かない、操作しても違う結果になるなど、お困りのときにお読みください。

8 付録

本商品の設定を行うパソコンのOSがWindows® XP以外の場合のパソコンのネットワーク設定手順について説明しています。また、付録として本商品の初期化方法、本商品の仕様、本商品の保証・保守サービスの案内などについても記載しています。



お知らせ

- IP電話をご利用になる際には、お客様がご契約されているプロバイダ（ISP）から提供されたマニュアルをご参照ください。

電子マニュアルの見かた

本商品の、より詳細な機能については、付属の「Web Caster X400V専用CD-ROM」に収録されている電子マニュアル「詳細取扱説明書」をご覧ください。

●Windows® の場合

- 1 パソコンを起動し、添付のCD-ROM「Web Caster X400V専用CD-ROM」をCD-ROMドライブにセットする

メニュー画面が表示されます。

- 2 「詳細取扱説明書」をクリックする

●Mac OSの場合

- 1 CD-ROMをCD-ROMドライブにセットして、CD-ROMのアイコンがデスクトップに表示されたら、そのアイコンをダブルクリックする

CD-ROMの内容が表示されます。

- 2 「MANUAL」をダブルクリックする

- 3 「詳細取扱説明書」をダブルクリックする



お知らせ

- Acrobat Readerをインストールされていない方、「詳細取扱説明書」の内容が正常に表示できない方はメニュー画面の「Adobe Acrobat Readerのインストール」をクリックして、Acrobat Reader 5.05をインストールしてください。
- 設定や環境により、自動的に起動できない場合があります。その場合には、デスクトップにある、マイコンピュータをダブルクリックしてマイコンピュータの内容を表示します。その中から、X400V (CD-ROM) のアイコンをダブルクリックします。それでも起動しない場合は、CD-ROMの中からX400V.exeアイコンを探して、ダブルクリックすると、起動します。

マニュアル構成／マニュアルの見かた

詳細取扱説明書 概要

詳細取扱説明書に記載されている項目は以下のとおりです。

1 こんなときにはこの設定

本商品のサービス機能を使うときの設定方法について説明します。
(音声/ビデオチャット等のソフトを利用するときには他)

2 詳細設定方法

本商品のデータ設定、状態確認などの保守方法について説明します。Webブラウザを使用します。かんたん設定やルータ、電話、無線LAN、セキュリティ関連などの各種設定、状態表示、ログ表示などのメニューがあります。メニューをクリックすると各種設定画面が表示されます。この章では画面単位で用途や操作方法について説明します。

3 無線LANを利用する

本商品を無線LANのアクセスポイントとして利用する場合の設定について説明します。

4 お困りのときには

本商品がうまく動かない、操作しても違う結果になるなど、お困りのときにはこちらをお読みください。

5 付録

本商品のサービス機能について説明します。
また、付録として用語集、設定記入シートを載せましたので活用してください。



ワンポイント

- 本書ではWindows® XP（サービスパック1）の画面を使用して本商品の説明をしています。
- 本書ではOSやブラウザのバージョン、サービスパックについては、2005年10月時点を基準に記載しています。
- お使いになっているパソコンのOSや画面設定によっては表示が異なる場合があります。

Web Caster X400Vでできること

本商品の特長などについて説明します。

Web Caster X400Vとは

本商品は、ルータセキュリティ機能、IP電話機能を内蔵しています。ADSLモデム/VDSLモデム/回線終端装置（ONUなど）につなぐことで複数のパソコンでインターネット接続できると共に、IP電話網を介してIP電話を利用することもできます。本商品に対応した無線LANカードを装着することにより、無線LAN機能を利用することも可能です。

特長

● IP電話サービスが利用できます

IP電話網を介して、電話、ファクスの通信が可能です。

● フレッツ・セーフティ対応※2、※3

本商品を経由するe-mailの送受信、Webメールの添付ファイルについてウイルス検索を実施します。

● 途切れない通信で快適

IP電話は、ゆらぎ吸収機能により途切れない自然な通話を実現し、また、ネットワーク遅延状況に応じて、自然な会話を維持しながら遅延を回復します。

● 呼制御プロトコル

RFC3261 SIP準拠

● NTTネットワークサービスに対応

キャッチホン、ナンバー・ディスプレイなどに対応しています。

● 無線LAN対応※1

無線LANカードを装着したパソコンからインターネット利用が可能です。

● フレッツ・ADSL、Bフレッツに対応

PPPoEクライアント機能を搭載しました。

● 複数台のパソコンを同時につなげます

複数台のパソコンから同時にインターネット利用が可能です。

● UPnP、Unnumbered接続等各種ルータ機能搭載

設定については詳細取扱説明書をご覧ください。

● マルチセッション対応※4

2つ以上のPPPoEセッションを同時に使用することが可能です。

● 自動バージョンアップ機能搭載

ファームウェアやセキュリティ対策ファイルが更新された場合、自動的にバージョンアップします。これにより本商品のセキュリティ機能を常に最新の状態に保つことができます。

※1 別途Web Caster FT-STC-Oa/g、もしくはWeb Caster FT-STC-Va/g 無線LANカードが必要です。

※2 添付ファイルを含めて4MByte以上のサイズのメールはウイルス検索を実施できません。

※3 ウイルスチェック時のスループット最大約60Mbps

(e-mailチェックのみ有効設定時。Webメールチェック有効設定時はスループットが低下します。)

※4 1つのセッションはフレッツ・スクウェア固定となります。

ご利用のネットワークのセッション数以上の設定を有効にした場合は、フレッツ・セーフティ機能がご利用いただけません。

ご利用前の注意事項

電話機能に関するご注意

■電話機能に関する注意事項

【IP電話と加入電話の選択】

- 本商品に接続した電話機からは、IP電話および加入電話を利用することができます。
- IP電話として通話しているか加入電話として通話しているかは、本商品のランプまたは発信時にハンドセット（受話器）から聞こえる音により識別できます。

発信時に聞こえる音			
音の意味	IP電話として通話します	IP電話では通話不可のため、加入電話に切り替え	加入電話として通話します
通話料金	<u>IP電話通話料</u> ご契約のプロバイダから請求されます。	<u>加入電話通話料</u> NTT東日本・NTT西日本またはマイライン・マイラインプラスに登録された電話会社から請求されます。	
通知できる発信者番号	<u>IP電話番号</u> 例：050-1234-5678	<u>加入電話番号</u> 例：03-1234-5678 06-1234-5678	
通話できる相手	IP電話サービスのサービス対象通話 ご契約のプロバイダのサービス内容をご確認ください。 ※IP電話サービスによって、サービス対象（IP電話として通話できる相手先番号）が異なります。 ※IP電話ではつながらない番号（サービス対象外通話）をダイヤルした場合は、加入電話としての発信に切り替わる場合があります。 ※停電時やIP電話対応機器の電源が入っていないときは、すべて加入電話からの発信になります。	IP電話サービスのサービス対象外通話	下記の番号は、常に加入電話として発信します。 110番、119番 などの緊急通報 0000+ 相手先電話番号 113、116 117、177 などのサービス (184、186以外) #で始まる ダイヤル

【IP電話の利用】

- IP電話をご利用いただくためには、プロバイダ等とのIP電話サービス契約および本商品へのIP電話設定が必要です。なお、本商品がインターネットに接続されていない場合やプロバイダ等のサーバと通信できる状態にない場合、IP電話は利用できません。
- IP電話はプロバイダ等が提供するサービスです。IP電話のサービス内容や利用料金等を、ご契約されるプロバイダ等に必ずご確認ください。
- IP電話として通話した場合の通話料金はプロバイダ等から請求されます。また、IP電話として通話した場合に相手先に通知できる発信者番号は、プロバイダ等から付与されたIP電話番号です。
- IP電話として接続できない通話（IP電話サービス対象外の番号をダイヤルした場合等）は、加入電話としての発信に自動切換されることがあります。自動切換される条件はご契約されたIP電話サービスによって異なりますので、プロバイダ等にご確認ください。
- IP電話の通話品質は、下記のような場合に劣化することがあります。
 - －ADSL回線の接続状況によって十分な帯域が確保できない場合
 - －インターネットで十分な帯域が確保できない場合
 - －本商品に接続しているパソコンで、ファイル転送やストリーミングサービスのような大きな帯域を必要とするサービスを使用中の場合
- IP電話でファクスやアナログモデム通信を行った場合、あるいは音声ガイド等で通話中にプッシュ信号の入力が必要な場合は、通信に失敗することがあります。通信が失敗した場合でも、失敗するまでの通信に対して使用料金が掛かります。確実に通信したい場合には、相手先電話番号の前に「0000」（ゼロ4回）をダイヤルし、加入電話をご利用ください。
- 加入電話回線に着信があった場合、ADSL回線による接続が途切れることがあります。ADSL回線による接続が途切れると、IP電話通話中の場合は通話が切断されます。
- IP電話通話中に本商品の電源が切れた場合や再起動中、システム更新中は、通話が切断されます。
- 本商品に接続している電話機のACR等の機能が動作している場合、IP電話が使用できない場合があります。ACR等の機能によって加入電話としての通話になった場合は、加入電話の通話料金がかかります。必ず電話機のACR等の機能は停止させてください。
- 本商品は、IP電話や映像コンテンツの視聴などを同時に行い、本商品に負荷がかかった場合に、電話のご利用に影響を及ぼす可能性があります。

【加入電話の利用】

- 加入電話をご利用いただくためには、加入電話の契約および本商品への加入電話回線の接続が必要です。
- 緊急通報（110や119等）等、一部の電話番号（※）をダイヤルした場合は、必ず加入電話としての発信になります。本商品に加入電話回線が接続されていないと通話できませんのでご注意ください。
※他に113、116、117、177等の1からはじまる3桁番号や#で始まる番号。ただし、184／186は除きます。
- 加入電話として通話した場合の通話料金は、NTT東日本・NTT西日本またはマイライン（マイラインプラス）に登録された電話会社から請求されます。
- 意図的に加入電話として発信したい場合は、相手先電話番号の前に「0000」（ゼロ4回）をダイヤルしてください。
- なんらかの事情によりIP電話がご利用いただけない場合は、「0000」（ゼロ4回）をダイヤルすることにより加入電話として通話することができます。
- 停電時および本商品の電源が切れている場合、および本商品のIP電話設定が未設定の場合は、すべて加入電話としての通話となります。
- 本商品は、IP電話や映像コンテンツの視聴などを同時に行い、本商品に負荷がかかった場合に、電話のご利用に影響を及ぼす可能性があります。
- ダイヤル中に電源断が発生すると、正しい相手先につながらない場合があります。

ご利用前の注意事項

セキュリティに関するご注意

本商品のセキュリティ機能は、ウイルス検索・駆除などの機能が完全に動作することを保障するものではありません。この機能を利用することに伴って発生する損害については、責任を負いかねます。

また、ウイルス感染した場合や不正アクセスで被害にあった場合の保証（賠償）はいたしません。

【本商品のウイルス検索機能における制約事項】

●ウイルス検索可能なファイル

- メールに添付されたファイルに関しては、拡張子に関わらず下記のサイズが検索可能です。
- ・添付ファイルを含めて4MByte以内のサイズのメール（メールヘッダ、本文を含みます）

●ウイルス検索可能なエンコード形式

- 下記の形式でエンコードされたメールは、ウイルス検索が可能です。
- ・ Quoted Printable
 - ・ base64
 - ・ Uuencode
 - ・ 7-bit
 - ・ 8-bit
 - ・ binary TNEF
 - ・ Plain Text

●圧縮・暗号化されたファイル

- 下記の条件を満たしているファイルは、ウイルス検索が可能です。
- ・ 2回以内の圧縮ファイル
 - ・ 暗号化されていないファイル
 - ・ パスワード保護されていないファイル
 - ・ 基本的には以下がサポート対象の圧縮ファイル形式になります
ZIP、ARJ、ARC、LHA、tar、gz、PKZIP、LZW

●ヘッダーを改ざんしたメール

悪意を持ってヘッダーを改ざんしたメールは、検索することができません。

●Webメールに添付されたファイル

Webメール（Yahoo!メール、Hotmail、AOLメール）をInternet Explorerを使用して受信したメールに添付されたファイルに関してウイルス検索が可能です。

※将来、Webメール提供各社の仕様変更により対応できなくなる場合があります。

●動作確認済みのブラウザ、およびメーラ

ブラウザ：Internet Explorer 6.0

メーラ：Outlook Express 6.0

（2005年10月現在の情報です。）

【本商品のセキュリティ機能における制約事項】

機 能	サーバホスティング機能・UPnP機能・簡易DMZ使用設定時	Unnumbered接続時
Eメールウイルス検索	<ul style="list-style-type: none"> LAN側に設置されたPOP/SMTPサーバに対して、ウイルス検索機能は動作しません。 	<ul style="list-style-type: none"> LAN側に設置されたPOP/SMTPサーバに対して、ウイルス検索機能は動作しません。
不正アクセスレベル 高	<ul style="list-style-type: none"> LAN配下の端末へのCodeRed、WinNuke、Nimda攻撃に対して、ログ機能と廃棄機能は動作します。 LAN配下の端末への他の攻撃に対して、ログ機能と廃棄機能は動作しません。 	<ul style="list-style-type: none"> LAN配下の端末へのCodeRed、WinNuke、Nimda攻撃に対して、ログ機能と廃棄機能は動作します。 LAN配下の端末への他の攻撃に対して、ログ機能と廃棄機能は動作しません。 LAN配下の端末へのICMPパケットを廃棄することができません。
不正アクセスレベル 中	<ul style="list-style-type: none"> LAN配下の端末へのCodeRed、WinNuke、Nimda攻撃に対して、廃棄機能は動作します。 LAN配下の端末への他の攻撃に対して、廃棄機能は動作しません。 	<ul style="list-style-type: none"> LAN配下の端末へのCodeRed、WinNuke、Nimda攻撃に対して、廃棄機能は動作します。 LAN配下の端末への他の攻撃に対して、廃棄機能は動作しません。 LAN配下の端末へのICMPパケットを廃棄することができません。
不正アクセスレベル 低	特になし	特になし

※詳細取扱説明書「ウイルス対策設定」もご覧ください。

(2005年10月現在の情報です。)

ご利用前の注意事項

電波に関するご注意

(Web Caster FT-STC-Oa/gもしくはWeb Caster FT-STC-Va/g装着時にお読みください)

本商品*の使用周波数帯では、電子レンジや産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)および特定小電力無線局(免許を要しない無線局)が運用されています。

1. 無線LANカードをご利用になる場合は、本商品*を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本商品*から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するかまたは電波の発射を停止した上、当社へご連絡頂き、混信回避のための処置などについてご相談ください。
3. その他、本商品*から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことがおきたときは、当社へお問い合わせください。

- 本商品*は、日本国内でのみ使用できます。
- 次の場所では、電波が反射して通信できない場合があります。
 - ・ 強い磁界、静電気、電波障害が発生するところ(電子レンジ付近など)
 - ・ 金属製の壁(金属補強材が中に埋め込まれているコンクリートの壁も含む)の部屋
 - ・ 異なる階の部屋同士
- 本商品*と同じ無線周波数帯の無線機器が、本商品*の通信可能エリアに存在する場合、転送速度の低下や通信エラーが生じ、正常に通信できない可能性があります。
- 本商品*をコードレス電話機やテレビ、ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合があります。
- 無線LANをご利用の場合、周囲の電波状態によっては、本商品*の動作に影響の出る場合がありますので、ご了承ください。
- 本商品*を5.2GHz帯で使用する場合、屋外で使用しないでください。法令により5.2GHz無線機器を屋外で使用することは禁止されているため、屋外で使用する場合は、あらかじめ5.2GHz帯の電波を無効にしてください。
- 本商品*が5.2GHz帯で使用可能なチャンネルはch34、ch38、ch42、ch46です。
- 本商品*は、2.4GHz全帯域を使用する無線設備であり、移動体識別装置の帯域が回避可能です。変調方式としてDSSS方式およびOFDM方式を採用しており、与干渉距離は40mです。

2.4 DS・OF 4	2.4	: 2.4GHz帯を使用する無線設備を示す
	DS・OF	: 変調方式を示す
	4	: 想定される干渉距離が40m以下であること
	■■■	: 全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避することを意味する

- 本商品*は、技術基準適合証明を受けていますので、以下の事項を行うと法律で罰せられることがあります。
 - ・ 本商品*を分解/改造すること

※ここでは「本商品」とはWeb Caster FT-STC-Oa/gもしくはWeb Caster FT-STC-Va/g装着時を示します。

無線LAN製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意 (Web Caster FT-STC-Oa/gもしくはWeb Caster FT-STC-Va/g装着時にお読みください)

無線LANでは、LANケーブルを使用するかわりに、電波を利用してパソコン等と無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続が可能であるという利点があります。

その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁等）を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

- **通信内容を盗み見られる**
悪意ある第三者が電波を故意に傍受し、ユーザ名やパスワードまたはクレジットカード番号等の個人情報やメールの内容等の通信内容を盗み見られる可能性があります。
- **不正に侵入される**
悪意ある第三者が無断で個人や会社内のネットワークへアクセスした場合、次のような危険にさらされる可能性があります。
 - 個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）
 - 特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）
 - 傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）
 - コンピュータウイルスなどを流し、データやシステムを破壊する（破壊）

本来、無線LANカードや無線アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますので、無線LAN製品のセキュリティに関する設定を行ってから製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。

セキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を充分理解したうえで、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、本商品を使用することをお奨めします。

お客様情報に関するご注意

- 本商品は、お客様固有のデータを登録または保持可能な商品です。本商品内のデータが流出すると不測の損害を被る恐れがありますので、データの管理には十分お気をつけください。
- 本商品を廃棄（または譲渡、返却等）される際は、本商品を初期化することにより、本商品内のデータを必ず消去してください。
- 本商品の初期化は、本書「付録」の「本商品の初期化について」（●P8-33）に記載された初期化方法の手順にしたがって実施してください。

1 最初に確認しましょう

最初に必ずこの章を確認してください。

セットを確認してください	1-2
各部の名前	1-3
セットアップする	1-5

セットを確認してください

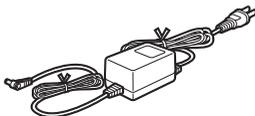
設置を始める前に、セットがすべてそろっていることを確認してください。セットに足りないものがあったり、取扱説明書に乱丁・落丁があった場合などは、当社のお問い合わせ先窓口にご連絡ください。

● セットの内容

- ① Web Caster X400V
(1台)



- ② 電源アダプタ (1個)



- ③ 電話機コード (1本)
(長さ: 約2.1m、
色: 白色)



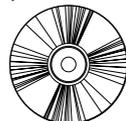
- ④ LANケーブル (1本)
(ストレート、長さ:
約1.5m、色: 灰色)



- ⑤ 取扱説明書 (1冊)



- ⑥ CD-ROM「Web
Caster X400V専用
CD-ROM (まるごと
設定ツール収録)」
(1枚)



- | | |
|--------------------------------------|---|
| ⑦ クイックインストールガイド (1枚) | ⑫ 保証書 (1枚)
※本商品をレンタルでご利用の場合
には含まれません。 |
| ⑧ まるごと設定ツールの使い方 (1枚) | ⑬ アンケートはがき (1枚) |
| ⑨ まるごと設定ツールクライアントユー
ティリティガイド (1枚) | ⑭ ファームウェアのバージョンアップ
(更新) について (1枚) |
| ⑩ IP電話サービスをご利用のお客様へ
(1枚) | |
| ⑪ NTT通信機器お取扱相談センターシ
ール (1枚) | |

● お客様にご用意いただくもの

- ・電話機 ※1、またはファクス※2
- ・電話機コード
- ・パソコン
- ・10BASE-Tまたは10BASE-T/100BASE-TX(推奨)に対応したLANカード ※3

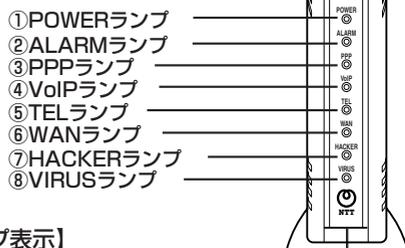
※1 ホームテレホンの電話機やデジタル電話機等には接続できません。

※2 IP電話を用いてファクスやアナログモデム通信の送受信を行うと失敗する場合があります。失敗した場合でも、失敗するまでの通信に対して利用料金がかります。確実に通信したい場合には、相手の電話番号の前に「0000」(ゼロを4回)を付与して加入電話をご利用ください。

※3 10BASE-Tもしくは、10BASE-T/100BASE-TX(推奨)に対応したLANインタフェースをパソコンが内蔵している場合は必要ありません。

各部の名前

●前面図



【ランプ表示】

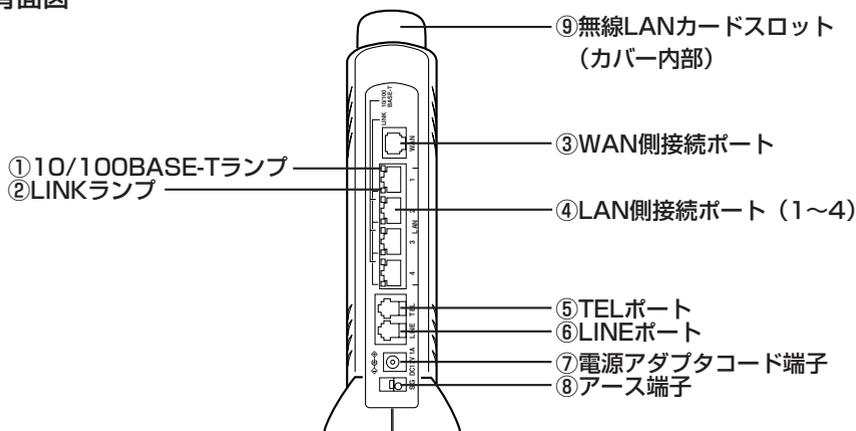
ランプの種類	ランプのつき方(色)	本商品の状態
①POWERランプ	消灯	本商品に電源が入っていないとき (「お困りのときには」(☛P7-10))
	点灯(緑)	本商品に電源が入っているとき
②ALARMランプ	消灯	正常な状態
	点灯(赤)	装置障害 (「お困りのときには」(☛P7-10))
	点滅(赤)	装置障害 (「お困りのときには」(☛P7-10))
③PPPランプ	消灯	オフライン状態のとき(「お困りのときには」(☛P7-2))
	点灯(緑)	1セッション接続中
	点灯(橙)	2セッション以上接続中
	点滅(橙)	初期設定状態
④VoIPランプ	消灯	IP電話がご利用できない状態のとき (「お困りのときには」(☛P7-2))
	点灯(緑)	IP電話がご利用可能のとき
	点滅(緑)	IP電話で通話中／着信中／呼出中
⑤TELランプ	消灯	加入電話がご利用できない状態のとき ※本商品に加入電話回線を接続していないときも 「消灯」になります。
	点灯(橙)	加入電話がご利用可能のとき ※初期設定状態では消灯になります。
	点滅(橙)	加入電話で通話中／着信中／呼出中
⑥WANランプ	消灯	WAN回線がご利用できない状態のとき (「お困りのときには」(☛P7-4))
	点灯(緑)	WAN回線がご利用可能のとき
	点滅(緑)	WAN回線でデータ通信中
⑦HACKERランプ	消灯	セキュリティレベルが「低」の状態のとき
	点灯(緑)	セキュリティレベルが「高」または「中」の状態のとき
	点灯(赤)	不正アクセス検出時(「お困りのときには」(☛P7-5))
⑧VIRUSランプ	消灯	ウイルス対策無効の状態のとき ※セキュリティ対策ファイルバージョンアップ中は消灯します。
	点灯(緑)	ウイルス対策有効の状態のとき
	点灯(赤)	ウイルス検出時(「お困りのときには」(☛P7-5))

※ 本商品に電源を入れたときは、全ランプが一度点灯します。

※ 本商品ファームウェアのバージョンアップ中は、ALARM、PPP、VoIP、TELランプが同時にゆっくりと点滅します。

各部の名前

●背面図



【ランプ表示】

ランプの種類	ランプのつき方(色)	本商品の状態
①10/100BASE-T ランプ(4個)	消灯	10 Mbpsでデータ送受信可能のとき
	点灯 (緑)	100 Mbpsでデータ送受信可能のとき
②LINKランプ(4個)	消灯	LANがご利用できない状態のとき
	点灯 (緑)	LANがご利用可能のとき
	点滅 (緑)	LANでデータ通信中

【ポート名等】

名称	説明
③WAN側接続ポート	ADSLモデム等のLANポートと接続します。
④LAN側接続ポート(1~4)	パソコンのLANポートと接続します。
⑤TELポート	電話機と接続します。
⑥LINEポート	スプリッタのTELポート (電話を接続するポート「PHONE」、「TEL」等と記載) 等に接続します。
⑦電源アダプタコード端子	電源アダプタを接続します。
⑧アース端子	アースへ接続します。アースへの接続はお客様の任意です。※
⑨無線LANカードスロット	無線LANアクセスポイントとして利用する場合、無線LANカードを装着します。(詳細取扱説明書「②本商品に無線LANカードを装着する」)

※ アースケーブルを接続する場合、線材はAWG18 (銅線の断面積0.8 mm²相当) 程度の軟銅線をご用意いただき、接続してください。

セットアップする

本商品を接続してインターネット接続やIP電話をご利用できるようになるまでの基本的な流れを示します。

本商品をご使用になる場合は、パソコンにフレッツ接続ツール (PPPoE) をインストールする必要はありません。

1. 接続前の準備

本商品の接続前に、契約したプロバイダ (ISP) からの設定情報をお手元にご用意ください。また、作業の前に必ずパソコンの電源を切ってください。

2. 回線を接続する

「回線を接続する」 (●P2-2) をご参照ください。

3. 本商品の電源を入れる

「電源を入れる (ランプの確認)」 (●P2-8) をご参照ください。

4. パソコンの電源を入れる

パソコンの電源を入れてください。(「パソコンの電源を入れる」 (●P2-8))
(通常ご利用される際も常にADSLモデム/VDSLモデム/回線終端装置→本商品→パソコンの順で電源を入れるようにしてください。)

5. パソコンの設定

「パソコンを設定する」 (●P2-10) をご参照ください。

- ・ Windows® XP (●P2-10)
- ・ Windows® 98/Me/2000共通 (●P8-2)
- ・ Windows® 98/Me (●P8-4)
- ・ Windows® 2000 (●P8-10)
- ・ Mac OS 9.04以降 (●P8-16)
- ・ Mac OS X (●P8-22)

6. Webブラウザの設定

「Webブラウザの設定」 (●P2-19) をご参照ください。

7. かんたん設定

「かんたん設定」 (●P3-2) をご参照ください。
フレッツ・セーフティのオンライン登録 (●P3-12) と自動バージョンアップ、そして基本的なデータの設定を行います。オンライン登録の詳細につきましては、「フレッツ・セーフティ登録と廃止」 (●P5-2) をご参照ください。

8. インターネットに接続する

「インターネット接続の確認」 (●P3-20) をご参照ください。
・ OS共通 (●P3-20)

9. IP電話の設定

各プロバイダ (ISP) で提供されている設定方法にしたがってください。(●P3-21)

10. 無線LANの設定

無線LANを利用する場合、アクセスポイントとしての設定を行います。(●P3-22)
無線LAN設定の詳細は、詳細取扱説明書の「無線LANを利用する」を参照してください。



お知らせ

- 本商品の電源を入れてから、パソコンを接続してください。本商品より先にパソコンの電源が入っていると、パソコンがIPアドレスを取得できず、インターネットに接続できません。

2 本商品の接続とパソコンの設定

本商品とパソコンを接続して、インターネットに接続する準備までを説明します。

回線を接続する	2-2
電源を入れる（ランプの確認）	2-8
設定の流れ	2-9
パソコンを設定する （Windows® XPの場合）	2-10
Webブラウザの設定	2-19

回線を接続する

ご利用の回線によって接続方法が異なります。

フレッツ・ADSLに接続する場合 (●P2-2)

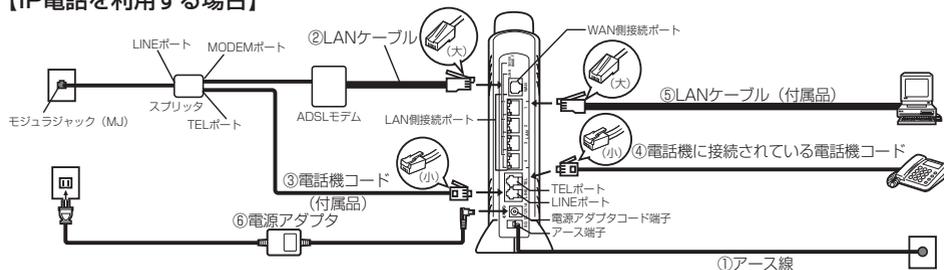
Bフレッツ (マンションタイプVDSL方式) に接続する場合 (●P2-4)

Bフレッツ (マンションタイプVDSL方式以外) に接続する場合 (●P2-6)

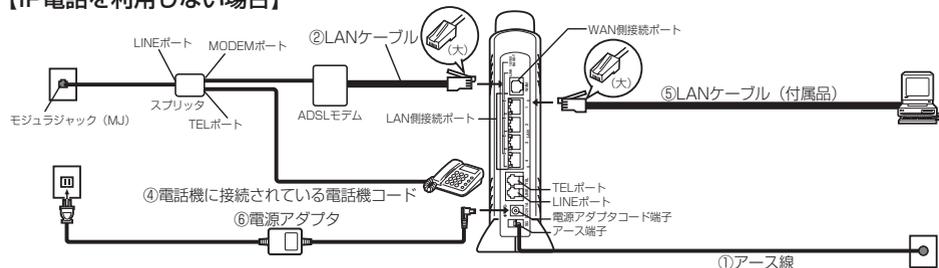
フレッツ・ADSLに接続する

本商品は次のような構成で接続することができます。

【IP電話を利用する場合】



【IP電話を利用しない場合】



① アース線を接続する

アース線を接続します。

※ アース線は付属品に添付されていません。別途ご準備ください。

② ADSLモデムと本商品を接続する

ADSLモデムのLANポートと、本商品のWAN側接続ポートをLANケーブルで接続します。

※ ADSLモデムの設定方法は各ADSLモデムの説明書を参照してください。

STOP! お願い

- 本商品とADSLモデムの間にルータを接続したご使用はできません。

お知らせ

- 加入電話をご利用にならない場合、スプリッタは必要ありません。モジュラジャックとADSLモデムを直接接続してください。

③ (IP電話を利用する場合) スプリッタと本商品を接続する

スプリッタのTELポート（電話機を接続するポート）と本商品のLINEポートを付属の電話機コードで接続します。

④ 電話機を接続する

本商品のTELポートと、電話機をこれまで使っていた電話機コードで接続します。IP電話サービスをご利用にならない場合は、スプリッタのTELポートに電話機を直接接続してください。この状態で、本商品の電源を入れなくても、加入電話回線を通した通話が可能になります。電話機のハンドセット（受話器）を取りあげて「ツー」という発信音が聞こえたら、電話機の接続確認は完了です。

⑤ 本商品とパソコンを接続する

本商品のLAN側接続ポートと、パソコンのLANポートをLANケーブルで接続します。ストレートケーブル、クロスケーブルのどちらでも接続可能です。

⑥ 本商品と電源アダプタを接続する

付属の電源アダプタのケーブルを本商品の電源アダプタコード端子に接続して、電源アダプタを電源コンセントに差し込んでください。

本商品の電源が入ります。

※「電源を入れる（ランプの確認）」（▶P2-8）で、ランプの点灯状態により、状態を確認してください。



警告

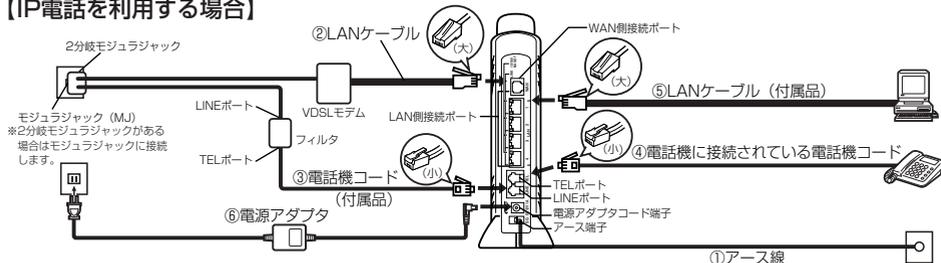
- 電源アダプタの接続は、必ず本商品側のコネクタを接続してから電源コンセントに差し込んでください。場合によっては、火災、感電、故障の原因となります。
- 近くに雷が発生したときは、電源プラグを電源コンセントから抜いてご使用をお控えください。火災、感電、故障の原因となることがあります。
- 万一、内部に水・異物などが入ったり、本商品やケーブル、モジュラをぬらした場合は、すぐに電源プラグを電源コンセントから抜いて、当社のお問い合わせ先窓口にご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となることがあります。
- 差込口が2つ以上ある壁の電源コンセントに他の電気製品の電源プラグ等を差し込む場合は、合計の電流値が電源コンセントの最大値を超えないように注意してください。火災、感電、故障の原因となります。

回線を接続する

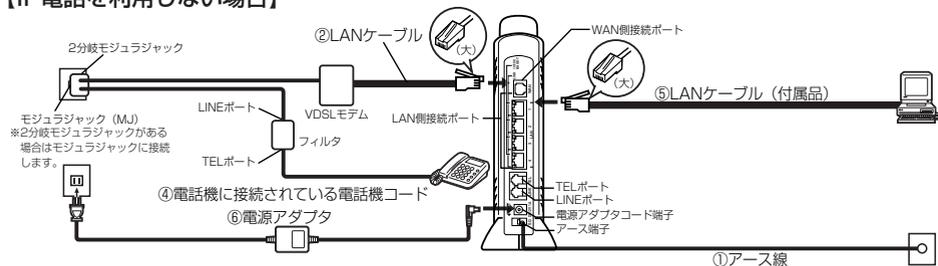
Bフレッツ（マンションタイプVDSL方式）に接続する

本商品は次のような構成で接続することができます。

【IP電話を利用する場合】



【IP電話を利用しない場合】



① アース線を接続する

アース線を接続します。

※ アース線は付属品に添付されていません。別途ご準備ください。

② VDSLモデムと本商品を接続する

VDSLモデムのLANポートと、本商品のWAN側接続ポートをLANケーブルで接続します。

※ VDSLモデムの設定方法は各VDSLモデムの説明書を参照してください。

STOP お問い合わせ

- 本商品とVDSLモデムの間にルータを接続したご使用はできません。

③ (IP電話を利用する場合) モジュラジャックと本商品を接続する

モジュラジャック（または2分岐モジュラジャック）とフィルタのLINEポートを電話機コードで接続し、フィルタのTELポートと本商品のLINEポートを同じく電話機コードで接続します。

④ 電話機を接続する

本商品のTELポートと、電話機をこれまで使っていた電話機コードで接続します。IP電話サービスをご利用にならない場合は、フィルタのTELポートに電話機を直接接続してください。この状態で、本商品の電源を入れなくても、加入電話回線を通した通話が可能になります。電話機のハンドセット（受話器）を取りあげて「ツーン」という発信音が聞こえたら、電話機の接続確認は完了です。

⑤ 本商品とパソコンを接続する

本商品のLAN側接続ポートと、パソコンのLANポートをLANケーブルで接続します。ストレートケーブル、クロスケーブルのどちらでも接続可能です。

⑥ 本商品と電源アダプタを接続する

付属の電源アダプタのケーブルを本商品の電源アダプタコード端子に接続して、電源アダプタを電源コンセントに差し込んでください。

本商品の電源が入ります。

※「電源を入れる（ランプの確認）」（▶P2-8）で、ランプの点灯状態により、状態を確認してください。



お知らせ

- 本商品にBフレッツを接続し、IP電話だけでなく加入電話も使用したい場合は、別途加入電話の契約が必要です。（加入電話回線を接続していない場合は110番・119番などにはかけられません。）



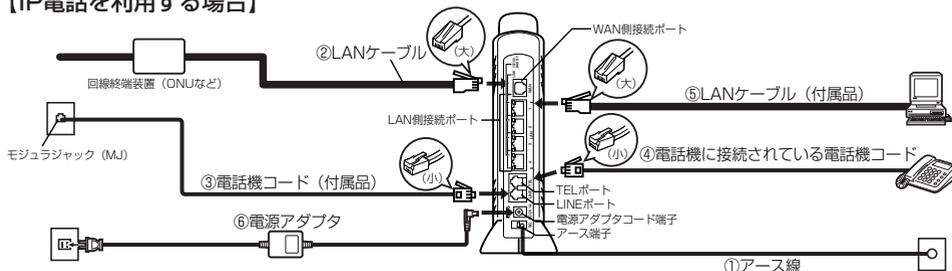
- 電源アダプタの接続は、必ず本商品側のコネクタを接続してから電源コンセントに差し込んでください。場合によっては、火災、感電、故障の原因となります。
- 近くに雷が発生したときは、電源プラグを電源コンセントから抜いてご使用をお控えください。火災、感電、故障の原因となることがあります。
- 万一、内部に水・異物などが入ったり、本商品やケーブル、モジュラをぬらした場合は、すぐに電源プラグを電源コンセントから抜いて、当社のお問い合わせ先窓口にご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となることがあります。
- 差込口が2つ以上ある壁の電源コンセントに他の電気製品の電源プラグ等を差し込む場合は、合計の電流値が電源コンセントの最大値を超えないように注意してください。火災、感電、故障の原因となります。

回線を接続する

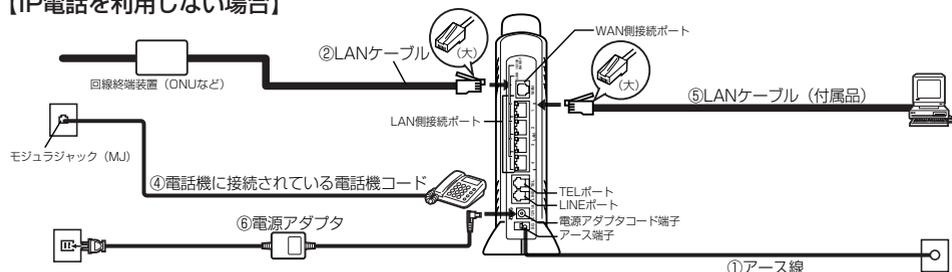
Bフレッツ（マンションタイプVDSL方式以外）に接続する

本商品は次のような構成で接続することができます。ここでは回線終端装置（ONU）の場合で説明します。

【IP電話を利用する場合】



【IP電話を利用しない場合】



① アース線を接続する

アース線を接続します。

※ アース線は付属品に添付されていません。別途ご準備ください。

② 回線終端装置（ONUなど）と本商品を接続する

回線終端装置のポートと、本商品のWAN側接続ポートをLANケーブルで接続します。

STOP お問い合わせ

- 本商品と回線終端装置の間にルータを接続したご使用はできません。

③ (IP電話を利用する場合) モジュラージャックと本商品を接続する

モジュラージャックと本商品のLINEポートを付属の電話機コードで接続します。

④ 電話機を接続する

本商品のTELポートと、電話機をこれまで使っていた電話機コードで接続します。IP電話サービスをご利用にならない場合は、モジュラジャックに電話機を直接接続してください。この状態で、本商品の電源を入れなくても、加入電話回線を通した通話が可能になります。電話機のハンドセット（受話器）を取りあげて「ツー」という発信音が聞こえたら、電話機の接続確認は完了です。

⑤ 本商品とパソコンを接続する

本商品のLAN側接続ポートと、パソコンのLANポートをLANケーブルで接続します。ストレートケーブル、クロスケーブルのどちらでも接続可能です。

⑥ 本商品と電源アダプタを接続する

付属の電源アダプタのケーブルを本商品の電源アダプタコード端子に接続して、電源アダプタを電源コンセントに差し込んでください。

本商品の電源が入ります。

※「電源を入れる（ランプの確認）」（●P2-8）で、ランプの点灯状態により、状態を確認してください。



お知らせ

- 本商品にBフレッツを接続し、IP電話だけでなく加入電話も使用したい場合は、別途加入電話の契約が必要です。（加入電話回線を接続していない場合は110番・119番などにはかけられません。）



警告

- 電源アダプタの接続は、必ず本商品側のコネクタを接続してから電源コンセントに差し込んでください。場合によっては、火災、感電、故障の原因となります。
- 近くに雷が発生したときは、電源プラグを電源コンセントから抜いてご使用をお控えください。火災、感電、故障の原因となることがあります。
- 万一、内部に水・異物などが入ったり、本商品やケーブル、モジュラをぬらした場合は、すぐに電源プラグを電源コンセントから抜いて、当社のお問い合わせ先窓口にご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となることがあります。
- 差込口が2つ以上ある壁の電源コンセントに他の電気製品の電源プラグ等を差し込む場合は、合計の電流値が電源コンセントの最大値を超えないように注意してください。火災、感電、故障の原因となります。

電源を入れる（ランプの確認）

本商品の電源を入れる

次のようにランプの状態が変化します。（電源を入れたときは一度全点灯します。）

ランプの種類	表示	
	起動中	起動完了 (起動完了まで60秒ほどかかります。)
①POWERランプ	点灯（緑）	点灯（緑）
②ALARMランプ	点灯（赤）	消灯
③PPPランプ	点灯（緑）	点滅（橙）
④VoIPランプ	点灯（緑）	消灯
⑤TELランプ	点灯（橙）	消灯
⑥WANランプ	点灯（緑）または点滅（緑）	点灯（緑）または点滅（緑）
⑦HACKERランプ	消灯	点灯（緑）
⑧VIRUSランプ	消灯	点灯（緑）

- POWERランプが緑点灯することを確認してください。
POWERランプが点灯しない場合は、コンセントに電源プラグが繋がっていることを確認してください。また、本商品背面の電源アダプタコード端子に電源アダプタのプラグが完全に差し込まれていることを確認してください。
- WANランプが緑点灯または点滅することを確認してください。
WANランプが点灯しない場合は、本商品背面のWAN側接続ポートにLANケーブルが確実に接続されていること、およびADSLモデム等の電源が入っていることを確認してください。
- ALARMランプ：消灯、PPPランプ：橙点滅、VoIPランプ：消灯、TELランプ：消灯を確認してください。
ご確認いただいたランプが、上記以外の状態になったときは、「回線を接続する」（●P2-2、P2-4またはP2-6）の手順をもう一度ご確認ください。
※この時点ではIP電話回線を使用した通話をご利用できません。（従来の加入電話回線のご利用となります。）



お知らせ

- 本商品の電源を切る場合は、先に電源プラグを電源コンセントから抜いてください。それから本商品側のコネクタを抜いてください。

パソコンの電源を入れる

本商品の電源を入れたあと、本商品のLAN側接続ポートに接続されているパソコンの電源を入れてください。その後、接続されているLAN側接続ポートにあるLINKランプが緑点灯することを確認してください。

LINKランプが緑点灯しない場合は、LAN側接続ポートにLANケーブルが確実に接続されていることを確認してください。

設定の流れ

本商品を接続してパソコンの設定を行うまでの基本的な流れを示します。
お使いのOSに該当するページをご参照ください。
本商品の推奨OSおよびWebブラウザは以下の通りです。

●OS

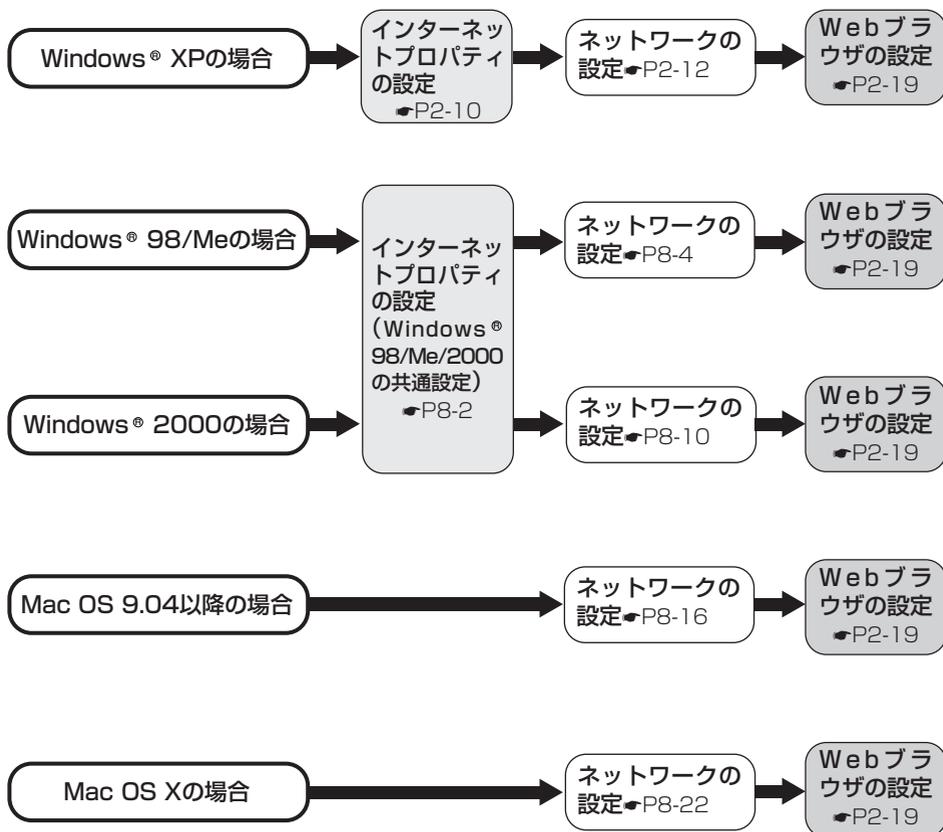
- ・Windows® 98、Windows® Me、Windows® 2000、Windows® XP
- ・Mac OS 9.04以降、Mac OS X

●Webブラウザ

- ・Windows® : Internet Explorer 5.5 (サービスパック2) 以上
- ・Mac OS 9.04以降 : Internet Explorer 5.1.6以上
- ・Mac OS X : Internet Explorer 5.2.2以上

※上記以外のOSおよびWebブラウザでの動作は保証いたしません。

(2005年10月現在の情報です。)



 お知らせ

- 本商品をご使用になる場合は、フレッツ接続ツール (PPPoE) をインストールする必要があります。

パソコンを設定する (Windows® XPの場合)

下記の手順にしたがって、パソコンを設定します。Windows® XP以外のOS については、「付録」の「パソコンのネットワーク設定」(P8-2)をご参照ください。

インターネットプロパティの設定

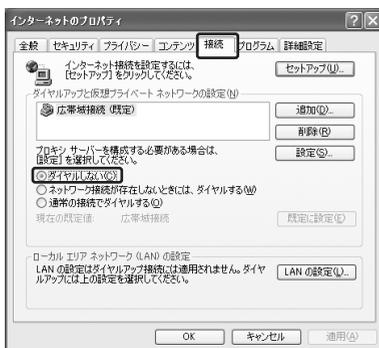
これまで通常のもデムと加入電話回線を使ってインターネットに接続していたパソコンをADSL接続等に変更した場合は、インターネットの接続方法を確認してください。以下の画面例はInternet Explorer 6.0です。その他のブラウザをご利用の場合は、各ブラウザのヘルプを参照してください。

1 インターネットのプロパティを表示する

「スタート」メニューから「コントロールパネル」を選択してコントロールパネルをクリックし、「ネットワークとインターネット接続」をクリックし、「インターネット オプション」をダブルクリックします。

2 「接続」で「ダイヤルしない」を選択する

「インターネットのプロパティ」の「接続」タブをクリックして画面を切り替えます。「ダイヤルアップの設定」で、「ネットワーク接続が存在しないときには、ダイヤルする」や「通常の接続でダイヤルする」が選択されている場合は、「ダイヤルしない」をクリックしてください。



お知らせ

- ダイヤルアップを実施していない場合はチェックできないようになっています。「ダイヤルしない」にチェックがついていることを確認してください。

3 「ローカルエリアネットワーク (LAN) の設定」の「LANの設定」をクリックして「ローカルエリアネットワーク (LAN) の設定」を表示する

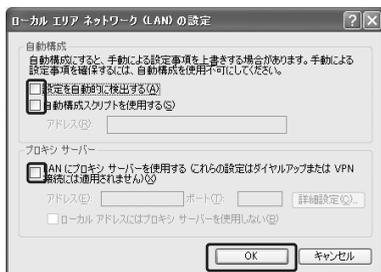
① 「自動構成」のチェックを外す

「設定を自動的に検出する」、「自動構成スクリプトを使用する」のチェックがついていないことを確認してください。チェックがついている場合は、すべてのチェックを外してください。

② 「プロキシサーバー」のチェックを外す

「LANにプロキシサーバーを使用する」のチェックがついていないことを確認してください。チェックがついている場合は、チェックを外してください。

③ 「OK」をクリックし、「ローカルエリアネットワーク (LAN) の設定」を閉じる



お知らせ

- いずれにもチェックがついていないことを確認してください。

4 「インターネットのプロパティ」を閉じる

「インターネットのプロパティ」に戻ったら「OK」をクリックします。



お知らせ

- Internet Explorer 5.5 (サービスパック2) 以上がインストールされていることをご確認ください。インストールされていない場合には、雑誌の付録CD-ROMなどからインストールを行ってください。また、インターネット環境が既にある場合は、マイクロソフトのホームページからダウンロードすることも可能です。
- 「フレッツ接続ツール」を使用する必要はありません。
- Internet Explorerを初めて起動したとき、「インターネット接続ウィザード」が表示されることがあります。この場合「キャンセル」をクリックしてウィザードをいったん終了してください。(「インターネット接続ウィザード」の詳しい設定手順は、Internet Explorerのヘルプなどを参照してください。)

ネットワークの設定

LANカードの取り付けとドライバのインストールは、ご利用機器メーカーのインストール指示に従い、あらかじめ行っておいてください。

1 コントロールパネルを表示する

Windows® XPを起動し、「スタート」メニューから「コントロールパネル」をクリックします。



2 「ネットワークとインターネット接続」を表示する

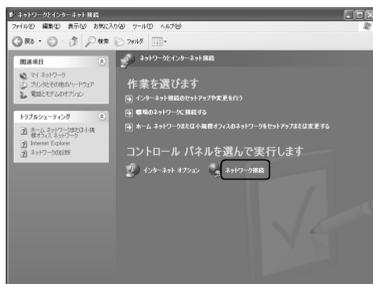
コントロールパネルの「ネットワークとインターネット接続」をクリックします。



3

「ネットワーク接続」を表示する

「ネットワークとインターネット接続」の「ネットワーク接続」をクリックします。



4

「ローカルエリア接続」を表示する

「LANまたは高速インターネット」内の「ローカルエリア接続」をダブルクリックします。



(次ページに続く)

パソコンを設定する (Windows® XPの場合)



ワンポイント

- 「ネットワーク接続」の「広帯域」の欄に、PPPoE設定がされている場合には、PPPoEのアイコンを右クリックして、表示されるポップアップメニューの「既定の接続を解除」を選択し、クリックしてください。(例では、「マイISP」となっています。) 本商品を使い、Bフレッツやフレッツ・ADSLなどに接続するときは利用しません。



5

「ローカルエリア接続のプロパティ」を表示する

「ローカルエリア接続の状態」の「プロパティ」をクリックします。



6

インターネットプロトコル(TCP/IP)のプロパティを表示する

「ローカルエリア接続のプロパティ」の一覧から「インターネットプロトコル(TCP/IP)」を選択し、「プロパティ」をクリックしてください。

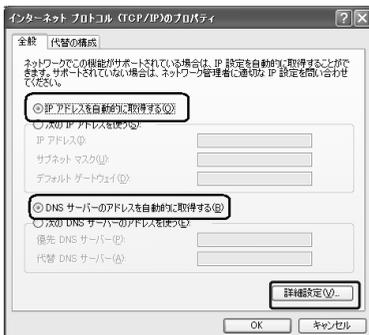


※一覧に表示されているチェックは外さないでください。

7

IPアドレスとDNSを設定する

「インターネットプロトコル(TCP/IP)のプロパティ」の「IPアドレスを自動的に取得する」と、「DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する」を選択してください。次に「詳細設定」をクリックしてください。



(次ページに続く)

8 DHCP設定を確認する

「TCP/IP詳細設定」の「IP設定」タブをクリックして、一覧に「DHCP有効」と表示されているか確認します。確認したら「OK」をクリックします。



ワンポイント

- 「DHCP有効」となっていない場合、手順アの画面で「IPアドレスを自動的に取得する」と、「DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する」を選択してあるか、再度チェックをしてみてください。

9 「インターネットプロトコル(TCP/IP)のプロパティ」を閉じる

「インターネットプロトコル (TCP/IP) のプロパティ」に戻ったら、「OK」をクリックします。

10 「ローカルエリア接続のプロパティ」を閉じる

「ローカルエリア接続のプロパティ」に戻ったら、「OK」をクリックします。

ネットワークの設定を確認する

パソコン(LANカード)と本商品が正しく接続・設定されているか確認したい場合、Windows® XPではコマンドプロンプトを起動して操作します。

1 コマンドプロンプトを起動する

「スタート」メニューから「すべてのプログラム」→「アクセサリ」→「コマンドプロンプト」を順次選択して、「コマンドプロンプト」をクリックしてください。

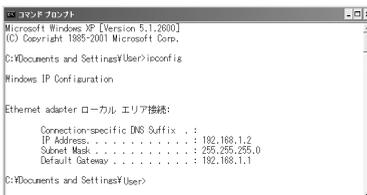


2 ipconfigコマンドを実行する

コマンドプロンプトが開いたら、キーボードから半角英数字で「ipconfig」と入力し、Enterキーを押します。ipconfigコマンドを実行すると、

- ・ IP Address
- ・ Subnet Mask
- ・ Default Gateway

などの情報が表示されます。パソコンに各情報が正常に設定されていることを確認してください。IPアドレスは初期設定状態の場合192.168.1.2～192.168.1.11の範囲のいずれかが設定されます。



(次ページに続く)

パソコンを設定する (Windows® XPの場合)



ワンポイント

- IP AddressとDefault Gatewayが正しく設定されていない場合は、半角英数字で「ipconfig /renew」と入力してください。

IP Address、Subnet Mask、Default Gatewayの各情報が再度表示されます。

```

コマンドプロンプト
Microsoft Windows XP [Version 5.1.2600]
(C) Copyright 1985-2001 Microsoft Corp.

C:\> ipconfig

Windows IP Configuration

Ethernet adapter ローカル エリア接続:

    Connection-specific DNS Suffix . . . : 
    IP Address . . . . . : 192.168.1.2
    Subnet Mask . . . . . : 255.255.255.0
    Default Gateway . . . . . : 192.168.1.1

C:\> ipconfig /renew

Windows IP Configuration

Ethernet adapter ローカル エリア接続:

    Connection-specific DNS Suffix . . . : 
    IP Address . . . . . : 192.168.1.2
    Subnet Mask . . . . . : 255.255.255.0
    Default Gateway . . . . . : 192.168.1.1

C:\>
    
```

- 各情報が正常に設定されていない場合は、パソコンの電源を切ってから電源やケーブルなどの接続を確認し、再起動してください。

Webブラウザの設定

本商品は、各種の設定、データ変更、状態確認、オンラインウイルス検索などをWebブラウザで実施します。

設定に必要なブラウザ環境はフレーム表示、JavaScript対応のものです。

●Windows® をご利用の場合

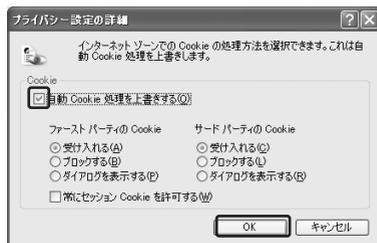
Internet Explorer 5.5 (サービスパック2) 以上がインストールされていることを確認してください。インストールされていない場合には、雑誌の付録などのCD-ROMからインストールを行ってください。また、お客様にインターネット環境が既にある場合は、マイクロソフト社のホームページからダウンロードをすることも可能です。

ご使用のWebブラウザでCookieの設定、JavaScriptの設定、キャッシュ機能の設定を確認してください。

<Cookieの設定>

(1) Internet Explorer 6の場合

- ① Internet Explorerを起動し、ツールバーの「ツール」→「インターネットオプション」をクリックする。
- ② 「プライバシー」タブをクリックし、「詳細設定」をクリックして、「自動Cookie処理を上書きする」にチェックがついていることを確認する。チェックがされていないときは、チェックする。
- ③ 「OK」をクリックする。



(次ページに続く)

Webブラウザの設定

(2) Internet Explorer 5.xの場合

- ① Internet Explorerを起動し、ツールバーの「ツール」→「インターネットオプション」をクリックする。
- ② 「セキュリティ」タブをクリックし、「レベルのカスタマイズ」をクリックする。
- ③ Cookie項目の2箇所が「有効にする」に設定されていることを確認する。設定されていないときは設定する。
- ④ 「OK」をクリックする。



<JavaScript機能の設定>

※以下はInternet Explorer 6のイメージで説明しますが、Internet Explorer 5.xの場合も同様の手順で実施することができます。

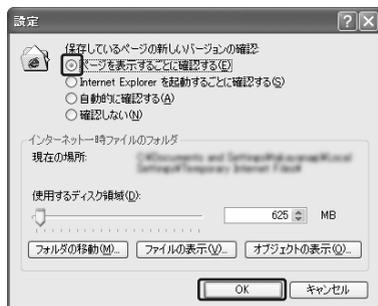
- ① 「セキュリティ」タブをクリックし、「レベルのカスタマイズ」をクリックする。
- ② スクリプト項目のアクティブスクリプトが「有効にする」に設定されていることを確認する。設定されていないときは設定する。
- ③ 「OK」をクリックする。



<キャッシュ機能の設定>

※以下はInternet Explorer 6 のイメージで説明しますが、Internet Explorer 5.x の場合も同様の手順で実施することができます。

- ① 「全般」タブをクリックし、「設定」をクリックする。
- ② 「ページを表示するごとに確認する」にチェックが入っていることを確認する。チェックがされていないときは、チェックする。
- ③ 「OK」をクリックする。
- ④最後に「インターネットオプション」の「OK」をクリックする。



●Mac OS をご利用の場合

Internet Explorer 5.1.6 以上 (OS X は5.2.2 以上) がインストールされていることを確認してください。インストールされていない場合には、雑誌の付録などのCD-ROMからインストールを行ってください。また、お客様にインターネット環境が既にある場合は、マイクロソフト社のホームページからダウンロードをすることも可能です。

お知らせ

- Internet Explorerを初めて起動したとき、「インターネット接続ウィザード」が表示されることがあります。この場合は「キャンセル」をクリックして、ウィザードを終了してください。「インターネット接続ウィザード」の詳しい設定手順は、Internet Explorerのヘルプなどをご覧ください。
- ブラウザの「戻る」「進む」は使用しないでください。ブラウザの「戻る」「進む」を使用した場合の動作は保証しません。



3 本商品の設定方法

本商品と接続したパソコンからのインターネットのご利用またはIP電話をご利用するためには、本商品に設定が必要です。ここでは設定手順について説明します。

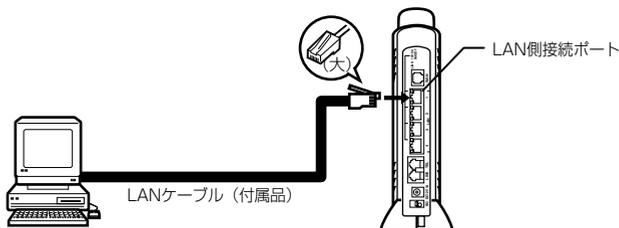
かんたん設定	3-2
インターネット接続の確認	3-20
IP電話の設定	3-21
無線LANを使用する	3-22
オンラインウイルス検索	3-23
時刻の設定について	3-24
再起動	3-25

かんたん設定

Webブラウザで本商品の基本的なデータを設定します。初期設定でログイン後、かんたん設定で各データを設定してください。

1 本商品のLAN側接続ポートにパソコンを接続する

本商品背面にあるLAN側接続ポートとパソコンをLAN ケーブルで接続してください。



2 本商品に接続したパソコンでInternet Explorer を起動する



3 アドレスバーに「http://192.168.1.1/」と入力し、「Enter」キーを押す



※本章の設定が完了したあとでは、「http://setup.fletsphone/」と入力しても同じ画面が表示されます。

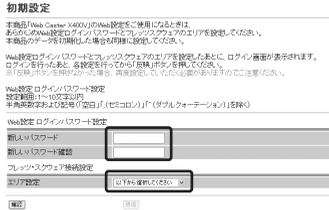
お知らせ

- お客様がNTT東日本エリア-NTT西日本エリア間のお引越などされた場合は、「本商品の初期化について」(P8-33)に沿って本商品の初期化を行い、かんたん設定を再度実施し直してください。

4

はじめてご利用になる場合は初期設定を行う

はじめて本商品をご利用になる場合、以下の「初期設定」が表示されます。セキュリティ確保のために「Web設定ログインパスワード」にてパスワードの登録を行ってください。



5

「初期設定」のデータを入力する

下記の項目を入力してください。

項目	内容	説明
＜Web設定ログインパスワード設定＞		
新しいパスワード※	半角英数字およびASCIIコードの記号（ただし、「/」「:」スペースを除く）を含む1文字以上10文字以内 ※ASCIIコードの詳細については本書「付録」の「ASCIIコード表」を参照してください。	本商品のWeb設定にログインするためのパスワードを入力してください。
新しいパスワード確認※	同上	確認のためにもう一度同じパスワードを入力してください。
＜フレッツ・スクウェア接続設定＞		
エリア設定	「NTT東日本(guest@flets)」 「NTT西日本(flets@flets)」から選択します。	フレッツ・スクウェアのエリア設定は、お客様がご利用になっているエリアを選択してください。

※パスワードは忘れないように必ずメモして安全な場所に保管してください。

6

「確認」をクリックする

内容が不正な場合は、正しい値を入力し、「確認」をクリックしてください。正しい値を入力すると、「送信」が有効になります。

(次ページに続く)

7 「送信」をクリックする

入力したデータが本商品に登録されると、以下のダイアログメッセージが表示されます。



「OK」をクリックします。ログイン画面が表示されます。

8 本商品へログインする

下記ログイン画面で「ユーザー名」に「admin」と入力し、「パスワード」に手順5で設定したパスワードを入力してください。最後に「OK」をクリックしてください。

※「ユーザー名」は「admin」固定です。



9 ファームウェア更新確認情報を入力する

つづけて、以下の「ファームウェア更新確認情報設定」画面が表示されます。「動作モード」、「インターネットサービスプロバイダ設定」、「自動アップデート機能設定」の各項目に入力して下さい。



お知らせ

- 「ファームウェア更新確認情報設定」画面での設定と、手順12の最新ファームウェアの確認が完了していない場合、自動バージョンアップ機能が正常に動作しません。

項目	内容	説明
<動作モード>		
動作モード	ネットワークへ接続するときの接続方法を設定します。通常は「PPPoE」を選択します。 設定範囲：PPPoE/DHCP/固定IP	初期値：PPPoE プロバイダから指定された動作モードを選択してください。
<インターネットサービスプロバイダ設定> ※1		
接続ユーザ名	aaa@xxxxxxx.ne.jp	プロバイダから指定されたログインID名（※2）を入力してください。（詳細取扱説明書の「PPPoE設定」を参照）
接続パスワード	Password	プロバイダから指定されたログインパスワード（※2）を入力してください。画面上では「●」で表示されます。（詳細取扱説明書の「PPPoE設定」を参照）
接続パスワード確認	「接続パスワード」を再入力します。	確認のためにもう一度同じログインパスワード（※2）を入力してください。
<自動アップデート機能設定> ※1		
実行時刻	設定した時刻に本商品のファームウェアの更新を行います。 設定範囲：指定なし／指定あり（0時00分～23時50分）	初期値：指定なし（4時00分～5時00分から無作為に選択します。） 「指定あり」の場合、指定時刻は10分単位になります。通信をご利用にならない時間帯に設定されることをお勧めします。

※1 「動作モード」で「PPPoE」以外を設定する場合は、ここに設定する必要はありません。

※2 プロバイダによってログインID名、ログインパスワードの呼び方が異なります。

お願い

- 本商品の電源を落とさずにご利用ください。電源が切れているとファームウェアの更新ができない場合があります。

お知らせ

- バージョンアップ実行中（数分間）はインターネット接続が切断されます。「実行時刻」に設定した時間帯にダウンロードなどを実行する場合はご注意ください。

（次ページに続く）

10

「確認」をクリックする

正しい値を入力した場合は、「送信」が有効になります。

11

「送信」をクリックする

入力したデータが本商品に登録されます。

下記画面が表示されます。「OK」をクリックしてファームウェアの更新確認を行います。手順12へお進みください。



※ 動作モードで「PPPoE」以外を選択した場合は、ファームウェアの更新確認を行いません。さらに「ネットワーク設定」画面にて設定内容の確認または追加の設定を行う必要があります。詳細取扱説明書「ネットワーク設定」を参照してください。

**お知らせ**

- 「動作モード」で「DHCP」または「固定IP」に設定したときは、セキュリティ対策ファイル（検索エンジン、ファイアウォールルール、ウイルスパターン）のバージョンアップができません。
- 「動作モード」を「DHCP」または「固定IP」から「PPPoE」に変更したとき、ファームウェアの自動バージョンアップが行われる場合があります。

最新ファームウェアの確認を行う

最新ファームウェアの確認を行い、更新ファームウェアがあればバージョンアップします。ファームウェアの確認に失敗した場合は「エラーメッセージが表示された場合」(P3-8)の(注1)を参照してください。



STOP お願い

- ファームウェア更新確認中に電源を切らないでください。回復不能な故障の原因になることがあります。

●更新するファームウェアがある場合

本商品は最新のファームウェアで運用していません。バージョンアップする必要があります。ファームウェア確認後に以下の画面が表示されます



そのまましばらくお待ちください。再起動後の画面が表示されるまでの時間はファームウェアの更新内容により異なります。

再起動中は本商品のランプ表示が以下のようになることを確認してください。

ランプの種類	ランプのつき方
ALARMランプ	遅い点滅 (赤)
PPPランプ	遅い点滅 (緑)
VoIPランプ	遅い点滅 (緑)
TELランプ	遅い点滅 (橙)

STOP お願い

- バージョンアップ中に電源を切らないでください。回復不能な故障の原因になることがあります。

かんたん設定

本商品の再起動が完了すると以下の「機能追加内容」画面が表示されます。(次に本商品にログインしたときにもこの画面が表示されます。「次回から表示しない」にチェックを入れておくと、この画面は表示されなくなります。)[OK]をクリックして、手順13にお進みください。ファームウェアの更新と再起動に失敗した場合は「エラーメッセージが表示された場合」(●P3-9)の(注2)を参照してください。

ファームウェアの更新が行われました。

【機能追加内容】
X400V ファームウェア Ver XXXXXXXX (0000/0000)
・ファームウェア更新機能の向上を行いました。
「OK」ボタンをクリックすると、かんたん設定画面が表示されます。

次回から表示しない

※ 設定画面にしまし通信アドレスでアクセスしている場合は、クリックすると認証画面が表示されます。この際は、本商品のID / パスワードを入力してください。

※表示画面はファームウェアの更新内容によって変化します。

●更新するファームウェアがない場合

本商品は最新のファームウェアで運用しています。以下の画面が表示されます。そのまましばらくお待ちください。本商品の再起動が完了すると「かんたん設定」画面が表示されます。手順13へお進みください。



■エラーメッセージが表示された場合

(注1) PPPoE接続に失敗した場合

PPPoE接続に失敗した場合は、以下の画面が表示されます。エラー内容を確認してください。

ファームウェア更新確認結果

更新確認に失敗しました。「かんたん設定へ」をクリックし、後で更新確認するか、「戻る」をクリックし、再度、更新確認を行ってください。

・エラー内容は以下のものが表示されます。

- ① PPPoEの接続に失敗しました。「戻る」をクリックし、インターネットサービスプロバイダ設定が正しく設定されていることをご確認の上、もう一度お試しください。
 - ② ネットワークに問題があるため、PPPoEの接続に失敗しました。「戻る」をクリックし、しばらく待ってもう一度お試しください。
 - ③ 接続処理中のため、PPPoEの接続に失敗しました。「戻る」をクリックし、しばらく待ってもう一度お試しください。
 - ④ 認証エラーのため、PPPoEの接続に失敗しました。「戻る」をクリックし、インターネットサービスプロバイダ設定が正しく設定されていることをご確認の上、もう一度お試しください。
 - ⑤ 切断処理中のため、PPPoEの接続に失敗しました。「戻る」をクリックし、しばらく待ってもう一度お試しください。
- ・「戻る」をクリックして、次のことを確認してください。(手順9へお戻りください。)
- ① ケーブルなど接続構成の確認(「回線を接続する」(●P2-2))
 - ② 「接続ユーザ名」「接続パスワード」の確認(手順9(●P3-4))
- それでもうまくいかない場合は「かんたん設定へ」をクリックしてください。

※「かんたん設定へ」をクリックすると以下の画面が表示されます。

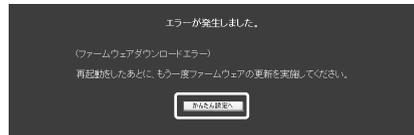


「OK」をクリックすると本商品のシステム更新、再起動を行い、そのあとに「かんたん設定」が表示されます。手順13へお進みください。

(注2) その他のエラー

以下のような画面が表示された場合は、画面中の「かんたん設定へ」をクリックし、「再起動」メニューをクリックしてください。「再起動」画面が表示されますので、画面中の「再起動」をクリックし、はじめからやり直してください。

※本商品の再起動は、「再起動」(P3-25)を参照して行ってください。



以下のような画面が表示された場合は、画面の指示にしたがって再起動後に「状態表示1」画面にてバージョンを確認してください。(「バージョンアップ方法 (「状態表示1」画面)」(P6-13))



(次ページに続く)

13 「かんたん設定」画面を確認する

メインメニュー項目



各種機能設定画面

●画面説明

設定画面は左右2つのフレームに分かれています。

・画面左側：メインメニュー項目

実施したい項目をクリックします。サブメニューが表示される場合もあります。項目の詳細は詳細取扱説明書「Webブラウザによる設定について」を参照してください。手順14 (●P3-12) でオンライン登録を行ったあとは、メニュー項目の下に「オンラインウイルス検索」アイコンが表示されます。このアイコンをクリックするとトレンドマイクロ社が提供する「オンラインウイルス検索」をご利用することができます。詳細については「オンラインウイルス検索」(●P3-23) を参照してください。また、メニュー項目の上には本商品からの通知情報が表示されます。

・画面右側：各機能設定画面

メニューおよびサブメニューで選択した項目のWeb保守画面が表示されます。



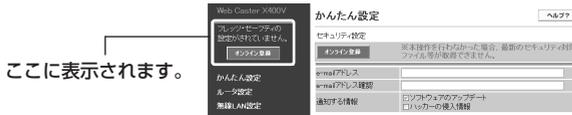
ワンポイント

- 以降本書で「Webブラウザで本商品にログインしてください」とある場合は、ここに示したログインの手順(手順1～3、8)を実施してください。



お知らせ

- はじめて本商品をご使用になる場合は画面メニュー上部に「フレッツ・セーフティの設定がされていません。」と表示されます。手順14を参照し、すみやかにオンライン登録を実施してください。



※ オンライン登録後にフレッツ・セーフティのサービス開始まではしばらく時間がかかります。

- 以後ファームウェアとセキュリティ対策ファイルのバージョンアップが必要な場合は以下の表示となります。「新しい更新があります。」をクリックすると、「状態表示1」画面を表示しますのでバージョンアップを行ってください。(バージョンアップ方法は「バージョンアップお知らせ機能を利用してバージョンアップする」(P6-8)を参照してください。)



- セキュリティ対策ファイルの更新確認ができなかったときや、バージョンアップされたセキュリティ対策ファイルのダウンロード中に通信エラーが発生したときは、画面メニュー上部に「サーバとの通信が失敗しました。」と表示されます。その場合は「状態表示1」画面にて再度更新確認を行ってください。それでも表示されている場合は、約1時間待っていただき、再度「状態表示1」画面で更新確認を行ってください。(「バージョンアップ方法 (「状態表示1」画面)」(P6-13))



14

フレッツ・セーフティの登録（オンライン登録）を行う

フレッツ・セーフティをご契約いただき、本商品をオンライン登録していただくことで、本商品のセキュリティ対策ファイルが自動更新され、常に最新のセキュリティ環境を維持することができます。

オンライン登録を行うには、「かんたん設定」画面の「オンライン登録」アイコンをクリックすると、フレッツ・セーフティの「オンライン登録」画面が別画面で表示されます。

フレッツ・セーフティの登録を行う画面は、フレッツ・スクウェアより提供されているため、登録画面は予告なく変更されることがありますので、ご了承ください。

なお、そのときは画面上のご案内に沿って操作をしてください。

●NTT東日本をご利用の場合

- ① 「お客さまID」と「アクセスキー」を入力し、「ログイン」をクリックします。

「お客さまID」と「アクセスキー」はNTT東日本より送付する「開通のご案内」をご覧ください。正しく入力してください。

※ もしも、紛失した場合は、局番なしの「116」番へご連絡ください。本人確認後、再度「開通のご案内」を郵送させていただきます。



「サービス申込受付ページ」画面

- ② 画面のご案内に沿って、各項目を入力します。
登録が完了すると、「フレッツ・セーフティ受付完了」画面が表示されます。




フレッツ・セーフティ 受付完了

お客様名：東日本電信電話株式会社 様
 顧客番号：GD090013166

2004年04月1日
1時45分58秒

以下の内容で申込を完了しました。

お問い合わせの際に、この画面に表示されている情報をお問い合わせ先へお送りすることとなりますので、印刷するなどして必ず元にご保存ください。

シリアル番号	05-27-0104-1073-7609-0703
月額利用料	300円(税込)以上(税込7円)
登録手数料	300円
ご利用開始日	2004年1月29日 午後15:00よりご利用いただけます。
申込者情報	お名前 東日本電信電話株式会社
	ご連絡先電話番号 03-3268-0100
	ご連絡先メールアドレス info@ntt.com
取扱店コード	
メール形式	テキスト形式
「工事完了通知メール」配信	希望する
「工事情報」配信	希望する
「フレッツ最終情報」配信	希望する



Copyright©2004 東日本電信電話株式会社
23-1101-0101-01

「フレッツ・セーフティ受付完了」画面（例）

フレッツ・セーフティのオンライン登録に関する詳細につきましては、「オンライン登録」(P5-2)を参照してください。

3
方法
本商品の設定

●NTT西日本をご利用の場合

- ① 「回線ID」と「セキュリティID」を入力し、「次へ」をクリックします。

「回線ID」と「セキュリティID」はNTT西日本より送付する「お申込内容のご案内」をご覧ください、正しく入力してください。

※ もしも、紛失した場合は、局番なしの「116」番へご連絡ください。本人確認後、再度「お申込内容のご案内」を郵送させていただきます。

Copyright © 2004 NTT西日本電気通信株式会社

「フレッツ・セーフティ オンライン登録」画面（手順1）

- ② 画面のご案内に沿って、各項目を入力します。

登録が完了すると、下記の画面が表示されます。

Copyright © 2004 NTT西日本電気通信株式会社

「フレッツ・セーフティ オンライン登録」画面（手順3）

フレッツ・セーフティのオンライン登録に関する詳細につきましては、「オンライン登録」(P5-16)を参照してください。

「かんたん設定」の各項目を設定する



お知らせ

- 本設定画面でデータ設定を行うと動作モードが「PPPoE」モードになります。動作モードが「DHCP」または「固定IP」の場合は、「かんたん設定」画面ではなく各設定画面で設定してください。（詳細取扱説明書の各設定画面の説明を参照してください。）

項目	内容	説明
<かんたん設定>		
オンライン登録	手順14を参照してください。	フレッツ・セーフティ登録画面（オンライン登録）が表示されます。
e-mailアドレス ※	お客さまがご使用になっているe-mailアドレスを入力してください。 (例) abc@pnet.ne.jp	ハッカーの不正アクセスが検出されたり、プログラムがバージョンアップできるようになったときに、e-mailで通知するように設定することができます。 (詳細取扱説明書「ウイルス対策設定」)
e-mailアドレス確認 ※	「e-mailアドレス」を再入力します。 コピーしたものを貼り付けることはできません。	確認のためにもう一度同じe-mailアドレスを入力してください。
通知する情報 ※	「ソフトウェアのアップデート」および「ハッカーの侵入情報」のチェックボックスによる選択	「ソフトウェアのアップデート」 本商品の新しいバージョンのプログラムに関する情報を受け取るには、「ソフトウェアのアップデート」をチェックします。 初期値：チェックあり ●フレッツ・セーフティ未登録の場合、最大5回のメール通知が行われます。 「ハッカーの侵入情報」 使用しているコンピュータやネットワークに対するハッカーの不正アクセスを検出した場合に、e-mailによる通知を受信するようにするには「ハッカーの侵入情報」をチェックします。 初期値：チェックなし (詳細取扱説明書「ウイルス対策設定」)

※e-mailアドレスおよび通知する情報は「セキュリティ」－「ウイルス対策設定」でも設定することができます。(詳細取扱説明書「ウイルス対策設定」)

STOP お願い

- 「ソフトウェアのアップデート」は機能アップ等の重要な情報が配信されますので、初期設定のままチェックを外さないことをお勧めします。

(次ページに続く)

項目	内容	説明
<インターネットサービスプロバイダ設定>		
接続ユーザ名	手順9を参照してください。	手順9を参照してください。
接続パスワード		
接続パスワード確認		
<利用中電話サービス>		
ナンバー・ディスプレイ	プルダウンメニューから「あり/なし」を選択してください。	TELポートに接続する電話機のナンバー・ディスプレイ機能をご利用になる場合は「あり」にチェックしてください。 初期値：なし (詳細取扱説明書「サービス設定」)
キャッチホン	プルダウンメニューから「あり/なし」を選択してください。	当社のキャッチホンに契約されているお客様は「あり」を選択してください。 初期値：なし (詳細取扱説明書「サービス設定」)

16

「確認」をクリックする

内容が不正な場合は、正しい値を入力し「確認」をクリックしてください。正しい値を入力した場合は、「送信」が有効になります。



お知らせ

- 手順9の「動作モード」で「DHCP」もしくは「固定IP」を選択した場合に、「かんたん設定」画面の項目を設定すると、「確認」をクリックしたときに以下の画面が表示されます。



※画面は「動作モード」で「DHCP」を設定している場合の例になります。

「動作モード」が変更されてしまいますので「キャンセル」をクリックしてください。誤って「OK」をクリックした場合は、本商品の初期化を行い、手順4からやり直してください。(「本商品の初期化について」(P8-33))

17

「送信」をクリックする

入力したデータが本商品に登録されます。

「反映」をクリックする

以下の画面が表示されます。「OK」をクリックしてください。



※ 通話中にクリックした場合、操作は無効になり、以下の画面が表示されますので「戻る」をクリックし、通話終了後もう一度実行してください。



19

実行中は以下の画面が表示され、設定が終わるまでの秒数が表示されます。



STOP お問い合わせ

- 設定変更中に電源を切らないでください。回復不能な故障の原因になることがあります。

お知らせ

- システム更新が終了したあとは、ファームウェアの自動バージョンアップが行われる場合があります。

20

システム更新が終了すると「かんたん設定」画面に戻る

※ PPPランプが橙点灯していることを確認してください。(システム更新が終了してから約1分以内に確認してください。1分を経過するとPPPランプが緑点灯に変化する場合があります。) PPPランプが消灯している場合はかんたん設定の入力項目が誤っている場合があります。Webブラウザを閉じて最初からやり直してください。

 **お知らせ**

- プロバイダからDNSサーバアドレスを指定されている場合は、「かんたん設定」を行った後、「ルータ設定」の「PPPoE設定」画面で「DNSサーバアドレス」を設定してください。（詳細取扱説明書「PPPoE設定」）
 - プロバイダからNTPサーバIPアドレスを指定されている場合は、「かんたん設定」を行った後、NTPサーバIPアドレスを設定してください。（「時刻の設定について」（▶P3-24））
 - プロバイダから固定IPアドレスが複数割り当てられる（Unnumbered）サービスをご利用の場合は、「かんたん設定」を行った後、「ルータ設定」の「PPPoE設定」画面で設定を行ってください。（詳細取扱説明書「複数の固定IPアドレス（Unnumbered）サービスを利用するには」）
 - 加入電話のナンバー・ディスプレイサービスおよびIP電話サービスの発信者番号通知の機能をご利用になるには、加入電話のナンバー・ディスプレイ対応の電話機またはファクスが必要です。
 - 加入電話でナンバー・ディスプレイサービスをご利用になる場合は、加入電話のナンバー・ディスプレイサービスのご契約が必要です。
 - IP電話で発信者番号通知の機能をご利用になる場合は、加入電話のナンバー・ディスプレイサービスのご契約は必要ありません。
 - IP電話として通話中に、加入電話としての着信があった場合は、発信者情報（番号）が表示されません。
- 【Lモードサービスについて】**
- Lモードサービスご利用の場合、「ナンバー・ディスプレイ」を「あり」に設定してください。（当社のLモードサービスへの契約が必要です。）

インターネット接続の確認

かんたん設定後、インターネット接続ができるかどうかを確認します。

OS共通

Internet Explorerの「アドレス」欄に「http://www.ntt.co.jp/」とURLを入力して「Enter」キーを押し、下記のようなホームページが表示されたら本商品は正常に動作しています。



(2005年10月現在)



お知らせ

- Internet Explorerを初めて起動したとき、「インターネット接続ウィザード」が表示されることがあります。この場合「キャンセル」をクリックしてウィザードをいったん終了してください。（「インターネット接続ウィザード」の詳しい設定手順は、Internet Explorerのヘルプなどをご参照ください。）

IP電話の設定

IP電話をご利用いただくためには、別途プロバイダとのIP電話サービス契約および本商品へのIP電話設定が必要です。

IP電話の設定方法は各プロバイダのIP電話サービスにより異なりますので、ご契約のプロバイダのホームページなどでご確認ください。なお、本商品の「対応プロバイダ」が提供するIP電話サービスのホームページへは、以下のフレッツ公式ホームページからアクセスが可能です。

【NTT 東日本】 <http://fleets.com/ipphone/>

【NTT 西日本】 <http://fleets-w.com/ipphone/>

本商品へのIP電話設定は、プロバイダのホームページなどから自動的に行うことができます。その際、Web設定ログインパスワードの入力が必要になります。「かんたん設定」の手順8 (●P3-4) を実施してください。

また、プロバイダによっては、別途プロバイダから送付された設定情報を本商品の設定画面から入力していただく必要があります。IP電話サービスを受けるための設定を本商品に対して行うようにプロバイダから指示されている場合のみ、クイックインストールガイドまたは、詳細取扱説明書の「Webブラウザによる設定について (IP電話設定情報)」の記載にしたがって各項目の設定を行ってください。

※ 設定完了後、VoIPランプが緑点灯すればIP電話がご使用可能となります。VoIPランプが消灯している場合は、IP電話設定に誤りがありますので、再度設定をご確認ください。

STOP お願い

- IP電話の設定は、必ずインターネットに接続した後に実施してください。
- プロバイダのWeb ページに記載されている指示にしたがってIP電話の設定を自動的に行うことができる場合は、プロバイダの指示にしたがってください。なお、自動的に設定された内容も「IP電話設定情報」画面で表示されますが、記入されている内容の変更を行わないでください。IP電話機能が使用できなくなります。
- Windows® XP (サービスパック2) をご利用の場合、事前にInternet Explorerの「ポップアップブロック機能」を「無効」に変更する必要があります。「ポップアップブロック機能」はデフォルトで「有効」になっています。この場合、IP電話の自動設定が正しく動作しませので、以下の方法でポップアップブロックを「無効」に設定してください。

<無効化手順>

- ・ [ツール]→[ポップアップブロック]→[ポップアップブロックを無効にする]を選択
- ・ ポップアップがブロックされたときに表示される情報バーで設定を「無効」に変更

※ IP電話の自動設定が終了したら「ポップアップブロック機能」の設定は必ず「有効」に戻してください。

無線LANを使用する

本商品を無線LANのアクセスポイントとして使用する場合は、無線LANカード（オプション*）が必要です。

* 「Web Caster FT-STC-0a/g」、もしくは「Web Caster FT-STC-Va/g」

本商品を無線LANのアクセスポイントとして利用する場合の設定については、詳細取扱説明書の「無線LANを利用する」を参照してください。



お知らせ

【無線LANのセキュリティに関するご注意】

- 無線LANは、無線電波を通して通信を行う性質上、盗聴、不正アクセスなどの問題が発生する可能性があります。セキュリティ問題発生の可能性を少なくするために、使用前にお客様によりセキュリティに関するすべての設定を行っていただく必要があります。詳しくは詳細取扱説明書の「無線LANを利用する」を参照してください。

オンラインウイルス検索

フレッツ・セーフティの利用登録（▶P5-2、P5-16）を行った方には、クライアントのウイルス（トロイの木馬を含む）やスパイウェアを検索、駆除するオンラインウイルス検索を提供しています。

本商品のセキュリティ機能とオンラインウイルス検索を併用することで、より強固なウイルス対策を実現することができます。



●操作手順

- ① オンラインウイルス検索を実行するには、画面左メニューの「オンラインウイルス検索」アイコンをクリックします。
- ② 「オンラインウイルス検索」画面が表示されます。「オンラインウイルス検索」画面に表示される手順にしたがって、オンラインウイルス検索を実行してください。

●お知らせ

- オンラインウイルス検索を実行するには、下記の条件を満たすコンピュータが必要です。
 - OS：Windows® XP/Me/98以上、Windows® 2000 Professional
 - オンラインウイルス検索は、Mac OSには対応していません。
 - ・ソフトウェア：Internet Explorer 5.5 サービスパック2以上
 - ・CPU：386 DX（486 DX以上推奨）
 - ・RAM：4MB（8MB以上推奨）
 - ・ハードディスク：10MB以上のディスク空き容量
- ActiveXコントロールのダウンロード画面が表示される場合があります。
- Internet ExplorerでActiveXコントロールを有効にしてください。「ツール」メニューの「インターネットオプション」をクリックし、「セキュリティ」タブの「レベルのカスタマイズ」をクリックし、有効になっているかを確認してください。（2005年10月現在の情報です。）
- フレッツ・セーフティをご契約いただいていない場合は、オンラインウイルス検索の一部の機能はご利用になれません。
- オンラインウイルス検索の動作や内容に関しては、フレッツ・セーフティサービス、および本商品のサポート対象外となります。
- 本商品のLAN側IPアドレスの設定を変更し、「192.168.1.1」以外を使用している場合、オンラインウイルス検索を実行するWebブラウザで「http://setup.fletsphone/」と入力して設定画面にアクセスする必要があります。変更したLAN側IPアドレスを入力して設定画面にアクセスしている場合、オンラインウイルス検索は使用できません。

時刻の設定について

お客様がご加入のプロバイダよりNTPサーバを指定された場合は、以下の方法にしたがって本商品にNTPサーバアドレスを設定してください。

本商品に正確な時刻が設定されない場合、自動バージョンアップ機能が正常に動作しなかったり、ログ情報などの日付が1970年代になってしまうことがあります。入力間違い等のないようくれぐれもご注意ください。

●設定方法

更新方法と概要は以下のとおりです。

The screenshot shows the 'Web Gateway X900V' configuration page in Microsoft Internet Explorer. The 'Network Settings' section is highlighted. Numbered callouts point to specific elements:

- ① Points to the 'かんたん設定' (Easy Setup) button in the top left.
- ② Points to the 'ネットワーク設定' (Network Settings) tab.
- ③ Points to the 'NTPサーバIPアドレス' (NTP Server IP Address) input field.
- ④ Points to the '確認' (Confirm) button.
- ⑤ Points to the '送信' (Send) button.
- ⑥ Points to the '反映' (Apply) button.

※1：詳細取扱説明書「ネットワーク設定」も参照してください。



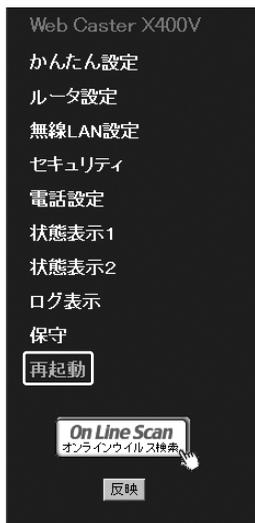
ワンポイント

- 【参考】NTPサーバの初期設定状態は、インターネットマルチフィード株式会社の“時刻提供サービスfor Pulic”を利用しております。
 免責事項等については以下URLをご覧ください。
<http://www.jst.mfeed.ad.jp/>

本商品のシステム更新を行うことができます。設定を変更した後、装置に反映させる場合に利用します。

また、本商品を初期設定に戻す場合に利用します。

1 画面左メニューの「再起動」をクリックする



2 各ボタンの説明

項目	内容
反映	Webブラウザで設定したデータを本商品へ反映し、システム更新を行います。システム更新後に設定値が有効になります。
再起動	自動的に本商品はシステム更新を行います。
初期設定へ戻す	初期設定へ戻します。 (注) お客様が設定したデータはすべて失われます。 取扱説明書「セットアップする」をお読みになり、もう一度設定し直してください。

3 ご使用方法によって以下の操作を行う

① ボタンをクリックします。

通話中にボタンをクリックした場合、操作は無効になります。以下の画面を表示しますので「戻る」をクリックし、通話終了後もう一度実行してください。



② 実行中は以下の画面が表示されるので、しばらくお待ちください。

STOP お願い

- 設定変更中に電源を切らないでください。回復不能な故障の原因になることがあります。



③ システム更新を終了します。
「かんたん設定」画面に戻ります。

4 電話の使いかた

本商品と接続した電話機の使用方法を説明します。

- 電話をかけるには（発信）……………4-2
- 電話を受けるには（着信）……………4-3
- 回線選択について／緊急通報 ……4-4
- お話し中にかかってきた電話を
受けるには ……………4-5
- 発信者番号の通知と表示 ……………4-7
- かかってきた相手の電話番号を
表示するには
（ナンバー・ディスプレイ）……………4-8

電話をかけるには（発信）

本商品に電話機を接続して相手の方と通話することができます。

電話をかける（発信）

1 電話機のハンドセット（受話器）を取りあげる

「ツー」という発信音が聞こえます。



2 電話番号を押す



3 呼出音が聞こえる

4 相手の方が出たらお話しする



5 お話しが終わったら、ハンドセット（受話器）を置く



ワンポイント

ダイヤルした番号やIP電話サービスのサービス内容により、IP電話と加入電話が自動選択されます。

- IP電話として発信している場合は呼出音の前に「プププ」という断続音が約1秒聞こえます。（通話料はプロバイダから請求されます。）
- 加入電話として発信している場合は呼出音のみが聞こえるか、または呼出音の前に「プププ」という断続音と「プー」という音が聞こえます。（通話料は、NTT等接続された電話会社から請求されます。）
- 手順1で、「ツー」という音の代わりに「ピーピーピーピーツー」が聞こえる場合は、最新版プログラムが公開されています。「バージョンアップお知らせ機能を利用してバージョンアップする」（P6-8）を参照のうえ、バージョンアップを実施してください。
- 最後の番号を押してから少したつと、電話番号の終了と判定し発信します。すぐに発信させたい場合は、番号に続けて「#」（シャープ）を押してください。



お知らせ

- お使いになっている電話機周辺の環境やオンフックダイヤル（ハンドセット（受話器）を置いたままダイヤルする機能）を用いる等の操作方法によっては、ダイヤルする際に正しく発信できないことがあります。

相手がお話し中のとき

1 電話機のハンドセット（受話器）を取りあげる

「ツー」という発信音が聞こえます。

2 電話番号を押す

3 「ツーツーツー」という音が聞こえる

4 ハンドセット（受話器）を置いて、しばらくたってからかけ直す

電話を受けるには（着信）

電話を受ける（着信）

1 着信音が鳴る



2 ハンドセット（受話器）を取り
あげて、相手の方とお話する



3 お話が終わったら、ハンドセッ
ト（受話器）を置く



ワンポイント

- IP電話番号（050から始まる番号）への着信と加入電話番号（従来の市外局番から始まる電話番号）への着信では、着信音が次のとおり違います。
 - 従来の加入電話回線へ着信した場合
「ブルルルー」という着信音が鳴ります。
 - IP電話番号へ着信した場合
「ブルルッブルルッ」という着信音が鳴ります。



お知らせ

- 本商品のナンバー・ディスプレイの設定が「あり」、電話機のナンバー・ディスプレイの設定が「なし」の状態では着信があると、はじめに短い呼出音が5～6回鳴り、このとき電話に出ると切れてしまいます。本商品と電話機の設定を確認してください。
- 加入電話回線で「なりわけサービス」、「空いたらお知らせ159」などに契約されている場合、IP電話サービスをご利用の場合と同じ着信音が鳴る場合があります。

電話番号による回線選択

1で始まる3桁番号（※）やIP電話サービスのサービス対象外の電話番号などをダイヤルした場合は加入電話としての発信になります。

（※「加入電話回線を選択する電話番号」（P8-32）を参照してください。）

加入電話回線を選択して発信するには

加入電話回線を選択してご利用になりたい場合

1 電話機のハンドセット（受話器）を取りあげる

「ツーン」という発信音が聞こえます。



2 「0000」のあとに電話番号を押す



3 呼出音が聞こえる

4 相手の方が出たらお話しする



5 お話しが終わったら、ハンドセット（受話器）を置く



ワンポイント

- マイライン(マイラインプラス)をご利用になる場合は、電話番号の先頭に「0000」（ゼロを4回）付けてから、通常の発信方法で発信してください。この場合、通話料金はマイライン（マイラインプラス）に登録している電話会社から請求されます。

緊急通報（110/118/119）発信時の留意事項

緊急通報（110/118/119）は必ず加入電話として発信されます。

- ※1 本商品に加入電話回線が接続されていない場合は通話できません。
- ※2 緊急通報後は、ハンドセット（受話器）を置いてもしばらくはIP電話をご利用できない場合があります。

お話し中にかかってきた電話に出る

お話し中でも、かかってきた電話に出ることができます。

1 お話し中に「ブップッ……」という割り込み音が聞こえる



3 あとからかけてきた方とお話しする



2 相手の方に伝え、フッキングする

最初に話していた方との通話は終了します。



●当社のキャッチホンサービスをご利用の方（キャッチホン設定を「あり」にします。）

着信のパターン		お客様側	発信者側
IP電話で通話中のときに	IP電話に着信があった場合	通話を継続します。	お話し中になります。
	加入電話に着信があった場合	・割り込み音が鳴ります。 ・フッキングまたはオンフックにより、通話を切断し、加入電話の着信に応答することができます。	呼出音が鳴ります。
加入電話で通話中のときに	IP電話に着信があった場合	通話を継続します。	お話し中になります。
	加入電話に着信があった場合	通常のキャッチホンの動作をします。	呼出音が鳴ります。

🌀 お知らせ

- 当社のキャッチホンサービスは加入電話の付加サービスです。IP電話への着信やIP電話通話中の加入電話着信では動作しません。

お話し中にかかってきた電話を受けるには

●当社のキャッチホンサービスをご利用していない方（キャッチホン設定を「なし」にします。）

着信のパターン		お客様側	発信者側
IP電話で通話中のときに	IP電話に着信があった場合	通話を継続します。	お話し中になります。
	加入電話に着信があった場合	・割り込み音が鳴ります。※1 ・フッキングまたはオンフックにより、通話を切断し、加入電話の着信に応答することができません。	呼出音が鳴ります。
加入電話で通話中のときに	IP電話に着信があった場合※4	・割り込み音が鳴ります。※2 ・フッキングまたはオンフックにより、通話を切断し、IP電話の着信に応答することができません。	呼出音が鳴ります。※3
	加入電話に着信があった場合	通話を継続します。	お話し中になります。

※1 割り込み音を「なし」に設定した場合、IP電話の通話を継続します。

※2 割り込み音を「なし」に設定した場合、加入電話の通話を継続します。

※3 割り込み音を「なし」に設定した場合、お話し中になります。

※4 フリーダイヤル等、一部の加入電話番号については、加入電話番号通話中の場合、IP電話の着信時に割り込み音が入らないことがあります。

（2005年10月現在）



ワンポイント

- 割り込み音を鳴らすには、本商品の割り込み音設定が「あり」に設定されている必要があります。初期設定状態では「あり」に設定されています。不要な場合は、詳細取扱説明書「サービス設定」を参照して設定を変更してください。

発信者番号の通知と表示

発信者番号通知とは、相手先にこちらの電話番号（契約者回線番号、追加番号）を通知する機能です。

■ 通知される電話番号

IP電話で発信した場合は、IP電話番号が通知されます。加入電話で発信した場合は、加入電話番号が通知されます。

■ 電話番号の通知のされかた

発信者番号を通知するかどうかは、加入電話、IP電話へ発信する場合でそれぞれ以下のような条件になります。

1. IP電話として発信する場合

● IP電話の発信時番号通知設定

IP電話の発信時番号通知設定は、非通知／通知の設定の選択ができます。デフォルトでは「通知」の設定となっています。（詳細取扱説明書「サービス設定」を参照してください。）

● 発信時のダイヤル操作

相手先の電話番号の前に「184」（通知しない）または「186」（通知する）を付けて、通知するかどうかを指定します。

発信者番号通知設定	ダイヤル操作		
	相手番号（通常の操作）	184+相手番号	186+相手番号
通知	○	×	○
非通知	×	×	○

○：通知する ×：通知しない

2. 加入電話として発信する場合

● 加入電話回線ご契約時の内容

加入電話回線のご契約時に「通常通知（通話ごと非通知）」、「通常非通知（回線ごと非通知）」のどちらかを選択していただけます。

● 発信時のダイヤル操作

相手先の電話番号の前に「184」（通知しない）または「186」（通知する）を付けて、通知するかどうかを指定します。

契約	ダイヤル操作		
	0000+相手番号	[0000+184+相手番号]	[0000+186+相手番号]
通常通知（通話ごと非通知）	○	×	○
通常非通知（回線ごと非通知）	×	×	○

○：通知する ×：通知しない



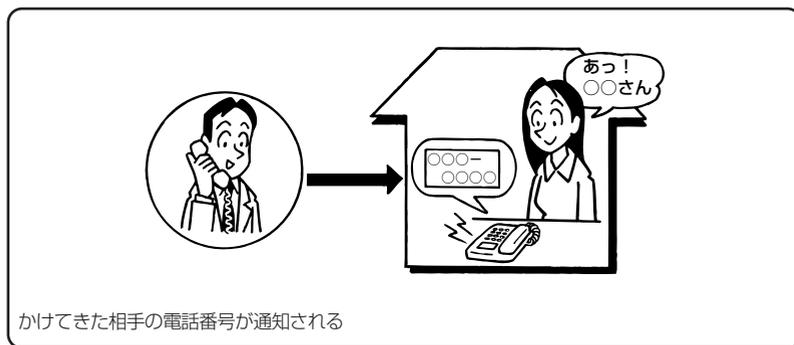
お知らせ

- IP電話へ発信して、ダイヤルした番号がIP電話サービスの対象外で自動的に加入電話へ再発信する場合は、加入電話回線のご契約の通常通知、または通常非通知の条件で発信となります。

かけてきた相手の電話番号を表示するには（ナンバー・ディスプレイ）

着信があった場合、発信者の電話番号をナンバー・ディスプレイ対応の電話機やファクスに表示させることができます。電話番号が通知されない場合は、その理由が通知されます。

かけてきた方の電話番号を確認してから、電話に出ることができます。



● 必要な契約

加入電話への着信時に発信者番号を表示するには、ナンバー・ディスプレイの契約が必要です。詳しくは局番なしの116番または当社の営業所等へお問い合わせください。

なお、IP電話番号への着信時に発信者番号を表示するには、ナンバー・ディスプレイの契約は不要です。（表示可否は、ご契約されたIP電話サービスのサービス内容によります。）

● 必要な設定

- ①TELポートに、ナンバー・ディスプレイ対応の電話機を接続します。
- ②接続した電話機のナンバー・ディスプレイ発信者番号通知設定を行います。
- ③本商品の「かんたん設定」の「ナンバー・ディスプレイ」を「あり」に設定します。



お知らせ

- IP電話として通話中に、加入電話として着信があった場合は、発信者情報（番号）が表示されません。
- 電話機によっては、発信者番号などが正しく表示されないことがあります。
- 電話機の表示内容は、お使いの電話機によって異なります。

5 フレッツ・セーフティ登録と廃止

NTT東日本エリアでご利用のお客様 ..5-2
NTT西日本エリアで
ご利用のお客様5-16

NTT東日本エリアでご利用のお客様

本商品を最新のセキュリティ対策ファイルでお使いいただくためには、フレッツ・セーフティのオンライン登録が必要です。

オンライン登録

「かんたん設定」の画面において「オンライン登録」をクリックするとフレッツ・セーフティの登録サイト「サービス申込受付ページ」が表示されますので、フレッツ・セーフティの新規申し込みを行ってください。

●局番なしの「116」番等でNTT東日本にフレッツ・セーフティを事前に申し込みされている場合

●局番なしの「116」番等でNTT東日本にフレッツ・セーフティを事前に申し込みされていない場合

「フレッツ・セーフティの新規申し込み（116等でNTT東日本にフレッツ・セーフティを事前に申し込みされている場合）」（☛P5-3）を参照してください。

「フレッツ・セーフティの新規申し込み（116等でNTT東日本にフレッツ・セーフティを事前に申し込みされていない場合）」（☛P5-5）を参照してください。

※「サービス申込受付ページ」では、新規申し込みの他、フレッツ・セーフティの廃止（☛P5-10）や登録機器変更（☛P5-13）等も可能です。

※オンライン登録が行われていない場合、または機器の交換により登録機器変更が必要となった場合は、Webブラウザで本商品にログインした際、左メニュー上部に「オンライン登録」アイコンが表示されます。



STOP お願い

- フレッツ・セーフティをお申し込みいただき、本商品のオンライン登録を行っていない場合は本商品のセキュリティ対策ファイルが自動更新されませんので、最新のセキュリティ環境を維持することができません。

フレッツ・セーフティの新規申し込み (116等でNTT東日本にフレッツ・セーフティを事前に申し込みされている場合)

登録を行った場合も次の手順にしたがって、登録操作を行うことが必要となります。

1 「サービス申込受付ページ」で「お客さまID」と「アクセスキー」を入力して「ログイン」をクリックしてください。



※ 「お客さまID」、「アクセスキー」は、Bフレッツやフレッツ・ADSLの開通前にあらかじめお客さまに送付した「開通のご案内」をご覧ください。もしも、紛失した場合は、局番なしの「116」番へご連絡ください。本人確認後、再度「開通のご案内」を郵送させていただきます。

2 「フレッツ・セーフティご利用状況詳細」画面が表示されますので、「フレッツ・セーフティ設定」をクリックしてください。



※ 以下のメッセージが表示された場合は「フレッツ・セーフティおよびセキュリティに関するお問い合わせ (03-5442-7533)」へご連絡ください。
「接続中のフレッツ・セーフティ対応機器は既に他の回線でご登録中です」

(次ページに続く)

フレッツ・セーフティの新規申し込み (116等でNTT東日本にフレッツ・セーフティを事前に申し込みされていない場合)

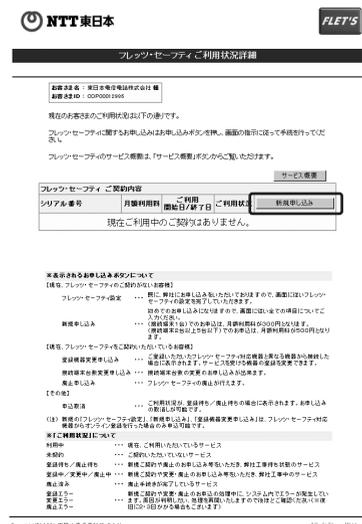
次の手順で、新規にフレッツ・セーフティへユーザ登録します。

1 「サービス申込受付ページ」で「お客さまID」と「アクセスキー」を入力して「ログイン」をクリックしてください。



※ 「お客さまID」、「アクセスキー」は、Bフレッツやフレッツ・ADSLの開通前にあらかじめお客さまに送付した「開通のご案内」をご覧ください。もしも、紛失した場合は、局番なしの「116」番へご連絡ください。本人確認後、再度「開通のご案内」を郵送させていただきます。

2 「フレッツ・セーフティご利用状況詳細」画面が表示されますので、「新規申し込み」をクリックしてください。



(次ページに続く)

5
フレッツ・セーフティ登録と廃止

「フレッツ・セーフティ申込者情報入力」画面が表示されますので、申し込まれる方の情報を入力し、「次へ」をクリックしてください。



フレッツセーフティ申込者情報入力

お客様名： 東日本電信電話株式会社
 お客様番号： 0399001248

お申し込み受付時の情報を入力してください。
 ※お申し込みは「次へ」をクリックしてください。

申込者情報を入力してください。

氏名情報
 (本欄の文字数は※内120文字以内)
 氏名(フリガナ) (フリガナ)
 フリガナ(フリガナ) (フリガナ)
 フリガナ(フリガナ) (フリガナ)

電話番号
 (注)電話番号は、大文字で入力してください。

電話番号(フリガナ) (フリガナ)
 電話番号(フリガナ) (フリガナ)
 電話番号(フリガナ) (フリガナ)

メールアドレス
 (注)メールアドレスは、フリガナで入力してください。
 (注)メールアドレスは、フリガナで入力してください。フリガナで入力したメールアドレスは、フリガナで入力したメールアドレスに一致する必要があります。フリガナで入力したメールアドレスは、フリガナで入力したメールアドレスに一致する必要があります。

メールアドレス(フリガナ) (フリガナ)
 メールアドレス(フリガナ) (フリガナ)
 メールアドレス(フリガナ) (フリガナ)

二重送付メールアドレス
 (※フリガナのフリガナ) (フリガナ)

メール形式
 (※フリガナのフリガナ) (フリガナ)

メール配信方法
 (※フリガナのフリガナ) (フリガナ)

5

「フレッツ・セーフティ接続端末台数選択」画面が表示されますので、接続される端末の台数を選択し、「次へ」をクリックしてください。

6

「フレッツ・セーフティご利用開始日選択」画面が表示されますので、ご利用開始日を選択し、「次へ」をクリックしてください。

フレッツ・セーフティの廃止

フレッツ・セーフティの利用を廃止するには、以下の手順にしたがって廃止操作を行います。

●本商品からの廃止方法

登録と同様に「かんたん設定」画面の中の「オンライン登録」をクリックすると、フレッツ・セーフティの「サービス申込受付ページ」画面が表示されます。

1 「お客さまID」と「アクセスキー」を入力し、「ログイン」をクリックします。

「お客さまID」と「アクセスキー」はNTT東日本より送付された「開通のご案内」をご覧ください、正しく入力してください。



2 「フレッツ・セーフティご利用状況詳細」画面が表示されますので、「廃止申し込み」をクリックしてください。



3

「フレッツ・セーフティ廃止申込者情報入力」画面が表示されますので、廃止される方の情報を入力し、「次へ」をクリックしてください。

NTT 東日本 FLETS

フレッツ・セーフティ 廃止申込者情報入力

お客様名：東日本電信電話株式会社
 顧客番号：00P00012916

廃止される方の情報を入力してください。
 必要項目を入力、「次へ」ボタンを押してください。

氏名情報
 (全角半角文字は半角128文字以内) 東日本電信電話株式会社
 (例) 東日本 太郎
 高ご連絡先電話番号
 (半角数字 (0)は03-1234-5678) 03-1234-5678

※は必須項目です。必ず入力ください。
 この入力欄には任意の電話番号を入力することはできません。利用終了の日に合わせて入力してください。
 「ご連絡先電話番号」は、廃止当日、ご契約のサービスに必要のない状態にしたいお客様のみ入力してください。
 入力された電話番号は、確認していただく必要があります。

次へ

Copyright ©2008 東日本電信電話株式会社

4

「フレッツ・セーフティご利用終了日選択」画面が表示されますので、ご利用終了日を指定し、「次へ」をクリックしてください。

NTT 東日本 FLETS

フレッツ・セーフティご利用終了日選択

お客様名：東日本電信電話株式会社
 顧客番号：00P00012916

ご利用終了日を選択、「次へ」ボタンを押してください。
 ご利用終了日を指定する場合は、ご契約のサービスに必要のない状態にしたいお客様のみ入力してください。
 ご利用終了の日付は、土日、祝日、年末年始を除き指定してください。

ご利用終了日選択
 (必須項目)
 ご利用終了日指定なし (日の前日分までがご利用可能となります)
 ご利用終了の日付を指定する (利用日時は、ご利用開始の日付から指定が可能です)
 毎月 1日、1日 年初初日曜日で利用

※この入力欄には任意の項目を入力することはできません。ご契約のサービスに必要のない状態にしたいお客様のみ入力してください。

次へ

Copyright ©2008 東日本電信電話株式会社

5

「フレッツ・セーフティ廃止申し込み内容確認」画面が表示されますので、表示された内容をご確認のうえ、「廃止する」をクリックしてください。

●手順4で「日付指定なし」を選択した場合

NTT 東日本 FLETS

フレッツ・セーフティ 廃止申し込み内容確認

お客様名：東日本電信電話株式会社
 顧客番号：00P00012916

廃止を承認します。お申し込み内容をご確認ください。
 エラーが出た場合は必ずボタンを押して再入力してください。

サービス番号 (03)F-0104-1579-7669-5763

ご利用終了日 日付指定なし
 (廃止当日はご利用できません。)
 (例) 毎月 1日、1日 年初初日曜日で利用

廃止申込者情報 氏名情報 高ご連絡先電話番号
 東日本電信電話株式会社

廃止するボタンを押されたらお申し込み内容の修正、ご契約のサービスの取崩し、できなくなります。お申し込み内容について正確にご確認ください。

廃止する

Copyright ©2008 東日本電信電話株式会社

(次ページに続く)

5
フレッツ・セーフティ
意識と廃止

●手順4で利用終了の日付を選択した場合

NTT東日本 FLETT'S

フレッツ・セーフティ 廃止申し込み内容確認

お客様名：東日本電信電話株式会社 欄
お客様ID：COP00011991

廃止を仰じます。お申し込み内容をご確認ください。

この内容で「廃止する」ボタンを押すと、以下のようになります。

ご利用終了日 ご利用終了の日付を指定する
05/24(月)日 午前0時をもってご利用終了となります。

廃止申込者情報 氏名欄 ※電話番号

「廃止する」ボタンを押されますとお申し込み内容の修正、工事開始以降の取消は、できません。
お申し込みの内容についてお問い合わせください。

Copyright ©2004 東日本電信電話株式会社 ご利用規約

6 「フレッツ・セーフティ廃止受付完了」画面が表示されますので、内容をご確認のうえ、「閉じる」をクリックしてください。

NTT東日本 FLETT'S

フレッツ・セーフティ 廃止受付完了

お客様名：東日本電信電話株式会社 欄
お客様ID：COP00011991

2004年05月24日
14時55分31秒

廃止申し込みを受理しました。廃止する内容が以下の通りです。

お問い合わせの際に、この画面に表示されている情報をお伺いすることとなりますので、印刷するなどの手順に準拠してください。

シリアル番号	05/24/2004
ご利用終了日	05/24/2004 午前0時をもってご利用終了となります。
廃止申込者情報	氏名前 連絡先電話番号

Copyright ©2004 東日本電信電話株式会社 ご利用規約

以上でフレッツ・セーフティの廃止は完了となります。

お知らせ

- 本商品を利用せずにフレッツ・セーフティを廃止する場合はADSLモデムまたは回線終端装置（ONUなど）とコンピュータを直接接続し、フレッツ・ADSLまたはBフレッツ申し込み時に送付された「フレッツ接続ツール（セットアップガイド・付属のCD-ROM）」を利用し、フレッツ・スクウェアへの接続方法を参照し、フレッツ・スクウェアに接続してください。
フレッツ・スクウェアに接続後、「サービス申し込みページ」へログインし、フレッツ・セーフティの「詳細」をクリックした後の手順は、前項の「本商品からの廃止方法」と同様です。
- 上記以外にも局番なしの「116」番にご連絡いただくことでフレッツ・セーフティを廃止することができます。

3

「フレッツ・セーフティ登録機器変更申込者情報入力」画面が表示されますので、変更される方の情報を入力してください。入力が完了しましたら「次へ」をクリックしてください。




フレッツ・セーフティ登録機器変更申込者情報入力

お客様名： 東日本電信電話株式会社
 お客様ID： CDP0001099

変更される方の情報を入力していただきます。
 必須項目は「*」でマークを付しております。

氏名
 (全角16文字以下※姓内10文字以内) [東日本電信電話株式会社]
 (姓) (名) (姓) (名) (姓) (名)

氏名
 (全角16文字以下※姓内10文字以内) [東日本電信電話株式会社]
 (姓) (名) (姓) (名) (姓) (名)

ご連絡先メールアドレス
 (全角20文字以内) [E: flets@ntt-east.co.jp]
 (姓) (名) (姓) (名)

ご連絡先メールアドレス
 (全角20文字以内) [E: flets@ntt-east.co.jp]
 (姓) (名) (姓) (名)

メールアドレス
 (使用するメールアドレスを選択してください) HTML形式 テキスト形式

メール配信可否
 (希望のメール配信可否を選択してください) 工事完了通知 工事情報 フレッツ最新情報

メール配信可否
 (希望のメール配信可否を選択してください) 工事完了通知 工事情報 フレッツ最新情報

■ 工事完了通知
 フレッツ・セーフティ登録機器変更申込者情報入力画面で、工事完了通知の配信可否を選択してください。工事完了通知の配信可否は、工事完了通知の配信可否を選択してください。工事完了通知の配信可否は、工事完了通知の配信可否を選択してください。

■ メール配信可否
 フレッツ・セーフティ登録機器変更申込者情報入力画面で、メール配信可否を選択してください。メール配信可否は、メール配信可否を選択してください。メール配信可否は、メール配信可否を選択してください。

■ 工事情報
 フレッツ・セーフティ登録機器変更申込者情報入力画面で、工事情報の配信可否を選択してください。工事情報の配信可否は、工事情報の配信可否を選択してください。工事情報の配信可否は、工事情報の配信可否を選択してください。

■ フレッツ最新情報
 フレッツ・セーフティ登録機器変更申込者情報入力画面で、フレッツ最新情報の配信可否を選択してください。フレッツ最新情報の配信可否は、フレッツ最新情報の配信可否を選択してください。フレッツ最新情報の配信可否は、フレッツ最新情報の配信可否を選択してください。

■ メール配信可否
 フレッツ・セーフティ登録機器変更申込者情報入力画面で、メール配信可否を選択してください。メール配信可否は、メール配信可否を選択してください。メール配信可否は、メール配信可否を選択してください。

Copyright©2020 東日本電信電話株式会社 フレッツ・セーフティ登録機器

4

「フレッツ・セーフティ登録機器変更内容確認」画面が表示されますので、変更内容をご確認のうえ、「変更」をクリックしてください。修正する場合は、「前画面へ戻る」をクリックしてください。




フレッツ・セーフティ登録機器変更内容確認

お客様名： 東日本電信電話株式会社
 お客様ID： CDP0001099

変更内容をご確認いただき、修正のうえ変更内容を入力していただき、修正後の内容が画面に表示されるまで入力してください。

シリアル番号(変更前)	06JF-0104-1579-7669-0763
シリアル番号(変更後)	06JF-0101-0920-4800-1660
有効期限	変更前 0000年01月01日以上01月01日以下 変更後 0000年01月01日以上01月01日以下
登録手数料	無料
変更年月日	2004年12月31日 午前16:10に変更いたします。
変更申込者情報	お名前 東日本電信電話株式会社 ご連絡先電話番号 03-6800-0100 ご連絡先メールアドレス flets@ntt-east.co.jp
メールアドレス	テキスト形式
工事完了通知メール配信	希望する
工事情報配信	希望する
フレッツ最新情報配信	希望する

「変更」ボタンをクリックしますと修正・取消はできません。変更内容について正確にご確認ください。

5

「フレッツ・セーフティ登録機器変更受付完了」画面が表示されます。
内容をご確認のうえ、「閉じる」をクリックしてください。
以上で機器変更の登録は完了となります。

NTT 東日本 FLETT'S

フレッツ・セーフティ登録機器変更受付完了

お客様名：東日本電信電話株式会社 種 2024年04月01日
 お客様ID：GDPM0012345 (1000045148)

以下の内容で変更を申しました。

お問い合わせの際に、この画面に表示されている情報をお問い合わせすることとなりますので、印刷するなどして必ず元にご覧いただきたい。

シリアル番号(変更後)	GLJF-0102-9009-4903-1640
月額利用料	変更前 100円(税込以上を含む) 変更後 500円(税込以上を含む)
登録手数料	無料
変更適用日	2024年1月27日(午後16:04に実施)いたします。
変更申込者情報	お名前 東日本電信電話株式会社 ご連絡先電話番号 03-5561-0100 ご連絡先メールアドレス flett@eastnet.nippon.go.jp
メール形式	テキスト形式
「工事完了通知メール」配信	希望する
「工事情報」配信	希望する
「フレッツ最新情報」配信	希望する

閉じる

Copyright©2024 東日本電信電話株式会社 フレッツ・セーフティ

※ お問い合わせの際に、この画面に表示されている情報が必要となることがありますので、印刷するなどして情報を保存してください。

NTT西日本エリアでご利用のお客様

本商品を最新のセキュリティ対策ファイルでお使いいただくためには、フレッツ・セーフティのオンライン登録が必要です。

オンライン登録

「かんたん設定」の画面において「オンライン登録」をクリックするとフレッツ・セーフティの登録サイト「フレッツ・セーフティ オンライン登録」画面が表示されますので、本商品のオンライン登録を行ってください。

「オンライン登録」を行っていただくためには、あらかじめ局番なしの「116」番等でNTT西日本にフレッツ・セーフティを申し込みされている必要があります。

※オンライン登録が行われていない場合、または機器の交換により機器変更登録が必要となった場合は、Webブラウザで本商品にログインした際、画面左メニュー上部に「オンライン登録」アイコンが表示されます。



STOP お問い合わせ

- フレッツ・セーフティをお申し込みいただき、本商品のオンライン登録を行っていない場合は本商品のセキュリティ対策ファイルが自動更新されませんので、最新のセキュリティ環境を維持することができません。

オンライン登録画面（新規）

フレッツ・セーフティをご契約後、オンライン登録する場合は以下の画面が表示されます。

1 「フレッツ・セーフティ オンライン登録 手順1」画面で、「回線ID」と「セキュリティID」を入力して「次へ」をクリックしてください。

※ 「回線ID」、「セキュリティID」は、フレッツ・セーフティにお申し込み後にお客さまへ送付した「お申込内容のご案内」をご覧ください。もしも、紛失した場合は、局番なしの「116」番へご連絡ください。本人確認後、再度「お申込内容のご案内」を郵送させていただきます。

2 「フレッツ・セーフティ オンライン登録 手順2」画面で、手順1で入力した「回線ID」と「セキュリティID」が表示されますので、お間違えのないことをご確認いただき、「登録」をクリックしてください。誤って入力された場合は、「キャンセル」をクリックしてください。前の入力画面に戻ります。

5
フレッツ・セーフティ登録と廃止

(次ページに続く)

3 「フレッツ・セーフティ オンライン登録 手順3」画面が表示されますので、内容をご確認のうえ、「閉じる」をクリックしてください。

以上でフレッツ・セーフティのオンライン登録は完了となります。



お知らせ

- フレッツ・セーフティのご利用料金は、オンライン登録いただいた翌日からとなります。

フレッツ・セーフティの廃止

フレッツ・セーフティの廃止につきましては局番なしの「116」番までご連絡ください。当社にて登録を解除いたします。

オンライン登録画面（登録機器変更）

フレッツ・セーフティ対応機器を変更するには、事前に「116」番にお申し出いただく必要があります。変更のお申し出をいただきますと、当社より、オンライン登録のときに必要となる「お申込内容のご案内」を郵送させていただきます。到着後にオンライン登録をしてください。

1 「フレッツ・セーフティ オンライン登録 手順1」画面で、「回線ID」と「セキュリティID」を入力して「次へ」をクリックしてください。回線IDとセキュリティIDは、当社よりお送りした「お申込内容のご案内」をご覧ください。

2 「フレッツ・セーフティ セキュリティ機器変更登録 手順2」画面で、「回線ID」と「セキュリティID」を確認して「機器変更登録」をクリックしてください。中止される場合は、「キャンセル」をクリックしてください。前の画面に戻ります。

5
フレッツ・セーフ
ティ登録と廃止

(次ページに続く)

- 3** 「フレッツ・セーフティ セキュリティ機器変更登録 手順3」画面が表示されます。内容をご確認のうえ、「閉じる」をクリックしてください。
以上で機器変更の登録は完了となります。



6 バージョンアップ

本商品を最新の状態にバージョンアップすることができます。
ここでは、本商品をバージョンアップする方法について説明します。

本商品のバージョンアップ	6-2
自動バージョンアップ機能を利用して バージョンアップする	6-4
バージョンアップお知らせ機能を利用 してバージョンアップする	6-8
当社ホームページからプログラムを ダウンロードしてバージョンアップ する	6-23

本商品のバージョンアップ

本商品のファームウェアおよびセキュリティ対策ファイル（ウイルスパターン、検索エンジン、ファイアウォールルール）の更新を行うことができます。本機能をご利用いただくことで、本商品のセキュリティを常に最新の状態を保つことができます。セキュリティ対策ファイルの更新を実行するためには、フレッツ・セーフティのご契約が必要です。

バージョンアップ機能

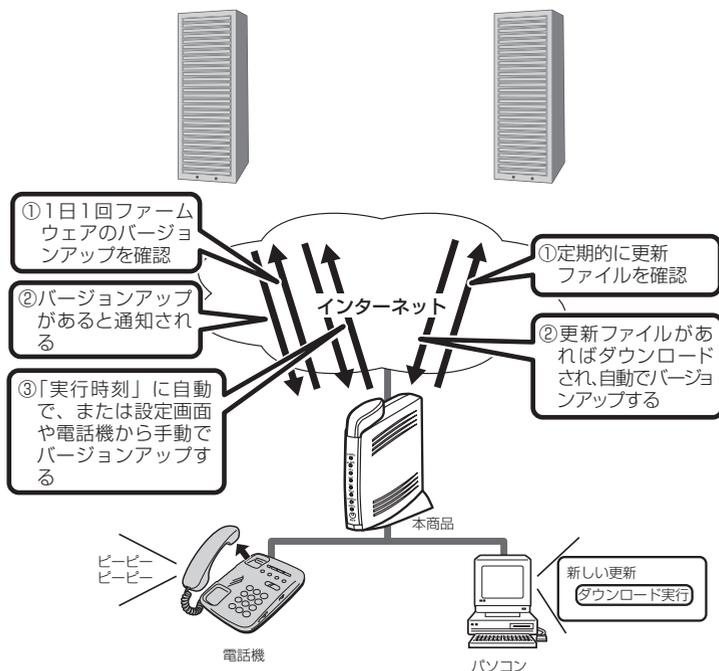
バージョンアップ機能は以下の4 つに分類されます。

分類	説明	バージョンアップ対象
初期設定でのバージョンアップ	本商品を初めてお使いのとき、または本商品が初期設定状態のときに自動で行われるバージョンアップです。 ([かんたん設定] (●P3-2)) 以下の場合もバージョンアップを行う場合があります。 ・「動作モード」が「PPPoE」に設定されたとき (詳細取扱説明書「ネットワーク設定」) ・手動でPPPoE接続を行ったとき (詳細取扱説明書「状態表示2」)	ファームウェア
自動バージョンアップ	本商品がインターネット上の当社のサーバに登録された最新プログラムを確認したときに、自動で行われるバージョンアップです。 ([自動バージョンアップ機能を利用してバージョンアップする] (●P6-4))	ファームウェア ウイルスパターン 検索エンジン
手動バージョンアップ	バージョンアップお知らせ機能※で最新プログラムが通知されたときに、お客様自身で行っていただく場合のバージョンアップです。 ([バージョンアップ方法 (「状態表示1」画面)] (●P6-13))	ファームウェア ウイルスパターン 検索エンジン ファイアウォールルール
当社ホームページからプログラムをダウンロード	お客様が当社のホームページ上にてバージョンアップを確認し、手動でバージョンアップを行っていただく場合の機能です。 ([当社ホームページからプログラムをダウンロードしてバージョンアップする] (●P6-23))	ファームウェア

※ 「バージョンアップお知らせ機能」とは、本商品が定期的にインターネット上の当社サーバと通信を行い、最新プログラムを確認した場合に、お客様へ通知する機能です。
([バージョンアップお知らせ方法] (●P6-8))

バージョンアップお知らせ用サーバ

セキュリティアップデートサーバ



ワンポイント

- 本商品ファームウェアのバージョンアップ中は、本商品前面の、ALARM、PPP、VoIP、TELランプが同時にゆっくりと点滅します。
- セキュリティ対策ファイルのバージョンアップ中は、VIRUSランプが消灯します。
- バージョンアップしたファームウェアの詳細については、以下のホームページの更新情報を参照してください。

当社ホームページ 【NTT 東日本】 <http://www.east-plus.com/>
【NTT 西日本】 <http://www.ntt-west.co.jp/kiki/>



お知らせ

- フレッツ・セーフティをご契約いただき、本商品のオンライン登録を行っていない場合は本商品のウイルスパターン、検索エンジン、ファイアウォールルールの更新は行えません。
- バージョンアップ実行中（数分間）はインターネット接続が切断されます。バージョンアップ実行中にダウンロードなどを実行している場合はご注意ください。

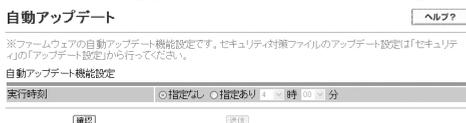
自動バージョンアップ機能を利用してバージョンアップする

本商品は、自動的に最新のファームウェアおよびセキュリティ対策ファイル（ウイルスパターン、検索エンジン）のバージョンアップを行うことができます。

ファームウェアの自動バージョンアップ

「かんたん設定」手順9（●P3-4）の「自動アップデート機能設定」の内容が設定されていますので、変更するときは以下の手順にて行ってください。

1 Webブラウザで本商品にログインし、「保守」のサブメニュー「自動アップデート」をクリックして「自動アップデート」画面を表示します。



2 現在の自動アップデート機能設定に変更を入れる場合は各項目を設定します。

項目	内容	初期値
〈自動アップデート機能設定〉		
実行時刻	設定した時刻に本商品のファームウェアの更新を行います。 「指定あり」の場合指定時刻は10分単位になります。通信をご利用にならない時間帯に設定されることをお勧めします。 設定範囲：指定なし（4時00分～5時00分から無作為に選択します。） / 指定あり（0時00分～23時50分）	指定なし

3 すべての設定が終了したら「確認」をクリックします。

内容が不正な場合は、正しい値を再度入力し「確認」をクリックしてください。正しい値を入力した場合は「送信」が有効になります。

4 「送信」をクリックします。

5 「反映」をクリックします。

システム更新終了後、設定した内容が有効になります。

6 バージョンアップを行います。

1日1回更新ファームウェアの確認を行い、更新情報を確認するとバージョンアップお知らせ機能（「バージョンアップお知らせ方法」（●P6-8））にて通知を行います。
「実行時刻」で設定された時刻になると自動でファームウェアのバージョンアップを行います。バージョンアップ中は、本商品前面の、ALARM、PPP、VoIP、TELランプが同時にゆっくりと点滅します。

ランプの種類	ランプのつき方
ALARMランプ	遅い点滅（赤）
PPPランプ	遅い点滅（緑）
VoIPランプ	遅い点滅（緑）
TELランプ	遅い点滅（橙）

バージョンアップ終了後は、本商品前面のランプが以下のようになることを確認してください。

ランプの種類	ランプのつき方
ALARMランプ	消灯
PPPランプ	点灯（緑）：1セッション接続時 点灯（橙）：2セッション以上接続時
WANランプ	点灯（緑）または点滅（緑）
HACKERランプ	点灯（緑）
VIRUSランプ	点灯（緑）

お願い

- 本商品の電源を切らないようにしてください。電源が切れているとファームウェアの更新ができない場合があります。



ワンポイント

- バージョンアップお知らせ後、「実行時刻」で設定された時刻の前に、お客様自身が手動にてバージョンアップを行うこともできます。「バージョンアップ方法（「状態表示1」画面）」（●P6-13）を参照してください。
- お客様がIP電話や加入電話で通話中に、「実行時刻」で設定された時刻になった場合、通話終了を待ってからバージョンアップを行います。



お知らせ

- 本商品がファームウェア更新処理中はIP電話をご利用できません。加入電話はご利用いただけます。
- ファームウェアのバージョンアップ内容によっては、自動バージョンアップではなく、「バージョンアップお知らせ方法」（●P6-8）、もしくは「当社ホームページからプログラムをダウンロードしてバージョンアップする」（●P6-23）に記載されている方法にしたがってバージョンアップを行っていただくものがあります。

セキュリティ対策ファイルの自動バージョンアップ

- 1 Webブラウザで本商品にログインし、「セキュリティ」のサブメニュー「アップデート設定」をクリックして「アップデート設定」画面を表示します。

アップデート設定 ヘルプ?

※セキュリティ対策ファイルのアップデート設定です。ファームウェアの自動アップデート機能設定は「保守」の「自動アップデート」から行ってください。

アップデート関連

アップデート待機時間	0 分
アップデート間隔	3 時間

アップデートプロキシ情報

プロキシサーバ	未使用
ホスト名	<input type="text"/>
ポート番号	80
認証	<input type="radio"/> なし <input type="radio"/> あり
認証用ユーザ名	<input type="text"/>
認証用パスワード	<input type="text"/>

- 2 現在のアップデート設定に変更を入れる場合は各項目を設定します。

項目	内容	初期値
〈アップデート関連〉		
アップデート待機時間	本商品の起動後、何分後にアップデートを実行するか設定します。デフォルトで「0」に設定されており、起動直後にバージョンアップが実行されます。 設定範囲：0/15/30/60/120（分）	0
アップデート間隔	更新ファイルを何時間ごとに確認するか設定します。更新ファイルがある場合はバージョンアップが実行されます。 設定範囲：1/3/6/12/24（時間）	3
〈アップデートプロキシ情報〉		
プロキシサーバ	セキュリティアップデートサーバとの通信にプロキシサーバが必要な場合は、「使用」に設定し、以降の項目にプロキシ情報を設定してください。 設定範囲：未使用/使用	未使用
ホスト名	プロキシサーバのホスト名を設定します。 例：proxy.co.jp または 10.21.254.30	なし
ポート番号	ポート番号を設定します。	80
認証	プロキシサーバへの接続に認証が必要な場合は「あり」に設定し、以降の項目、「認証用ユーザ名」「認証用パスワード」を設定してください。認証を必要としない場合は、「認証用ユーザ名」「認証用パスワード」は空欄のままにしてください。 設定範囲：あり/なし	なし

3

すべての設定が終了したら「確認」をクリックします。

内容が不正な場合は、正しい値を再度入力し「確認」をクリックしてください。正しい値を入力した場合は「送信」が有効になります。

4

「送信」をクリックします。

5

「反映」をクリックします。

システム更新終了後、設定した内容が有効になります。

システム更新終了後に、「アップデート待機時間」で設定された時間が経過すると、更新セキュリティ対策ファイルの確認を行い、以後は「アップデート間隔」で設定された間隔で確認を行います。更新ファイルを確認したときは自動でバージョンアップを行います。

セキュリティ対策ファイルのバージョンアップ中は、VIRUSランプが消灯します。



お知らせ

- ファイアウォールルールは自動で更新しませんので、手動にてバージョンアップを行ってください。（「バージョンアップ方法（「状態表示1」画面）」（P6-13））

バージョンアップお知らせ方法

バージョンアップお知らせ機能により更新プログラムがあることが通知がされたときは、以下の方法でバージョンアップを行ってください。

※自動更新に指定されているファームウェア、ウイルスパターンおよび検索エンジンについては、本商品は自動でバージョンアップを行います。その他のファームウェアやファイアウォールルールのバージョンアップを行う場合、または自動バージョンアップの実行時刻前にお客様自身でバージョンアップを行う場合は、下表の「バージョンアップ方法」にしたがってください。

バージョンアップ お知らせ方法	説明	バージョンアップ方法
電話機からお知らせ (※)	電話機のハンドセット(受話器)を取り上げたときに通知音が鳴ります。(「(1) 電話機からの音でお知らせする」(●P6-9))	「バージョンアップ方法(「状態表示1」画面)」の手順2(●P6-13)を参照してください。
「アップデート通知」 画面でお知らせ(※)	インターネットへアクセスしたときに、「アップデート通知」画面がWebブラウザに表示されます。(「(2)①「アップデート通知」画面でお知らせする」(●P6-9))	「バージョンアップ方法(「アップデート通知」画面)」(●P6-12)を参照してください。
メニューでお知らせ (※)	Webブラウザで本商品へログイン中、メニューの上に「新しい更新があります。」と表示されます。(「(2)②メニューでお知らせする」(●P6-10))	「バージョンアップ方法(「状態表示1」画面)」の手順2(●P6-13)を参照してください。
「状態表示1」画面で お知らせ	Webブラウザで本商品へログイン中、「状態表示1」画面にて更新確認を行います。(「(2)③設定画面の「状態表示1」でお知らせする」(●P6-11))	
メールでお知らせ (※)	「かんたん設定」の手順15(●P3-15)にて設定した「e-mailアドレス」にバージョンアップを通知するメールを送信します。「通知する情報」の設定で「ソフトウェアのアップデート」にチェックを入れておく必要があります。	

(※) ファームウェア、ファイアウォールルールのバージョンアップ時のみ通知します。

(1) 電話機からの音でお知らせする

1 電話機（またはファクス）のハンドセット（受話器）を取り上げる



2 「ピーピーピーピー」という音が「ツー」という発信音の前に聞こえる



ワンポイント

- 発信操作は通常と変わりません。そのままダイヤルしてください。
- プログラム更新を行うと、「ピーピーピーピー」という音は停止します。プログラムを更新するには電話機から「* * * 11」とダイヤルします。詳細取扱説明書の「機能仕様」の「プログラム更新（バージョンアップお知らせ機能を利用してバージョンアップする）」を参照してください。

(2) Webブラウザでお知らせする

① 「アップデート通知」画面でお知らせする

LAN側のパソコンからインターネットへアクセスしたときに、「アップデート通知」画面がWebブラウザに表示されます。「バージョンアップ方法（「アップデート通知」画面）」にしたがってバージョンアップを行ってください。

Web Caster X400V アップデート通知

新しいソフトウェアが利用になります。
アップデートを実行する場合は「アップデート開始」ボタンをクリックしてください。
アップデート完了後Web Caster X400Vの再起動が必要となります。
途中でアップデートを行う場合は「キャンセル」ボタンをクリックしてください。
キャンセルした場合は、通常のバージョンアップと同様のアップデートが実行されます。

アップデート状態

ファームウェア	新しい更新があります。 アップデートを実行すると、ファームウェアが更新されます。
セキュリティ	新しい更新があります。 アップデートを実行すると、セキュリティ対策ファイルが更新されます。

アップデート実行

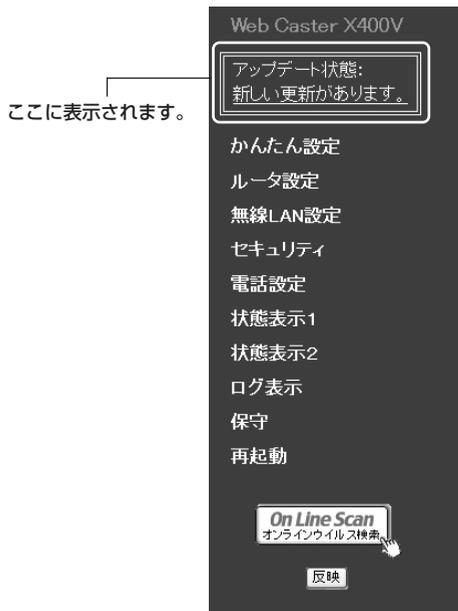
<input type="button" value="アップデート開始"/>	<input type="button" value="キャンセル"/>
---	--------------------------------------

アップデート中は電源を切ったり、リセットは行わないでください。
アップデート中にエラーが発生した場合は「エラー発生」メッセージが表示されます。
途中でアップデートを実行して中止、再開の操作はできません。
Web Caster X400Vのソフトウェアが最新状態にアップデートされるまで、通常のバージョンアップなどのアップデートは実行されません。

アップデート対象	表示説明
〈アップデート状態〉	
ファームウェア	本商品の「ファームウェア」のアップデート状態を表示します。 ①「新しい更新はありません。」 本商品に最新版の「ファームウェア」が登録されている状態です。 ②「新しい更新があります。ダウンロードを実行すると、ファームウェアが更新されます」 サーバに最新のファームウェアが登録された状態です。本商品のファームウェアを更新してください。
セキュリティ	本商品の「セキュリティ対策ファイル」のアップデート状態を表示します。 ①「新しい更新はありません。」 本商品に最新版の「セキュリティ対策ファイル」が登録されている状態です。 ②「新しい更新があります。ダウンロードを実行すると、プログラムが更新されます」 サーバに最新の「セキュリティ対策ファイル」が登録された状態です。本商品の「セキュリティ対策ファイル」を更新してください。

②メニューでお知らせする

メニューの上に「新しい更新があります。」と表示されます。「バージョンアップ方法（「状態表示1」画面）」の手順2（●P6-13）にしたがってバージョンアップを行ってください。



③設定画面の「状態表示1」でお知らせする

「状態表示1」画面の「アップデート状態」に「新しい更新があります。」と表示されます。（「バージョンアップ方法（「状態表示1」画面）」（▶P6-13）

バージョンアップ方法（「アップデート通知」画面）

バージョンアップお知らせ機能により、「アップデート通知」画面が表示されたときは、以下の手順でバージョンアップを行ってください。

1 「アップデート開始」をクリックする

「アップデート開始」をクリックすると、バージョンアップ対象のプログラムの更新を実行します。

（手順は「バージョンアップ方法（「状態表示1」画面）」で「ダウンロード実行」をクリックしたときと同じです。）

セキュリティ ファームウェア	新しい更新があります。	新しい更新はありません。
新しい更新があります。	「装置バージョン」「セキュリティバージョン」ともに「新しい更新がある」場合（●P6-15）	「装置バージョン」のみ「新しい更新がある」場合（●P6-17）
新しい更新はありません。	「セキュリティバージョン」のみ「新しい更新がある」場合（●P6-18）	—



ワンポイント

- 「キャンセル」をクリックすると、プログラムのバージョンアップを中止します。そして、お客さまが本商品を経由してアクセスを行ったWebサイトのページを表示します。
本商品を常に最新のセキュリティ状態でご使用していただくために、お客さまの方で必ず「状態表示1」画面から「プログラム手動アップデート」を実施することを強く推奨します。

バージョンアップ方法（「状態表示1」画面）

バージョンアップは以下の手順で行ってください。

- 1** メニューの「状態表示1」をクリックして「更新確認」をクリックし、プログラム更新情報を確認してください。



※プログラム更新「更新確認」が有効な場合、「更新確認」をクリックすると、プログラム更新状態を確認することができます。

- 2** バージョンアップ状態を確認してください。

「アップデート状態」の確認結果表示欄（2箇所）を参照し、内容にしたがってバージョンアップを行ってください。



- 「新しい更新があります。ダウンロードを実行するとファームウェア（またはセキュリティ対策ファイル）が更新されます。」の場合：
プログラム更新情報があることを示します。手順3に進んでください。
- 「新しい更新があります。」の場合：
ファームウェアの更新が完了していません。「更新確認」をクリックして、最新版のファームウェアを再度確認してください。
- 「新しい更新はありません。」の場合：
プログラム更新情報はありません。すでに最新のプログラムでご利用いただいています。なお、「更新確認」をクリックすれば、最新の状態を手動で確認することができます。
- 「更新を確認しています。」の場合：
 - ① そのまましばらくお待ちください。（「アップデート状態」の表示が自動的に更新されます。）
 - ② 「アップデート状態」の表示内容にしたがって作業をしてください。
- 「ファームウェアをダウンロード中です。」（装置バージョン）の場合：
本商品のランプ表示が以下のようになることを確認してください。そのまましばらくお待ちください。

ランプの種類	ランプのつき方
ALARMランプ	遅い点滅（赤）
PPPランプ	遅い点滅（緑）
VoIPランプ	遅い点滅（緑）
TELランプ	遅い点滅（橙）

- 「プログラムの更新中です。」（セキュリティバージョン）の場合：
バージョンアップ中はVIRUSランプが消灯します。そのまましばらくお待ちください。

（次ページに続く）

 お知らせ

- 本商品がプログラム更新処理中はIP電話をご利用できません。加入電話はご利用いただけます。

 お願い

- バージョンアップ中に電源を切らないでください。回復不能な故障の原因になることがあります。

- 「更新の確認に失敗しました。」の場合：

- ①「更新確認」をクリックしてください。

- ②「アップデート状態」の表示内容にしたがって作業をしてください。

再度同じ表示がされる場合はWebブラウザを終了し、本章の最初からやり直してください。

問題が改善されない場合は、「IP電話設定情報」画面の「アップデート確認用URL」が正しく設定されているか確認してください。（詳細取扱説明書「IP電話設定情報」）

- 「ファームウェアの更新に失敗しました。」「ファームウェアのダウンロードに失敗しました。」（装置バージョン）または「プログラムの更新に失敗しました。」（セキュリティバージョン）の場合：

※セキュリティ対策ファイル等の更新に失敗した場合は、一定時間（約1時間）待っていただき、再度お試しください。

- ①「更新確認」をクリックしてください。

- ②「アップデート状態」の表示内容にしたがって作業をしてください。

● 「装置バージョン」「セキュリティバージョン」ともに「新しい更新がある」場合

- ①プログラム更新「ダウンロード実行」をクリックしてください。

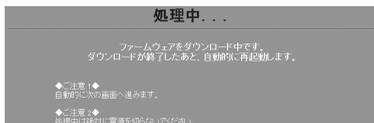
プログラム手動アップデート



- ②セキュリティ対策ファイルのダウンロードが実行されます。



- ③セキュリティ対策ファイルを更新したあとに、続けてファームウェアの更新が行われます。



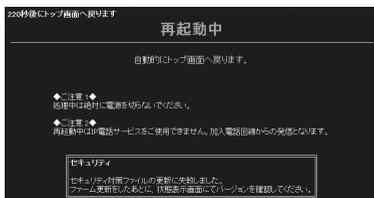
※ファームウェアのダウンロードに失敗した場合は「エラーメッセージが表示された場合」(P6-21)の(注1)(注2)を参照してください。

- ④ファームウェア更新実行中は以下の画面が表示されます。

セキュリティ対策ファイルの更新が正常終了した場合：



セキュリティ対策ファイルの更新に失敗した場合：



(次ページに続く)

本商品のランプ表示が以下のようなことを確認してください。

ランプの種類	ランプのつき方
ALARMランプ	遅い点滅（赤）
PPPランプ	遅い点滅（緑）
VoIPランプ	遅い点滅（緑）
TELランプ	遅い点滅（橙）

そのまましばらくお待ちください。再起動後の画面が表示されるまでの時間はプログラムの更新内容により異なります。

お知らせ

- 本商品がプログラム更新処理中はIP電話をご利用できません。加入電話はご利用いただけます。

お願い

- バージョンアップ中に電源を切らないでください。回復不能な故障の原因になることがあります。

⑤再起動が終了すると「機能追加内容」が画面に表示されます。

ファームウェアの更新が行われました。

【機能追加内容】
xxxxx ファームウェア Ver. 00000000 (0000/0000)

- ・ファームウェア更新機能の向上を図りました。
- ・「OK」ボタンをクリックすると、かんたん設定画面が表示されます。

次回から表示しない

※ 設定画面にLAN接続アドレスでアクセスしている場合は、クリックすると設定画面が表示されます。
この際は、本画面のOK、バックキーを入力してください。

※通話中の場合は「エラーメッセージが表示された場合」(☛P6-21)の(注3)を参照してください。

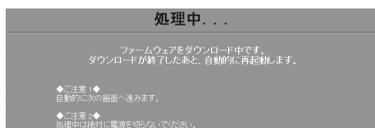
※ファームウェアの更新に失敗した場合は、「エラーメッセージが表示された場合」(☛P6-22)の(注4)(注5)を参照してください。

● 「装置バージョン」のみ「新しい更新がある」場合

- ①プログラム更新「ダウンロード実行」をクリックしてください。



- ②ファームウェアのダウンロードが実行されます。



※ファームウェアのダウンロードに失敗した場合は「エラーメッセージが表示された場合」(●P6-21)の(注1)(注2)を参照してください。

- ③ファームウェア更新実行中は以下の画面が表示されます。



本商品のランプ表示が以下のようになることを確認してください。

ランプの種類	ランプのつき方
ALARMランプ	遅い点滅 (赤)
PPPランプ	遅い点滅 (緑)
VoIPランプ	遅い点滅 (緑)
TELランプ	遅い点滅 (橙)

そのまましばらくお待ちください。再起動後の画面が表示されるまでの時間はプログラムの更新内容により異なります。



お知らせ

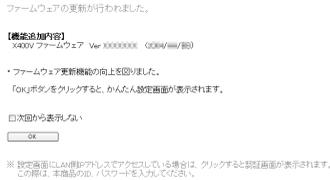
- 本商品がプログラム更新処理中はIP電話をご利用できません。加入電話はご利用いただけます。



お願い

- バージョンアップ中に電源を切らないでください。回復不能な故障の原因になることがあります。

④再起動が終了すると「機能追加内容」が画面に表示されます。



※通話中表示の場合は「エラーメッセージが表示された場合」(☛P6-21) の (注3) を参照してください。

※ファームウェア更新に失敗した場合は、「エラーメッセージが表示された場合」(☛P6-22) の (注4) (注5) を参照してください。

●「セキュリティバージョン」のみ「新しい更新がある」場合

①プログラム更新「ダウンロード実行」をクリックしてください。



②ダウンロードを実行します。

●「ファイアウォールルール」の更新がある場合：



「ファイアウォールルール」の更新が正常に終了すると③へ進みます。

※通話中表示の場合は「エラーメッセージが表示された場合」(☛P6-22) の (注6) を参照してください。

●「ファイアウォールルール」の更新がない場合：



更新が正常に終了すると「状態表示1」画面を表示して終了します。

③ 「ファイアウォールルール」更新実行中は以下の画面が表示されます。



そのまましばらくお待ちください。再起動後の画面が表示されるまでの時間はプログラムの更新内容により異なります。

お知らせ

- 本商品がプログラム更新処理中はIP電話をご利用できません。加入電話はご利用いただけます。

お願い

- バージョンアップ中に電源を切らないでください。回復不能な故障の原因になることがあります。

④ 起動が終了すると「かんたん設定」画面が表示されます。

※通話中表示の場合は「エラーメッセージが表示された場合」(●P6-22)の(注6)を参照してください。



ワンポイント

- **電話機からプログラムを更新するには**
電話機から「* * * 11」とダイヤルします。詳細取扱説明書の「機能仕様」の「バージョンアップ (バージョンアップお知らせ機能を利用してバージョンアップする)」を参照してください。
- プログラムの確認は一定周期で行うのでプログラム提供のタイミングによっては、最新の情報が表示されない場合があります。その場合は「更新確認」をクリックし、最新状態を確認してください。
- ネットワークやサーバの状態によっては、更新に失敗することがあります。
- プログラム更新は映像コンテンツの視聴などのサービスを停止させてから行ってください。同時に行い本商品に負荷がかかった場合に、プログラム更新に時間がかかる場合があります。



お知らせ

- プロバイダから指定されたバージョンアップお知らせ用URLをご確認ください。プロバイダから特に指定されない場合は、「<http://www.cpeinfo.jp/>」のままにしてください。(詳細取扱説明書「IP電話設定情報」を参照)
また、「アップデート確認用URL」を空欄にすると、この機能を止めることができます。

■エラーメッセージが表示された場合

(注1) ファームウェアのダウンロードに失敗した場合

以下のような表示の場合は、画面中の「戻る」をクリック（「状態表示1」画面へ戻ります。）し、再度実施してください。



お知らせ

- 再度手順を行ってもエラーが表示される場合は、「プログラムのダウンロード方法」(P6-23)の手順にしたがってバージョンアップを行ってください。

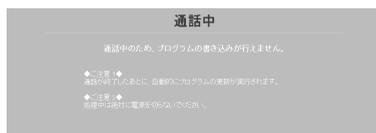
(注2) ファームウェアのダウンロードに失敗した場合

(注1)で「戻る」をクリックするとダウンロード状態は、「ファームウェアのダウンロードに失敗しました」を表示します。



(注3) 通話中の場合（ファームウェア）

通話中の場合は、以下の画面表示になり、通話終了後、自動的にファームウェア更新が再開されます。ファームウェア更新終了後も下記画面が表示されますので、本商品の設定が必要な場合は、再度Webブラウザで本商品にログインしてください。



お知らせ

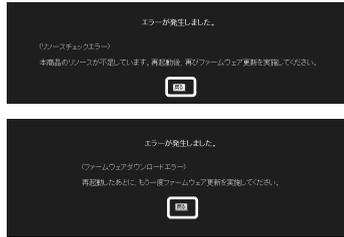
- 本商品がプログラム更新処理中はIP電話をご利用できません。加入電話はご利用いただけます。

お願い

- バージョンアップ中に電源を切らないでください。回復不能な故障の原因になることがあります。

(注4) ファームウェアの更新に失敗した場合

以下のような表示の場合は、画面中の「戻る」をクリック（「状態表示1」画面へ戻ります。）し、「再起動」メニューから再起動を実施してください。（「再起動」(P3-25)）再起動後、再度実施してください。

**お知らせ**

- 再度手順を行ってもエラーが表示される場合は、「プログラムのダウンロード方法」(P6-23) の手順にしたがってバージョンアップを行ってください。

(注5) ファームウェアの更新に失敗した場合

(注4) で「戻る」をクリックするとダウンロード状態は、「新しい更新があります。」を表示します。

**(注6) 通話中の場合（ファイアウォールルール）**

通話中の場合は、以下の画面表示になり、通話終了後、自動的にファイアウォールルール更新が再開されます。ファイアウォールルール更新終了後も下記画面が表示されますので、本商品の設定が必要な場合は、再度Webブラウザで本商品にログインしてください。



当社ホームページからプログラムを ダウンロードしてバージョンアップする

当社ホームページからパソコンへいったん本商品のプログラム（ファームウェア）をダウンロードしたあとで、パソコンから本商品に反映します。

※バージョンアップの時期・方法などにつきましては、以下のホームページをご確認ください。

当社ホームページ【NTT東日本】<http://www.east-plus.com/>

【NTT西日本】<http://www.ntt-west.co.jp/kiki/>

プログラムのダウンロード方法

プログラムを任意のフォルダへあらかじめダウンロードします。

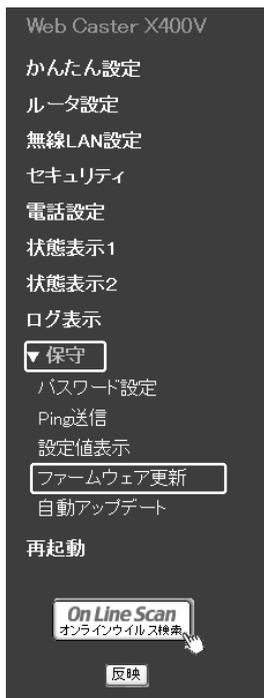
ダウンロードするファイルが現在使用しているプログラムよりも新しいことを確認してください。最新のプログラムはホームページで確認できます。プログラムのバージョンをクリックするとダウンロードが実施できます。



※現在ご使用のプログラムバージョンは、Webブラウザで本商品にログインし、メニューの「状態表示1」から確認してください。

バージョンアップ方法

- 1 メニューの「保守」をクリックします。
サブメニューが表示されます。



- 2 サブメニューから「ファームウェア更新」をクリックします。

- 3 「ファームウェア更新」画面が表示されます。



- 4 「参照」をクリックして「プログラムのダウンロード方法」で指定したフォルダを指定し、更新対象ファームウェアを選択します。

5

「送信」をクリックします。

以下の画面を表示した場合は「戻る」をクリック（「ファームウェア更新 ステップ1」画面に戻ります。）し、再試行してください。

再度エラーが表示された場合は、Webブラウザを終了し、手順1から設定作業をやり直してください。



6

ファームウェア更新画面が表示されるので、「実行」をクリックします。



通話中に「実行」をクリックしても無効になります。以下の画面が表示されるので「戻る」をクリックし、通話終了後再試行してください。



以下の画面が表示される場合はファームウェア更新が異常終了しました。

画面の「戻る」をクリック（「ファームウェア更新 ステップ1」画面へ戻ります。）し、再度手順1から実施してください。エラーが表示される場合はWebブラウザを終了し、手順1からやり直してください。



以下の画面が表示される場合はファームウェア更新が異常終了しました。画面中の「戻る」をクリック（「かんたん設定」画面へ戻ります。）し、メニューの「再起動」から再起動を実施してください。（「再起動」(☛3-25) 再起動後、再度手順1から実施してください。エラーが表示される場合はWebブラウザを終了し、手順1からやり直してください。）



7 実行中は以下の画面が表示されます。

本商品のランプ表示が以下のようになることを確認してください。



ランプの種類	ランプのつき方
ALARMランプ	遅い点滅（赤）
PPPランプ	遅い点滅（緑）
VoIPランプ	遅い点滅（緑）
TELランプ	遅い点滅（橙）

そのまましばらくお待ちください。再起動後の画面が表示されるまでの秒数はファームウェアの更新内容により異なります。

 **お知らせ**

- 本商品がプログラム更新処理中はIP電話をご利用できません。加入電話はご利用いただけます。

 **お願い**

- バージョンアップ中に電源を切らないでください。回復不能な故障の原因になることがあります。

8 再起動を終了すると「かんたん設定」画面が表示されます。

**ワンポイント**

- プログラム更新は映像コンテンツの視聴などのサービスを停止させてから行ってください。同時に行い本商品に負荷がかかった場合に、プログラム更新に時間がかかる場合があります。

7 お困りのときには

本商品がうまく動かない、操作しても違う結果になるなど、お困りのときには本章をお読みください。

トラブルや疑問点がある場合 ……………7-2

トラブルや疑問点がある場合

本商品がうまく動かない、操作しても違う結果になるなど、お困りのときには、こちらをお読みください。

該当項目がない場合や、対処をしても問題が解決しない場合は、本商品を初期化して、初めから設定し直してください。初期化を行うと本商品のすべての設定が消去されますのでご注意ください。初期化を行う場合は現在の設定内容をお手もとに記録しておくことをお勧めします。「本商品の初期化について」(●P8-33)

設定に関するトラブル

症状	原因と対策
PPPランプが消灯している (オフライン中)	<p>①「接続ユーザ名」、「接続パスワード」および「エリア設定」が指定された内容であるか確認してください。間違っている場合は再設定してください。「かんたん設定」(●P3-3)を再度確認してください。</p> <p>②本商品とADSL/VDSLモデム、回線終端装置等の接続構成および、本商品背面のWAN側接続ポート等、ケーブルの種類や接続状態を再度ご確認ください。「回線を接続する」(●P2-2)を参照してください。</p> <p>※①、②で改善しない場合は、6分～10分程度そのままお待ちください。お待ちになってもPPPランプが緑点灯しない場合は、当社、お問い合わせ先窓口へお問い合わせください。</p>
VoIPランプが消灯している (IP電話回線利用不可)	IP電話の設定が正しくできていません。「IP電話の設定」(●P3-21)を再度確認してください。

通話/ダイヤルに関するトラブル

症状	原因と対策
ハンドセット(受話器)を取り上げても発信音が聞こえない	本商品と電話機を接続している電話機コードを含め機器の接続構成を確認してください。「回線を接続する」(●P2-2)
電話機からダイヤルしても発信音が停止しない	<p>①電話機の設定が加入電話回線契約(DP(ダイヤルパルス指定)/PB(プッシュボタン信号指定))と一致しているか確認してください。一致していないときは電話機の設定を変更してください。</p> <p>②「加入電話回線種別」が加入電話回線の契約と一致しているか確認してください。一致していない場合は、「加入電話回線種別」を変更してください。 (詳細取扱説明書「サービス設定」)</p>
相手先が応答しない	<p>①相手先の電話番号を確認してください。</p> <p>②「市外局番」が正しい番号か確認してください。間違っている場合はIP電話の設定をやり直してください。「IP電話の設定」(●P3-21))</p> <p>③呼出中音や話中音が聞こえない場合は相手先番号が誤っている可能性があります。電話番号を確認してください。</p> <p>④ダイヤル中に停電などで本商品の電源が切れた可能性があります。電源を入れたあと再度ダイヤルしてください。</p>

症状	原因と対策
IP電話回線が利用できない (「VoIP」ランプが点滅しない)	<p>① 加入電話回線を選択する電話番号をダイヤルしている場合があります。(TELランプが橙点滅します。)電話番号をご確認ください。(「加入電話回線を選択する電話番号」(●P8-32) および詳細取扱説明書「加入電話選択発信」、「加入電話自動迂回」)</p> <p>② 緊急通報(110/118/119)にダイヤルした場合は本商品側の電話機がハンドセット(受話器)を置いても通話は終了しません。(相手先が通話を終了するまで継続します。)緊急通報が終了するまでお待ちください。</p> <p>③ 本商品がIP電話サービスをご利用いただけない状態になっている可能性があります。本商品の電源を入れ直してください。</p>

パソコンに関するトラブル

症状	原因と対策
パソコンからインターネットへアクセスできない	<p>① 使用する接続先の「接続ユーザ名」、「接続パスワード」が正しい内容であるか確認してください。(詳細取扱説明書「PPPoE設定」)</p> <p>② 本商品とADSL/VDSLモデム、回線終端装置等の接続構成および、本商品背面のWAN側接続ポート等、ケーブルの種類や接続状態を再度ご確認ください。(「回線を接続する」(●P2-2))</p> <p>③ パソコンにIPアドレスが設定されているか確認してください。(「パソコンを設定する」(●P2-10)、「パソコンのネットワーク設定」(●P8-2))</p> <p>④ 本商品からパソコン側にPingを送信し、通信の正常性を確認してください。(詳細取扱説明書「Ping送信」)</p> <p>⑤ ブラウザやARPのキャッシュ情報をクリアするためにパソコンの再起動を実施してください。</p> <p>⑥ パソコンを再起動してください。その後、「状態表示1」をクリックします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「更新確認」をクリックし、セキュリティバージョンの「現在のバージョン」と「最新のバージョン」が一致していることを確認してください。一致していない場合は「ダウンロード実行」をクリックし、ファームウェア手動アップデートを実行してください。 ・セキュリティバージョンの「アップデート状態」がすでに、「プログラムの更新中です。」と表示されている場合は数分後に再度「状態表示1」をクリックし、プログラム更新がおわったこと(「新しい更新はありません。」が表示されます)を確認のうえ使用してください。(「バージョンアップ方法(「状態表示1」画面)」(●P6-13) および詳細取扱説明書「状態表示1」を参照してください。)

(次ページに続く)

トラブルや疑問点がある場合

症 状	原因と対策
パソコンからインターネットへアクセスできない (続き)	<p>⑦ 自動バージョンアップによるファームウェア更新中か確認してください。(ALARM、PPP、VoIP、TELランプが同時にゆっくりと点滅します。)更新中の場合は、更新が終了することを確認のうえ使用してください。(「自動バージョンアップ機能を利用してバージョンアップする」(●P6-4))</p> <p>※ ①～⑦で改善しない場合は、6分～10分程度そのままお待ちください。お待ちになってもPPPランプが自動点灯しない場合は当社、お問い合わせ先窓口へお問い合わせください。</p>
パソコンからインターネットへアクセスできない (WANランプが消灯している)	<p>本商品とADSL/VDSLモデム、回線終端装置等との接続構成および接続しているLANケーブルの種類を確認してください。(「回線を接続する」(●P2-2))</p>
パソコンを接続したLAN側接続ポートのLINKランプが消灯している	<p>① 本商品とパソコン等との接続構成および接続しているLANケーブルの種類を確認してください。(「回線を接続する」(●P2-2))</p> <p>② 接続に問題がなければ、LANカードが正しく動作しているか確認してください。なお、LANカードについてのトラブルは、パソコンあるいはLANカードのメーカーにご相談ください。</p>
Webブラウザで本商品にログインできない	<ul style="list-style-type: none"> ●ユーザー名/パスワードが誤っていませんか？ ・正しいユーザー名/パスワードを入力してください。 ・ユーザー名：admin ・パスワード：初期設定で入力したもの(「かんたん設定」(●P3-3)) <p>※パスワードは忘れないようにメモして安全な場所に保管してください。お忘れになった場合は、本商品を初期化してください。(「本商品の初期化について」(●P8-33))</p> <p>パスワードを変更したときは「反映」を必ずクリックしてください。忘れると、再起動したあとや本商品の電源を入れ直したあとに元のパスワードへ戻ってしまいます。</p>
Webブラウザで変更した通りに動作しない	<ul style="list-style-type: none"> ●Webブラウザで本商品の設定変更後、「反映」をクリックしましたか？ ・「反映」をクリックしてください。 ●Webブラウザは適切なバージョンがパソコンにインストールされていますか？ ・インストールをされていない場合には雑誌の付録CD-ROM等からインストールを行ってください。また、インターネット環境がすでにある場合は、マイクロソフト社のホームページからダウンロードをすることも可能です。

ウイルス検出／不正アクセスに関するトラブル

症 状	原因と対策
ウイルスを検出（VIRUSランプ：赤点灯）したが、元の状態（緑点灯）への戻し方が分からない	Webブラウザ設定画面のメインメニューから「ログ表示」をクリックして表示されるサブメニューから「ウイルスログ表示」をクリックします。 ウイルスが検出されたことを示すログを確認してください。ウイルスログ表示画面を見ることでVIRUSランプはウイルス検出前のランプ状態に戻ります。（詳細取扱説明書「ウイルスログ表示」）
不正アクセスを検出（HACKERランプ：赤点灯）したが、元の状態（緑点灯）への戻し方が分からない	Webブラウザ設定画面のメインメニューから「ログ表示」をクリックして表示されるサブメニューから「不正アクセスログ表示」をクリックします。不正アクセスが検出されたことを示すログを確認してください。「不正アクセスログ表示」画面を見ることでHACKERランプは不正アクセス検出前のランプ状態に戻ります。（詳細取扱説明書「不正アクセスログ表示」）
MSN ExplorerでWebメールを使用している場合、Webメールの添付ファイルからウイルスを検索することができますか？	MSN Explorerをご使用の場合、本商品でWebメールの添付ファイルを検索することはできません。これは、MSN ExplorerではWebメールの受信に異なるプロトコルを使用しているためです。Internet Explorerのご使用をお勧めします。
Internet Explorerでウイルス駆除できなかったWebメールの添付ファイルやファイルサイズが4MB以上の添付ファイルを保存するにはどうしたらよいですか？	ウイルス駆除できなかったWebメールの添付ファイルや4MB以上のWebメールの添付ファイルを保存するには、本商品のWebメールのウイルス検索機能を無効にする必要があります。ただし、Webメールのウイルス検索を無効にすると、Webメールの添付ファイルに対してウイルス検索が実行されません。 また、Webメールが有効になっているときに、添付ファイルを右クリックし、「別名で保存」を選択しても保存できませんので、ご注意ください。
Outlook ExpressでHotmailメッセージを受信するように設定している場合、本商品ではHotmailの添付ファイルに対してウイルス検索を実行できますか？	できません。Outlook ExpressでHotmailを受信するように設定している場合、本商品ではそのHotmailに対してウイルス検索を実行することができません。Hotmailの添付ファイルに対してウイルス検索が実行されていないことも通知されません。これはOutlook Expressでは、Hotmailメッセージの受信に異なるポートを使用しているためです。ウイルスに感染しないようにするためにも、Hotmailの受信にはWebブラウザをお使いいただくことをお勧めします。

トラブルや疑問点がある場合

症状	原因と対策
POP3、SMTP、HTTPは通常、ポート番号110、25、80にそれぞれ割り当てられています。このプロトコルに別のポートを割り当てた場合、本商品では送受信e-mailおよびWebメールに対してウイルス検索を実行することはできますか？	できません。POP3、SMTP、HTTPに別のポートを割り当てた場合、本商品では送受信e-mailおよびWebメールに対してウイルス検索を実行することができなくなります。また、送受信e-mailおよびWebメールに対してウイルス検索が実行されていないことも通知されません。
ウイルスに感染したファイルをダウンロードしようとした場合、本商品はこのウイルスを発見してくれるのでしょうか？	ダウンロードするファイルに対して、リアルタイムでウイルス検索は実行しません。 ダウンロード後、オンラインウイルス検索機能で検索、駆除することが可能です。
ウイルス対策の対象は何ですか？	ウイルス検索の対象は、送信メール（SMTP）と受信メール（POP3）およびWebメールの添付ファイルとなります。 対応しているWebメールは、Yahoo!メール、Hotmail、AOLメールです。
メールのウイルス検索の制限はありますか？	下記の条件を満たしているファイルは、ウイルス検索可能です。 <ul style="list-style-type: none"> 添付ファイルを含めて4MByte以内のサイズのメール（メールヘッダ、本文を含みます。圧縮ファイルの場合は解凍後のサイズ、また添付ファイルが複数の場合はその合計サイズ。） 暗号化されていないメール パスワード保護されていないファイル 2回以内の圧縮ファイル ヘッダを改ざんしていないメール この制限を超えたメールを処理した場合は、ウイルス検索が実行されていない旨の通知がメールに添付されます。 (「セキュリティに関するご注意」(P20))
メールの添付ファイルのエンコード形式は何をサポートしていますか？	エンコード形式としては、次の形式をサポートしています。 <ul style="list-style-type: none"> Quoted Printable base64 Uuencode 7-bit 8-bit binary TNEF Plain Text (「セキュリティに関するご注意」(P20))

症 状	原因と対策
オンラインウイルス検索はどうやって行うのですか？	<p>オンラインウイルス検索をお使いになる場合、本商品設定画面から起動します。</p> <p>Webブラウザで本商品にログインし、画面左下の「オンラインウイルス検索」アイコンをクリックすると使い方が表示されます。</p> <p>内容をよく読んで上でご利用ください。</p> <p>※「オンラインウイルス検索」アイコンは、フレッツ・セーフティの利用登録がお済みの方のみに表示されます。</p> <p>＜動作制限事項＞</p> <ul style="list-style-type: none">・ OS : Windows® XP/Me/98以上、Windows® 2000 Professional <p>オンラインウイルス検索は、Mac OSには対応していません。</p> <ul style="list-style-type: none">・ ソフトウェア : Internet Explorer 5.5 サービスパック2 以上・ CPU : 386 DX (486 DX以上推奨)・ RAM : 4MB (8MB以上推奨)・ ハードディスク : 10MB以上のディスク空き容量・ ActiveXコントロールのダウンロード画面が表示される場合があります。・ Internet ExplorerでActiveXコントロールを有効にしてください。「ツール」メニューの「インターネットオプション」をクリックし、「セキュリティ」タブの「レベルのカスタマイズ」をクリックし、有効になっているかを確認してください。(「オンラインウイルス検索」(●P3-23)) (2005年10月現在の情報です。)・ フレッツ・セーフティをご契約いただいていない場合は、オンラインウイルス検索の一部の機能はご利用になれません。・ オンラインウイルス検索の動作や内容に関しては、フレッツ・セーフティサービス、および本商品のサポート対象外となります。
本商品を導入すればウイルスバスター等のウイルス対策ソフトは不要になりますか？	<p>本商品は、メールのウイルス検索とファイアウォール機能を持っています。これらのみの用途であれば、フレッツ・セーフティだけで十分ウイルス対策はできますので問題ありません。ウイルス対策ソフトと併用していただいても問題はありませんが、ただし、パーソナルファイアウォールなどの機能については無効にさせていただくことをお勧めします。</p>
Web閲覧時にもウイルス検索を行いますか？	<p>本商品は、Web閲覧時などのHTTP経由、FTP経由でのウイルスに関しては検出を行いません。</p> <p>しかし、本商品のオンラインウイルス検索を利用することでダウンロードしたファイルのウイルス検出、駆除が可能となります。また、リアルタイムで感染を防止する場合はコンピュータにインストールするタイプのウイルス対策ソフトを導入し、二重にセキュリティ対策を行ってください。</p>

トラブルや疑問点がある場合

無線LANに関するトラブル

症 状		原因と対策
無線LANクライアント（無線LANカードを装着したパソコン）からインターネットに接続できない	無線LAN通信ができる	本商品のWAN側の設定を確認してください。（「かんたん設定」(●P3-15)）
	無線LAN通信ができない（本商品に装着している無線LANカードのPOWERランプが消灯している）	<p>本商品側の無線LANカードが正しく装着されていることを確認してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本商品のカードスロットの奥まで正しく無線LANカードが挿入されていることを確認してください。
	無線LAN通信ができない（本商品に装着している無線LANカードのPOWERランプおよびLINKランプが点滅している）	<p>①パソコン側の無線LANカードが正しく装着されていることを確認してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パソコンのPCカードスロットの奥まで正しく無線LANカードが挿入されていることを確認してください。 ・パソコンにPCカードスロットが複数ある場合には、他のPCカードスロットに差し替えてみてください。 <p>②設置場所を変えてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本商品とパソコンを壁から離してください。 ・パソコンを見通せる位置に本商品を設置してください。 ・本商品とパソコンをディスプレイや他のパソコンの近くには設置しないでください。（パソコンから信号強度、接続品質などを確認してください。） <p>③本商品とパソコンの設定を確認してください。（暗号化、ESSIDなど。）（詳細取扱説明書「無線LANを利用する」）</p> <p>④パソコンのIPアドレスを確認してください。（ipconfigコマンドなど）IPアドレスが正しく設定されていないときは、パソコンのIPアドレスの取得方法と本商品のDHCP設定に不一致がないか確認してください。</p> <p>⑤通信に使用しているチャンネルや動作モードを変更してください。（詳細取扱説明書「無線LANを利用する」の「④本商品の無線LAN設定を確認する」）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・11bまたは11gを使用している場合は11aに変更してください。
11gを使用しているのにスループットが低下した	11gと11bを混在して使用している場合は、11b/gモードにしてください。（詳細取扱説明書「無線LANを利用する」の「④本商品の無線LAN設定を確認する」）	

※パソコン側の無線LANカードに関するトラブルは無線LANカードの「取扱説明書」「詳細取扱説明書」を参照してください。

バージョンアップに関するトラブル

症 状	原因と対策
「アップデートの状態」に「更新の確認に失敗しました。」と表示される	<ul style="list-style-type: none"> ● PPPランプが消灯していませんか。 →PPPoE接続が切断されています。接続後、「状態表示1」画面の「更新確認」をクリックしてください。（「状態表示1」画面）（☛P6-13） ● 自動アップデート用のURLが間違っていないか。 →詳細取扱説明書「IP電話設定情報」の「アップデート確認URL」を確認してください。
ハンドセット（受話器）を取り上げると「ピーピーピーピー」と音がする	最新のプログラムがあることを通知しています。プログラムの更新を行ってください。正常動作です。（「バージョンアップお知らせ機能を利用してバージョンアップする」）（☛P6-8）
「アップデートの状態」に「ファームウェアのダウンロードに失敗しました。」と表示される	<ul style="list-style-type: none"> ● PPPランプが消灯していませんか。 →PPPoE接続が切断されています。接続後、「状態表示1」画面の「更新確認」をクリックし、更新された「アップデート状態」の表示内容にしたがって作業を行ってください。（「バージョンアップ方法（「状態表示1」画面）」）（☛P6-13）
設定画面から「ダウンロード実行」をクリックしても、ダウンロードが始まらない また、「自動アップデート」の「実行時刻」になってもダウンロードがはじまらない。	<ul style="list-style-type: none"> ● 通話中ではありませんか。 →通話終了後に自動的にダウンロードが開始されます。（「バージョンアップ方法（「状態表示1」画面）」）（☛P6-13）
Mac OSのパソコンからバージョンアップができない	プログラムをダウンロードするときに、拡張子をbinからfooなどの任意の文字に変更してから保存してください。
自動バージョンアップができない	<ul style="list-style-type: none"> ● 「自動アップデート」の「実行時刻」を確認してください。（「自動バージョンアップ機能を利用してバージョンアップする」）（☛P6-4） ● 本商品の電源を落とさずにご利用ください。電源が切れているとファームウェアの更新ができない場合があります。（「自動バージョンアップ機能を利用してバージョンアップする」）（☛P6-4）

その他のトラブル

症状	原因と対策
電源アダプタを電源コンセントに差し込んだのに本商品のPOWERランプが緑点灯しない	電源アダプタのケーブルが本商品に接続されているか確認してください。
ALARMランプが点灯する	本商品で異常が発生しています。本商品の電源を入れ直しても改善しない場合は、当社、お問い合わせ先窓口へお問い合わせください。
ALARMランプが点滅する	本商品で異常が発生しています。初期化をして設定データを再度設定し直してください。改善しない場合は、当社、お問い合わせ先窓口へお問い合わせください。 (「本商品の初期化について」(P8-33))
<ul style="list-style-type: none"> ● ログ表示の日時が1970年代になっている ● 「ソフトウェアアップデート」および「ハッカーの不正アクセス」通知のメールの日付が1970年代になっている ● 「日時情報」の合わせ方がわからない 	本商品に誤った「NTPサーバアドレス」が設定されています。もう一度設定をやり直してください。 (「時刻の設定について」(P3-24))
ALARM、PPP、VoIP、TELランプが遅い点滅をしている	バージョンアップを実行中です。PPPランプが緑点灯(2セッション以上接続時は橙点灯)するまで電源を切らずにお待ちください。
ALARM、PPP、VoIP、TELランプが速い点滅をしている	異常が発生しました。当社、お問い合わせ先窓口へお問い合わせください。
ファームウェア更新や「反映」、「初期設定へ戻す」、「再起動」クリックなどにより、システム更新後または再起動後に「かんたん設定」画面が表示されない(「ページを表示できません」画面が表示される)	ALARMランプ以外が点灯したことを確認してください。次にコマンドプロンプトから半角英数字で「ipconfig /renew」と入力するなどして、パソコンに設定されているネットワーク情報を更新したあと、webブラウザのアドレスバーに「http://192.168.1.1/」と入力して再度接続を試みてください。

※ 上記対策を実施しても問題が解決しない場合、上記問題以外のトラブルが発生した場合は、当社、お問い合わせ先窓口へお問い合わせください。

8 付録

パソコンのネットワーク設定	8-2
仕様	8-29
各種サービスについて	8-30
本商品の初期化について	8-33
ASCIIコード表	8-34
索引	8-35
お買い上げ商品の保証および 保守サービスのご案内	8-37

パソコンのネットワーク設定

Windows® XP以外のパソコンのネットワーク設定について説明します。下記の手順にしたがって、パソコンを設定してください。設定の流れは次のとおりです。

- Windows® 98/Me/2000共通の設定 (●下記)
- Windows® 98/Meの場合 (●P8-4)
- Windows® 2000の場合 (●P8-10)
- Mac OS 9.04以降の場合 (●P8-16)
- Mac OS Xの場合 (●P8-22)

設定後は2章の「Webブラウザの設定」に進んでください。(●P2-19)

インターネットプロパティの設定 (Windows® 98/Me/2000共通の設定)

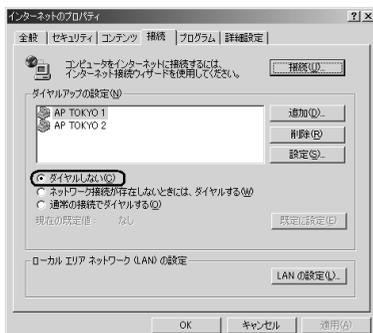
これまで通常モデムと加入電話回線を使ってインターネットに接続していたパソコンをVDSL接続等に変更した場合は、インターネットの接続方法を確認してください。以下の画面例はInternet Explorer 6.0です。その他のブラウザをご利用の場合は、各ブラウザのヘルプを参照してください。

1 インターネットのプロパティを表示する

「スタート」メニューから「設定」→「コントロールパネル」を選択してコントロールパネルを開き、「インターネット オプション」をダブルクリックします。

2 「接続」で「ダイヤルしない」を選択する

「インターネットのプロパティ」の「接続」タブをクリックして画面を切り替えます。「ダイヤルアップの設定」で、「ネットワーク接続が存在しないときには、ダイヤルする」や「通常の接続でダイヤルする」が選択されている場合は、「ダイヤルしない」を選択してください。



お知らせ

- ダイヤルアップを実施していない場合はチェックできないようになっています。「ダイヤルしない」にチェックがついていることを確認してください。

3

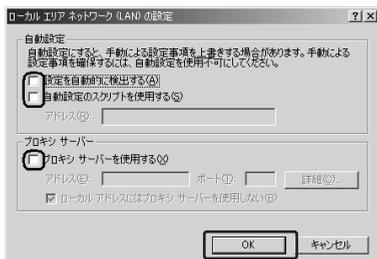
「ローカルエリアネットワーク (LAN) の設定」の「LANの設定」をクリックして「ローカルエリアネットワーク (LAN) の設定」を表示する

①「自動設定」のチェックを外す

「設定を自動的に検出する」、「自動設定のスクリプトを使用する」のチェックがついていないことを確認してください。チェックがついている場合は、すべてのチェックを外してください。

②「プロキシサーバー」のチェックを外す

「プロキシサーバーを使用する」のチェックがついていないことを確認してください。チェックがついている場合は、チェックを外してください。



お知らせ

- いずれにもチェックがついていないことを確認してください。

③「OK」をクリックし、「ローカルエリアネットワーク (LAN) の設定」を閉じる

④「インターネットのプロパティ」に戻ったら「OK」をクリックする



お知らせ

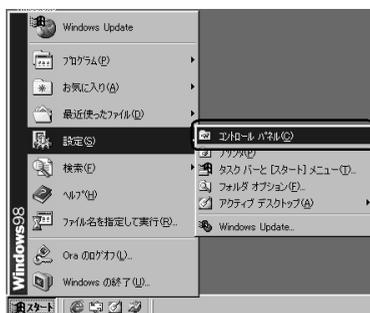
- Internet Explorer 5.5 (サービスパック2) 以上がインストールされていることをご確認ください。インストールされていない場合には、雑誌の付録CD-ROMなどからインストールを行ってください。また、インターネット環境が既にある場合は、マイクロソフトのホームページからダウンロードすることも可能です。
- 「フレッツ接続ツール」を使用する必要はありません。
- Internet Explorerを初めて起動したとき、「インターネット接続ウィザード」が表示されることがあります。この場合「キャンセル」をクリックしてウィザードをいったん終了してください。（「インターネット接続ウィザード」の詳しい設定手順は、Internet Explorerのヘルプなどを参照してください。）

ネットワークの設定 (Windows® 98/Meの場合)

LANカードの取り付けとドライバのインストールは、ご利用機器メーカーのインストール指示に従い、あらかじめ行っておいてください。

1 コントロールパネルを表示する

Windows® 98/Me を起動して「スタート」メニューから「設定」→「コントロールパネル」を選択します。



2 ネットワークのプロパティを表示する

コントロールパネルから「ネットワーク」のアイコンをダブルクリックします。



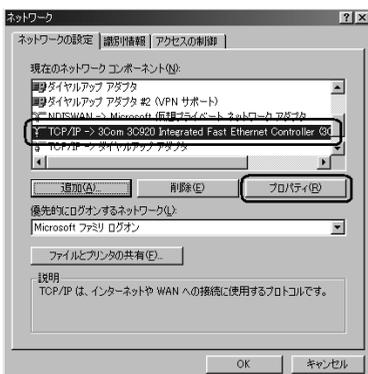
ワンポイント

- Windows® Meにおいて、コントロールパネルに「ネットワーク」のアイコンが表示されていない場合は、画面に表示されている「すべてのコントロールパネルのオプションを表示する。」をクリックしてください。

3

TCP/IPのプロパティを表示する

「現在のネットワークコンポーネント」一覧から「TCP/IP」または「TCP/IP -> <LANカードの名前>」という項目を選択し、「プロパティ」をクリックします。

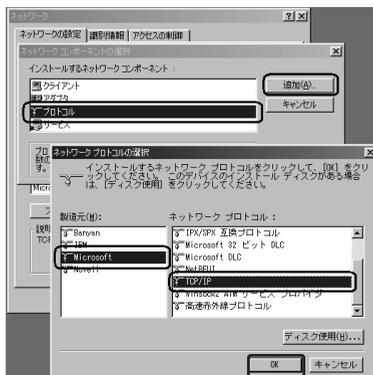


ワンポイント

- 一覧に「TCP/IP -> ダイアルアップ アダプタ」という項目が表示されている場合がありますが、これはLANカードの設定とは無関係ですので利用しません。
- 一覧に「TCP/IP」あるいは「TCP/IP -> <LANカードの名前>」という該当の項目がない場合は、「追加」をクリックしてください。

「インストールするネットワークコンポーネント」の「プロトコル」を選択し、「追加」をクリックします。「製造元」は「Microsoft」を選択し、「ネットワークプロトコル」は「TCP/IP」を選択して「OK」をクリックしてください。

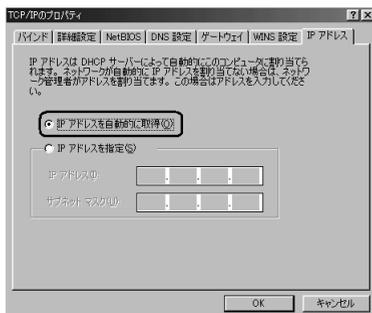
これで「現在のネットワークコンポーネント」一覧にTCP/IPが追加されます。



(次ページに続く)

4 IPアドレスを設定する

「TCP/IPのプロパティ」の「IPアドレス」タブをクリックして、「IPアドレスを自動的に取得する」を選択します。



5 DNSを設定する

「DNS設定」タブをクリックして、「DNSを使わない」を選択します。

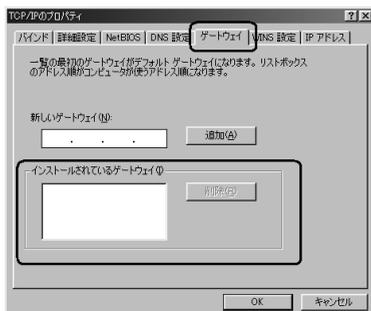


6

ゲートウェイを設定する

「ゲートウェイ」タブをクリックして、「インストールされているゲートウェイ」になにも設定されていないことを確認します。

この欄になにか設定されている場合は、そのアドレスをクリックして選択してから「削除」をクリックして削除してください。



7

「TCP/IP のプロパティ」を終了する

IPアドレス、DNS設定、ゲートウェイを設定後、確認したら「OK」をクリックします。

8

「ネットワークのプロパティ」を終了する

「ネットワークのプロパティ」に戻り、「OK」をクリックします。



ワンポイント

- ご利用中のパソコンによってはWindows® のCD-ROMをセットするようにメッセージが表示されることがあります。その場合は、画面の指示にしたがって操作してください。

9

パソコンを再起動する

最後に「今すぐパソコンを再起動しますか？」というメッセージが表示されます。「はい」をクリックしてパソコンを再起動してください。

ネットワークの設定変更が必要なかった場合は、再起動を促すメッセージは表示されません。

ネットワークの設定を確認する (Windows® 98/Meの場合)

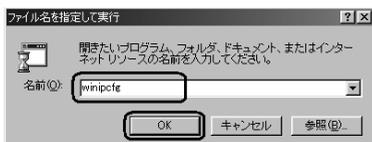
パソコン(LANカード)と本商品が正しく接続・設定されているか確認したい場合、Windows® 98/Meでは「winipcfg」から確認することができます。

1 「winipcfg」を起動する

「スタート」メニューから「ファイル名を指定して実行」を選択しクリックします。

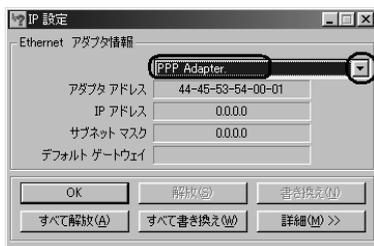


「名前」の入力欄に「winipcfg」と入力し「OK」をクリックします。



2 IPアドレスを確認する

「winipcfg」が起動したら、IPアドレスが取得できているかどうか確認します。「Ethernetアダプタ情報」が「PPP Adapter.」と表示されている場合は右端のプルダウンメニュー▼をクリックして現在ご利用しているLANカード名を選択し変更してください。



「IPアドレス」、「サブネットマスク」、「デフォルトゲートウェイ」にアドレス情報が正しく設定されていることを確認します。「IPアドレス」は初期設定状態の場合192.168.1.2～192.168.1.11の範囲のいずれかが設定されます。



ワンポイント

- IPアドレスが「0.0.0.0」となっていたり「デフォルトゲートウェイ」が空白になっていたりする場合は、まず「解放」をクリックして、次に「すべて書き換え」をクリックしてください。この操作で「IPアドレス」と「デフォルトゲートウェイ」に正しい情報が表示されれば設定の確認は完了です。



お知らせ

- IPアドレスやデフォルトゲートウェイが正常に設定されていない場合は、パソコンの電源を切ってから電源やケーブルなどの接続を確認し、再起動してください。

3

「winipcfg」を終了する

確認ができましたら「OK」をクリックします。

ネットワークの設定 (Windows® 2000 の場合)

LANカードの取り付けとドライバのインストールは、ご利用機器メーカーのインストール指示に従い、あらかじめ行っておいてください。

1 コントロールパネルを表示する

Windows® 2000を起動して「スタート」メニューから「設定」→「コントロールパネル」を選択します。



2 「ネットワークとダイヤルアップ接続」を表示する

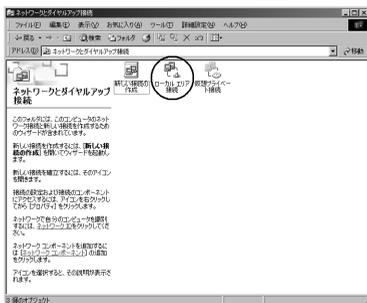
コントロールパネルの「ネットワークとダイヤルアップ接続」をダブルクリックします。



3

「ローカルエリア接続」を表示する

「ネットワークとダイヤルアップ接続」から「ローカルエリア接続」のアイコンをダブルクリックします。



4

「ローカルエリア接続のプロパティ」を表示する

「ローカルエリア接続状態」の「プロパティ」をクリックします。



5 インターネットプロトコル(TCP/IP)の項目を選択し、プロパティを表示する

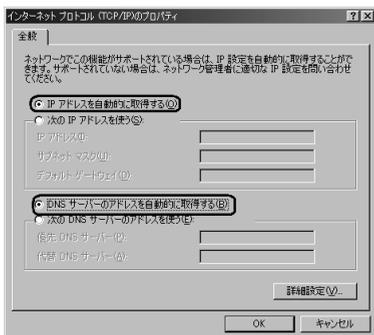
「ローカルエリア接続のプロパティ」の一覧から「インターネットプロトコル(TCP/IP)」を選択し「プロパティ」をクリックしてください。



※一覧に表示されているチェックは外さないでください。

6 IPアドレスとDNSを設定する

「インターネットプロトコル(TCP/IP)のプロパティ」の「IPアドレスを自動的に取得する」と、「DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する」を選択してください。



IPアドレスとDNSの設定を確認したら「詳細設定」をクリックします。

7 DHCP設定を確認する

「TCP/IP詳細設定」の「IP設定」タブをクリックして、一覧に「DHCP有効」と表示されているか確認します。



ワンポイント

- 「DHCP有効」となっていない場合、手順6の画面で「IPアドレスを自動的に取得する」と、「DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する」を選択してあるか、再度チェックをしてください。

8 IPアドレスの設定とDNSの設定を確認したら、「OK」をクリックして「インターネットプロトコル(TCP/IP)のプロパティ」を終了する

9 「ローカルエリア接続のプロパティ」に戻ったら「OK」をクリックする

ネットワークの設定を確認する (Windows® 2000の場合)

パソコン(LANカード)と本商品が正しく接続・設定されているか確認したい場合、Windows® 2000ではコマンドプロンプトを起動して操作します。

1 コマンドプロンプトを起動する

「スタート」メニューから「プログラム」→「アクセサリ」→「コマンドプロンプト」を順次選択して、「コマンドプロンプト」をクリックしてください。

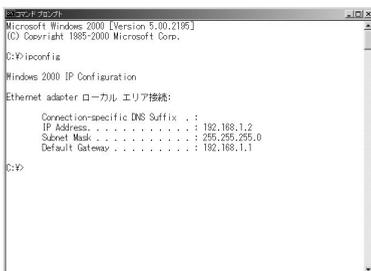


2 ipconfigコマンドを実行する

コマンドプロンプトが開いたら、キーボードから半角英数字で「ipconfig」と入力し、Enterキーを押します。ipconfigコマンドを実行すると、

- ・ IP Address
- ・ Subnet Mask
- ・ Default Gateway

などの情報が表示されます。画面と同様の値が表示されていることを確認してください。



```
Microsoft Windows [Version 5.00.2195]
(C) Copyright 1985-2000 Microsoft Corp.

C:\>ipconfig

Windows 2000 IP Configuration

Ethernet adapter ローカル エリア接続:

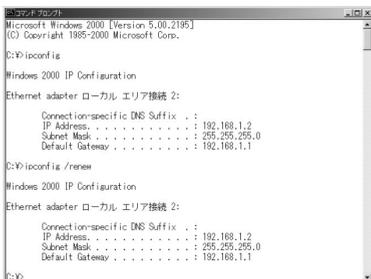
    Connection-specific DNS Suffix  . : 
    IP Address. . . . . : 192.168.1.2
    Subnet Mask . . . . . : 255.255.255.0
    Default Gateway . . . . . : 192.168.1.1

C:\>
```



ワンポイント

- IP AddressとDefault Gatewayが正しく設定されていない場合は、半角英数字で「ipconfig /renew」と入力してください。
IP Address, Subnet Mask, Default Gatewayの各情報が再度表示されます。IPアドレスは初期設定状態の場合192.168.1.2~192.168.1.11の範囲のいずれかが設定されます。
- 各情報が正常に設定されていない場合は、パソコンの電源を切ってから電源やケーブルなどの接続を確認し、再起動してください。



```
Microsoft Windows [Version 5.00.2195]
(C) Copyright 1985-2000 Microsoft Corp.

C:\>ipconfig

Windows 2000 IP Configuration

Ethernet adapter ローカル エリア接続 2:

    Connection-specific DNS Suffix  . : 
    IP Address. . . . . : 192.168.1.2
    Subnet Mask . . . . . : 255.255.255.0
    Default Gateway . . . . . : 192.168.1.1

C:\>ipconfig /renew

Windows 2000 IP Configuration

Ethernet adapter ローカル エリア接続 2:

    Connection-specific DNS Suffix  . : 
    IP Address. . . . . : 192.168.1.2
    Subnet Mask . . . . . : 255.255.255.0
    Default Gateway . . . . . : 192.168.1.1

C:\>
```

ネットワークの設定 (Mac OS 9.04以降の場合)

1 機能拡張フォルダをクリックする

本商品を利用するには、「Open Transport」のバージョンが2.6以上であることが必要です。ここでは、インストールされている「Open Transport」のバージョンの確認を行います。Mac OS 9.04以降を起動して、ハードディスクアイコンをダブルクリックします。「システムフォルダ」をダブルクリックし、「機能拡張」フォルダをダブルクリックします。



2 Open Transportの情報を確認する

「機能拡張」フォルダの中から「Open Transport」という書類をクリックし、メニューバーから「ファイル」→「情報を見る」→「一般情報」を選択します。



3

Open Transportのバージョンを確認する

Open Transportのバージョンが2.6以上であることを確認します。確認が終わったらウィンドウを閉じます。

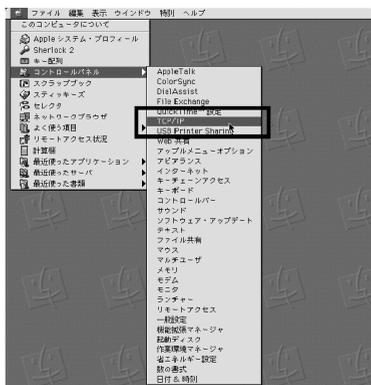


※ Open Transportのバージョンが2.6以上でなかった場合は、アップルコンピュータのホームページでアップデートをダウンロードしてご利用ください。

4

TCP/IP設定ウィンドウを表示する

「アップル」メニューから「コントロールパネル」→「TCP/IP」を選択して、「TCP/IP」設定ウィンドウを表示します。



(次ページに続く)



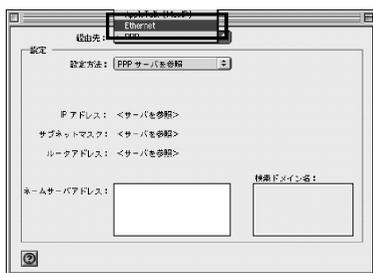
ワンポイント

- 「アップルメニューオプション」で「サブメニュー」の機能をオフにしている場合は、アップルメニューから「コントロールパネル」を選択し、コントロールパネルのウィンドウが表示されてから「TCP/IP」をダブルクリックします。



5 経路先を選択する

「TCP/IP」設定ウィンドウの「経路先」リストで、「Ethernet」を選択します。



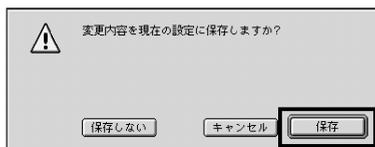
6 設定方法を選択する

「TCP/IP」設定ウィンドウの「設定方法」リストより、「DHCPサーバを参照」を選択します。



7 「TCP/IP」設定ウィンドウを閉じる

ネットワークの設定が終了したら、「TCP/IP」設定ウィンドウを閉じます。このとき、「変更内容を現在の設定に保存しますか？」というメッセージが表示された場合、「保存」をクリックします。



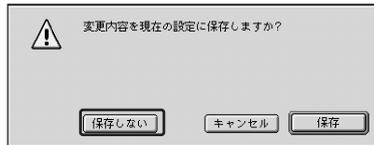
お知らせ

- Internet Explorer 5.1.6以上がインストールされていることをご確認ください。インストールされていない場合には雑誌の付録CD-ROMなどからインストールを行ってください。また、インターネット環境が既にある場合は、マイクロソフトのホームページからダウンロードすることも可能です。
- 「フレッツ接続ツール」を使用する必要はありません。

3

「TCP/IP」設定ウィンドウを閉じる

ネットワークの設定が終了したら、「TCP/IP」設定ウィンドウを閉じます。このとき、「変更内容を現在の設定に保存しますか？」というメッセージが表示された場合は、「保存しない」をクリックします。



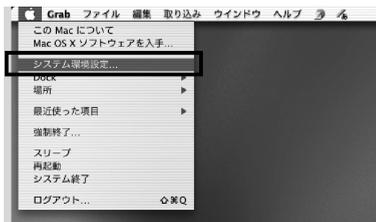
ネットワークの設定 (Mac OS Xの場合)

1 システム環境設定を表示する

Dock上の「System Preferences」アイコンをクリックして、「システム環境設定」を表示します。



※ Mac OS Xの標準状態では、Dockに「システム環境設定」のアイコンが登録されています。Dockから削除してしまった場合は、「アップル」メニューから「システム環境設定」を選択します。



2 ネットワークの設定項目をクリックする

「システム環境設定」のウィンドウから「ネットワーク」をクリックします。



3 ネットワークの種類を選択する

「ネットワーク」ウィンドウのタブの上部にある「設定」リストより、「内蔵Ethernet」を選択します。



4 「TCP/IP」を設定する

「TCP/IP」タブをクリックし、TCP/IPの設定画面を表示します。設定内容が以下のようになっていることを確認します。

- ・ 「設定」：「DHCPサーバを参照」
- ・ 「DHCPクライアントID」：空白
- ・ 「ドメインネームサーバ」：空白
- ・ 「検索ドメイン」：空白



5 「PPPoE」のチェックを外す

「PPPoE」タブをクリックし、PPPoEの設定画面を表示します。「PPPoEを使って接続する」にチェックがついている場合は外します。本商品を使いBフレッツやフレッツ・ADSLなどに接続するときは利用しません。



6 「AppleTalk」のチェックを外す

「AppleTalk」タブをクリックし、AppleTalkの設定画面を表示します。「AppleTalk使用」にチェックがついている場合は外します。



7

プロキシを設定する

「プロキシ」タブをクリックし、プロキシの設定画面を表示します。ここでチェックがついている場合は、すべて外します。



8

ネットワーク設定を保存する

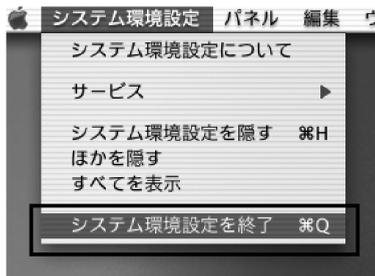
ネットワークの設定が終了し、変更した部分があった場合は、右下の「保存」をクリックします。また、「保存」を押さないでほかの設定を行う場合、「設定の変更点を保存しますか?」というメッセージが表示されるので、「保存する」をクリックします。



9

「システム環境設定」を終了する

メニューバーの「システム環境設定」→「システム環境設定を終了」を選択して終了します。



お知らせ

- Internet Explorer 5.2.2以上がインストールされていることをご確認ください。インストールされていない場合には雑誌の付録CD-ROMなどからインストールを行ってください。また、インターネット環境が既にある場合は、マイクロソフトのホームページからダウンロードすることも可能です。
- 「フレッツ接続ツール」を使用する必要はありません。

ネットワークの設定を確認する (Mac OS Xの場合)

Mac OS Xでパソコンと本商品が正しく接続されているかどうか確認したい場合には以下のようにしてください。

1 システム環境設定を表示する

Dock上の「System Preferences」アイコンをクリックして、「システム環境設定」を開きます。「システム環境設定」ウィンドウから「ネットワーク」をクリックします。



2 ネットワークの種類を選択する

「ネットワーク」ウィンドウのタブの上部にある「設定」リストより、「内蔵Ethernet」を選択します。



(次ページに続く)

3 「TCP/IP」を確認する

「TCP/IP」タブをクリックしてTCP/IPの設定画面を表示し、IPアドレスが割り当てられていることを確認します。IPアドレスは初期設定状態の場合192.168.1.2～192.168.1.11の範囲のいずれかが設定されます。



4 システム環境設定を終了する

メニューバーの「システム環境設定」→「システム環境設定を終了」を選択して終了します。

■ 仕様一覧

項目	仕様	記事
WANインタフェース	10BASE-T/100BASE-TX (IEEE802.3/802.3u) X1ポート (RJ45)	
LANインタフェース	10BASE-T/100BASE-TX (IEEE802.3/802.3u) X4ポート (RJ45)	
電話機インタフェース	収容回線数：1回線 (RJ11)	
加入電話インタフェース	収容回線数：1回線 (RJ11) 技術基準適合 (アナログ電話回線)	
無線拡張インタフェース	PC Card Standard (Card Busインタフェース)・ TYPE II	Web Caster FT-STC-Oa/g もしくはWeb Caster FT- STC-Va/g用
使用電源	AC100 V ± 10 % 50/60 Hz	
消費電力	最大12 W	
外形寸法 (mm)	約70 (W) × 207 (D) × 216 (H)	突起部を除く。 本商品を横置き や重ね置きしな いでください。 バランスがくず れて倒れたり、 落下してけがの 原因となること があります。
質量	約550 g	商品本体のみ
動作環境	温度：0～40 °C 湿度：5～85 %	結露しないこと
EMI	VCCI クラスB	
情報処理装置等電波障害自主 規制協議会 (VCCI)	クラスB情報技術装置	

各種サービスについて

NTTネットワークサービスへの対応について

下記の「加入電話付加サービス等対応状況表」をご確認ください。「加入電話付加サービス等対応状況表」は、本商品に接続された加入電話回線から当該付加サービスを利用できるかどうかについて記載しています。

ただし、IP電話としての通話は、加入電話付加サービスの対象外となります。また、IP電話利用中（発着/通話中）は、加入電話付加サービスが動作しない場合もありますのでご注意ください。なお、IP電話サービスとしての対応状況については、ご契約のプロバイダにご確認ください。

■ 加入電話付加サービス等対応状況表

サービス名	【凡例】	
	対応可否	○：従来どおりご利用いただけます。 ●：加入電話通話時は従来どおりですが、IP電話通話時は留意が必要です。 △：一部制約事項があります。 ×：利用できません。
■着信者として下記サービスをご利用になる場合		
ナンバー・ディスプレイ キャッチホン・ディスプレイ ネーム・ディスプレイ	△	IP電話利用中（発着/通話中）の加入電話着信の場合は、発信者番号情報が通知されません。
ナンバー・リクエスト 二重番号サービス でんわばん	●	IP電話への着信時は動作しません。
ナンバー・アナウンス ナンバーお知らせ136	●	IP電話への着信履歴はお知らせされません。
迷惑電話おことわりサービス	●	IP電話への着信は拒否できません。
なりわけサービス	△	IP電話サービスをご利用の場合と同じ着信音が鳴る場合があります。
キャッチホン	●	加入電話通話中の加入電話着信時のみ動作します。
キャッチホンII マジックボックス（キャッチホン機能）	△	加入電話通話中の加入電話着信時のみ動作します。IP電話利用中の加入電話着信はメッセージセンタに転送されません。またセンタでメッセージが残っている場合、ハンドセット（受話器）を取り上げるたびに「ブー」の前に送出される「ブッ、ブッ、」という音は鳴りません。
ボイスワープ ボイスワープセレクト マジックボックス（転送機能）	△	加入電話への着信時のみ動作します。 解除忘れ警告音が鳴らない等の誤作動をする可能性があります。また、登録した呼出回数より着信音の鳴動回数が少なくなる場合があります。 応答後転送を利用する場合、通話中にフッキングしても転送できないことがあります。 話中時転送は、加入電話通話中の加入電話着信時のみ動作します。
転送でんわ	△	加入電話への着信時のみ動作します。 解除忘れ警告音が鳴らない等の誤作動をする可能性があります。
モデムダイヤルイン	×	モデム信号を識別することができないため、モデムダイヤルイン対応電話機をご利用の場合であっても鳴り分けができません。
PBダイヤルイン	×	着信できません。

■発信者として下記サービスをご利用になる場合		
トリオホン	×	フッキング信号を加入電話回線に送出できず通話が切断されるため、第2発信できません。
空いたらお知らせ159	●	相手先がIP電話通話中だった場合はご利用できません。
ボイスボックス でんわ会議 短縮ダイヤル	○	センタへ発信するときは「0000」（ゼロ4回）を付与してダイヤルしてください。
#ダイヤル	○	加入電話回線を自動的に選択し発信します。
フリーアクセス ナビアクセス APナビ ダイヤルQ2	○	ご契約のIP電話サービスが左記のサービスを対象外としている場合は、加入電話発信に自動切替されます。
オフトーク通信サービス ノーリング通信サービス	○	宅内装置をIP電話対応機器と単体電話機の間接続した場合は動作しませんが、スプリッタとIP電話対応機器の間接続した場合は動作します。
Lモード	△	センタでメッセージが残っている場合、ハンドセット（受話器）を取り上げるたびに「ブー」の前に送出される「プッ、プッ、」という音は鳴りません。また、ご利用の電話機によっては正常に通信できない場合があります。

（2005年10月現在の情報です。）

各種サービスについて

加入電話回線を選択する電話番号

加入電話回線を利用する電話番号は以下のとおりです。

分類	番号	項目
緊急	110	警察
	119	消防
	118	海上
サービス	100	100番通話
	106	コレクトコール（コミュニケータ扱い）
	108	自動コレクトコール
	107	新幹線列車通話
	117	時報
	177	天気予報
	171	災害用伝言ダイヤル
	122	固定優先接続機能解除 ※1
	104	番号案内
受付	115	電報申込
	113	故障受付
	114	お話中調べ
	116	注文受付
	14X	ボイスワープ設定用番号など
	136	ナンバー・アナウンス/ナンバーお知らせ136
	159	空いたらお知らせ159
	121	クレジット通話 ※1

※1 番号入力後、続けて番号入力のあるもの

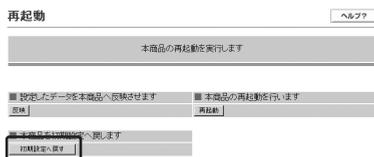
（2005年10月現在の情報です。）

本商品の初期化について

初期化とは、本商品に設定した内容を消去して購入時の状態に戻すことをいいます。本商品がうまく動作しない場合、今までとは違う回線に接続し直す場合、または設定を間違えた場合は、本商品を初期化して初めから設定し直すことをお勧めします。

いったん初期化すると、それまでに設定した値は全て消去され、初期状態に戻りますのでご注意ください。(IP電話に関する設定もすべて消去されてしまいますので、設定をやり直してください。また、ログ情報も消去されます。) 本商品の初期化には、2種類の方法があります。

Webブラウザによる初期化



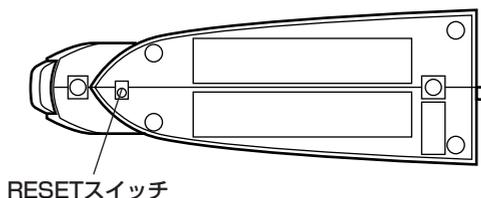
(「再起動」(➡3-25) を参照してください。)

RESETスイッチによる初期化

本商品底面にある、RESETスイッチを押しながら電源を入れ、PPPランプが橙(点滅)になるまで押し続けてください。

起動後、PPPランプが橙(点滅)になれば、初期化完了です。

〈本商品 底面図〉



本商品に設定する各種のユーザ名(ID)やパスワードは重要な個人情報です。情報を盗まれると悪用される可能性がありますので、情報の管理には十分お気をつけください。本商品を当社に返却したり廃棄したりする場合等、本商品の利用をやる際は、必ず初期化を行い、設定された情報を消去してください。本商品を初期化されても、フレッツ・セーフティのオンライン登録を再度行っていただく必要はありません。

ASCIIコード表

ASCII (American Standard Code for Information Interchange 情報交換用アメリカ標準コード) とは、1963年にANSI (American National Standards Institute アメリカ規格協会) によって定められた情報交換用の文字コードです。16進数2桁 (7ビット) で34文字の制御コードと94文字の文字コードを構成し、英数字 (a~z、A~Z、0~9) と基本的な記号 (!、#、\$、&など) を表現します。

上位3 ビット ↓ 下位4 ビット	0	1	2	3	4	5	6	7
0	NUL	DLE	SP	0	@	P	`	p
1	SOH	DC1	!	1	A	Q	a	q
2	STX	DC2	"	2	B	R	b	r
3	ETX	DC3	#	3	C	S	c	s
4	EOT	DC4	\$	4	D	T	d	t
5	ENQ	NAC	%	5	E	U	e	u
6	ACK	SYN	&	6	F	V	f	v
7	BEL	ETB	'	7	G	W	g	w
8	BS	CAN	(8	H	X	h	x
9	HT	EM)	9	I	Y	i	y
A	LF/NL	SUB	*	:	J	Z	j	z
B	VT	ESC	+	;	K	[k	{
C	FF	FS	,	<	L	\	l	
D	CR	GS	-	=	M]	m	}
E	SO	RS	.	>	N	^	n	~
F	SI	US	/	?	O	_	o	DEL

※本書および詳細取扱説明書でASCIIコードと記載している場合は上記表の網掛け部分 (制御コード、「」、「:」、スペース) を除いた文字・記号を示します。

アルファベット

- 10/100BASE-Tランプ1-4
- 10BASE-T8-29
- 100BASE-TX8-29
- ALARMランプ1-3,2-8
- ASCIIコード8-34
- Bフレッツ (マンションタイプVDSL方式)
 - に接続2-4
- Bフレッツ(マンションタイプVDSL方式以外)
 - に接続2-6
- CD-ROM10,15
- DHCP設定2-16,8-13
- DNS2-15,2-16,8-12
- ESSII7-8
- HACKERランプ1-3,2-8
- ipconfigコマンド2-17,8-15
- IPアドレス
 -2-15,2-16,8-9,8-12,8-15
- IP電話回線3-21
- LANカード1-2
- LAN側接続ポート1-4
- LANケーブル2-2,2-4,2-6
- LINEポート1-4
- LINKランプ1-4
- Ping7-3
- POWERランプ1-3,2-8
 - 点灯しない場合2-8
- PPPoE2-14,8-24
- PPPランプ1-3,2-8
- TCP/IP2-15,8-5,8-12,8-17
- TELポート1-4
- TELランプ1-3,2-8
- VIRUSランプ1-3,2-8
- VoIPランプ1-3,2-8
- WAN側接続ポート1-4
- WANランプ1-3,2-8
- winiupcfg8-8

五十音

【ア行】

- アースケーブル1-4
- アース端子1-4
- インターネットサービスプロバイダ設定3-5
- インターネット接続3-20
- オンライン登録
 - NTT西日本をご利用の場合5-16
 - NTT東日本をご利用の場合5-2

【カ行】

- 回線を接続する2-2,2-4,2-6
- 加入電話回線を選択4-4
- キャッチホン4-5
- 緊急通報4-4
- ゲートウェイ8-7

【サ行】

- 再起動3-25
- サブネットマスク8-20
- 仕様8-29
- 初期化8-33
- スプリッタ2-2
- セキュリティ対策ファイル6-2
- 接続パスワード3-5
- 接続ユーザ名3-5
- セットアップする1-5

【タ行】

- デフォルトゲートウェイ8-9
- 電源アダプタ1-2,2-3,2-5,2-7
- 電源アダプタコード端子1-4
- 電話
 - 相手がお話中のとき4-2
 - 電話を受ける4-3
 - 電話をかける4-2
- 電話機コード1-2,2-2,2-4
- 電話番号による回線選択4-4
- トラブルや疑問点がある場合7-2

【ナ行】

- ナンバー・ディスプレイ4-8
- ネットワークの設定2-12

【ハ行】

- バージョンアップ3-7,6-1
 - 自動バージョンアップ6-4

- バージョンアップお知らせ機能 ……6-8
- パソコンと接続 ……2-3,2-5,2-7
- パソコンのネットワーク設定を確認する
 - Mac OS 9.04 以降の場合 ……8-20
 - Mac OS X の場合 ……8-27
 - Windows® 2000 の場合 ……8-14
 - Windows® 98/Me の場合 ……8-8
 - Windows® XP の場合 ……2-17
- パソコンのネットワークを設定する
 - Mac OS 9.04 以降の場合 ……8-16
 - Mac OS X の場合 ……8-22
 - Windows® 2000 の場合 ……8-10
 - Windows® 98/Me の場合 ……8-4
 - Windows® XP の場合 ……2-12
- ファームウェア ……6-4
- ファイアウォールルール ……6-2,6-18
- フッキング ……4-5
- フレッツ・ADSLに接続 ……2-2
- フレッツ・セーフティ登録と廃止 ……5-1
- 【マ行】**
- 無線LANカード ……3-22
- 無線LANカードスロット ……1-4
- 【ラ行】**
- ランプの確認 ……2-8
- ランプ表示 ……1-3,1-4
- 利用中電話サービス ……3-16

お買い上げ商品の保証および 保守サービスのご案内

●保証について

保証期間（1年間）中の故障につきましては、「保証書」の記載にもとづき当社が無償で修理いたしますので、「保証書」は大切に保管してください。

（詳しくは「保証書」の無料修理規定をご覧ください。）

●保守サービスについて

保証期間後においても、引き続き安心してご利用いただける「定額保守サービス」と、故障修理のつど料金をいただく「実費保守サービス」があります。

当社では、安心して商品をご利用いただける定額保守サービスをお勧めしています。

保守サービスの種類は

定額保守サービス	● 毎月一定の料金をお支払いいただき、故障時には当社が無償で修理を行うサービスです。
実費保守サービス	● 修理に要した費用をいただきます。 （修理費として、お客様宅へお伺いするための費用および修理に要する技術的費用・部品代をいただきます。） （故障内容によっては高額になる場合もありますのでご了承ください。） ● 当社のお問い合わせ先窓口まで商品をお持ちいただいた場合は、お客様宅へお伺いするための費用が不要になります。

注 意

本商品は、外国為替および外国貿易法が定める規制貨物に該当いたします。

本商品は、国内でのご利用を前提としたものでありますので、日本国外へ持ち出す場合は、同法に基づく輸出許可等必要な手続きをお取りください。

NOTICE

This product, which is intended for use in Japan, is a controlled product regulated under the Japanese Foreign Exchange and Foreign Trade Law. When you plan to export or take this product out of Japan, please obtain a permission, as required by the Law and related regulations, from the Japanese Government.

当社ホームページでは、各種商品の最新の情報やバージョンアップサービスなどを提供しています。本商品を最適にご利用いただくために、定期的にご覧いただくことをお勧めします。

当社ホームページ：
【NTT東日本】 <http://www.east-plus.com/>
【NTT西日本】 <http://www.ntt-west.co.jp/kiki/>

フレッツ・セーフティに関するホームページ：
【NTT東日本】 <http://flets.com/safety/>
【NTT西日本】 <http://flets-w.com/safety/>

使い方でご不明の点がございましたら、下記へお気軽にご相談ください。

■NTT東日本エリア（北海道、東北、関東、甲信越地区）でご利用のお客様

●本商品の取り扱いに関するお問い合わせ

 **0120-970413** (9:00~21:00)

携帯電話・PHS・050IP電話からご利用の場合（通話料金がかかります）

03-5667-7100 (9:00~21:00)

※年末年始12月29日～1月3日は休業とさせていただきます。

●故障に関するお問い合わせ

 **0120-242751** (24時間 年中無休[※])

※故障修理等の対応時間は平日9:00~17:00

土・日・祝日および年始1月1日～1月3日は休業とさせていただきます。

●フレッツ・セーフティおよびセキュリティに関するお問い合わせ

03-5442-7533 (9:00~17:00)

※土・日・祝日および年末年始12月29日～1月3日は休業とさせていただきます。

■NTT西日本エリア（東海、北陸、近畿、中国、四国、九州地区）でご利用のお客様

●本商品の取り扱いに関するお問い合わせ

 **0120-109217** (9:00~17:00)
トークニーナ

※年末年始12月29日～1月3日は休業とさせていただきます。

●故障に関するお問い合わせ

 **0120-248995** (24時間 年中無休)

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

●セキュリティに関するお問い合わせ

 **0120-248303** (9:00~17:00)

※年末年始12月29日～1月3日は休業とさせていただきます。

電話番号をお間違えにならないように、ご注意ください。